滿洲日報
九月廿八日發行
發行人 鈴木界 編輯人 橋本喜代治 印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

日支關係暗いなかに 有吉公使國書捧呈式 けふ南京で滯りなく終る

【南京二十八日發】有吉新任駐支公使の國書捧呈式は滿洲國承認後の日支關係暗澹たる最中の今日午前十一時より國民政府駐京辦事大禮堂に於て嚴かに行はれ十一時四十分滯ほりなく終了した、この日支那側は我總領事館、國民政府附近及公使の通過の道筋に多數の軍警を派し警戒嚴重を極めた、この日有吉公使は勳一等瑞寶章を佩した大禮服姿で矢野、横竹補參事官、田代、北岡陸海軍武官、堀内、須磨、上村、岡崎、太田の各書記官等を隨へ國民政府接待員の出迎へを受けて日支國旗を交叉した自動車に分乘し十時四十五分領事官邸を出で國民政府に向つた、國民政府では正門の輕機關銃隊の警戒物々しき中を一行は儀仗兵の最敬禮軍樂隊の君が代吹奏裡に參進十一時大禮堂に入る、主席林森は正面に、立向つて左には羅文幹、居正、黃紹雄、陳公博等の支那側要人侍立、我方は有吉公使を中心にこれに對す、この時羅文幹外交部長の紹介に依つて公使は林森に着任の挨拶を述べ次いで信任狀及び重光前公使の辭職書を捧呈、これを受けた林は『貴公使の來任に多大の期待をかけるものである』と答辭をのべた、斯くて意義深き國書捧呈を終るや林と有吉公使は固き握手を交し公使一行は大禮堂を退出主席辦公廳應接室で日支要人シャンパンを拔いて日支親善の前途を祝福したが時節柄一脈の淋しさの漂ふのは見逃し得なかつた、斯くて公使一行は再び軍樂隊の吹奏裡に國民政府を辭去した、時に十一時四十分であつた【寫眞右有吉公使、左林主席】

『兩國間の理解を增進』 互ひに挨拶を交換

【南京廿八日發】國書捧呈式に於ける有吉公使の挨拶左の如し

今日命を奉じて國書を捧呈するは光榮の至りである、日支の篤實なる國交を增進するは兩國の繁榮東洋平和の爲であり世界平和の基礎である、日本政府はこの點に深く注意し**兩國間の理解を一層增進し兩國の使命を完成する**を希望してやまない、本公使は最善をつくしてこの目的を達し度く貴國の助力を得ば幸甚である、謹んで貴首席の政躬康泰と國運の隆昌を祈る

これに對して林首席は左の如き答辭を述べた

貴公使に親しく接するは余の欣幸とするところである、日支の篤實なる關係が兩國の繁榮東亞と世界の平和に貢獻すべきは極めて同感である、**貴公使今回の來任は必ず兩國間の利害を增進すべく中國政府は誠心誠意協助を惜まぬもの**である、この機會に日本皇帝陛下の政躬御康泰を祝頌し貴公使の健康を祈る

滿洲國を承認せば直接交渉應諾 我政府當局の方針

【東京二十八日發】聯盟內部と支那側に擡頭しつゝある日支直接交渉論に對しては我政府當局はその成行を注目してゐるが我政府の方針は既定の如く滿洲國の獨立國家としての存在に何等かの變更を加ふる如き直接交渉には到底應諾し難しとしてゐる、卽ち

一、滿洲國の獨立とその承認は嚴然たる既成の事實で所謂滿洲問題は既に日支交渉の圈外に在る日本政府としては**支那政府が滿洲國を獨立國家として承認する用意あるを示す場合にのみ滿洲問題に關する直接交渉を受諾する**

一、支那政府が滿洲國の存在を前提とし**支那本部地方に於ける既存條約の尊重權益の確認排日取締等の解決を期し**日本は欣然應ずる、蓋しこれに依つてのみ日支滿三國の共存共榮を確立し得るからである

日本と一戰 孫科上海で又も豪語

【上海二十七日發】上海に在る孫科は二十七日外人記者團に對し左のステートメントを發表した

日本が今日の如く滿洲を獨立させたのは南京政府の策が當を得ず對日國交斷絕を實行しなかつた爲めである、而し日本が現に戰爭しつゝあるに拘らず使節を國都に迎へ國交を親密ならしめんと猿芝居をやつてゐる、斯くては滿洲の回復は絕望で支那は自滅あるのみだ、國民政府は何故義勇軍に武器彈藥を供給せぬか、余の北上は政府と民衆の對日の決意を促す爲めだ、併してアメリカもジエネーヴの形勢如何に依つては日本を敵に廻す覺悟を漏らしてゐるが支那としても日本と一戰の覺悟を爲すべきでこれに依りアメリカその他諸國の輿論に最後の決心を與ふべきだ

宋子文語る

【上海二十七日發】國府財政部長宋子文は蔣介石の招電に依り二十七日正午發汽車で廬山に向ふに際し記者に對し語る

對日關稅賠償金を來月より支拂停止するとの報が傳へられてゐるが未だ決定した譯でなくメーズ總稅務司に右指令を發したとの報は誤報である、蔣介石との會談は海關問題其の他重要問題であるが更に學良の意向も參酌して適當な對策を講ずる積りである

恩給法改正と軍部意嚮

【東京二十七日發】濱口內閣時代の懸案たる恩給法の改正に就き現內閣は出來る限り明年度より適宜實行し得べき意思の下に主務當局をして硏究せしめて居るが陸海軍方面では今日の財政々策はインフレーションに近い結果を示して居ると云ふ意味から餘り氣乘せず、若し如何にしてもこの際改正すると云ふのであるならば全體受給者の一割位を占めて居る恩給のたゞとりの觀ある方面卽ち恩給と歲費との二重どり、巨額の收入を有して居る恩給受給者等を淸算すべしと主張して居る

鮑駐日全權一行門司に到着 官民に送られて東上

【門司特電二十八日發】滿洲國最初の駐日使節たる鮑觀澄氏は夫人その他を伴ひ今朝七時半うすりい丸で門司に着いた、記者團は昨夜から港外六連まで出かけて迎へる空は薄曇であるが鮑全權の顏は晴やかに抱負を語る、門司に着くと關門兩市長、憲兵隊長その他官民多數が出迎へて賑やかな上に寫眞班が活躍して混雜を極める、關門兩市から果物を贈る、かくて全權一行は下關水上署のランチで下關に上陸多數官民の見送りを受け九時發の急行で東上した

露國の對滿態度は既に事實上の承認 露都外交界の觀測

【モスクワ二十七日發】ソウエート政府筋ではロシアの滿洲國承認計畫の報を否定して居るが當地外交界では蘇政府が滿洲國領事のモスクワその他ロシア都市駐在を承認したのを以て事實上の承認とみなして居る、東支鐵道その他滿洲に在るロシアの權益及び約二百の在留ソウエートロシア人に關する問題は當然事實上ソウエート政府と滿洲國との直接折衝を必要とし既に幾多の文書の交換を行つて居る、唯問題は新領事館をモスクワに置いて滿洲國領事と見るか支那國領事と見做すかの點が一寸疑問である、他方日露關係は頗る改善され新聞論調も却て日米間の事態緊張の方に多大の關心を持つて居る模樣である

日支外交々涉に移る 滿鐵は解決迄の處置に腐心 支那の大連港壓迫問題

急迫した南京政府の大連港壓迫問題に關して最も關係深き滿鐵では商事部と總務部外事課とが引續き協議を重ね二十八日は上海事務所を通じて上海總領事館と打ち合せ又東京支社を通じて外務省の

指示 を仰ぐところがあつたが有吉公使は目下南京に國書捧呈に赴いてゐるので同公使の最初の仕事として處理されることになるう、かく問題は日支兩國の外交々涉に移されたので滿鐵としては一に日本政府の指示によつて動くわけであるが、政治的解決をなしつゝある間も商取引は行はれるからその間の取扱ひを如何になすべきかに關係者は最も腐心してゐるが上海における輸入稅を支那側の一方的手段によつて引出されぬごとき方法で海關取扱銀行に供託するのも一方法であるが先年のメース供託のごとく支那側の課稅を承認したと同樣の結果となるので滿鐵が再びこの方法に出るか否かは

疑問 とされてゐる、しかしこれらの手段を講ぜずに上海に撫順炭を陸揚げする時は直に正面衝突を起すわけであるからこれらの點についても滿鐵は今後一々政府の指示を待つて愼重に行動するものとごとく、たゞ幸ひ二十四日以後の大連入港の積取船は目下のところないのでこゝ數日は餘裕がありこの間に何らかの具體的交涉が進められるものと見られてゐる

廿四日迄の船 從來通り扱ふ

二十四日までのカーゴー、サーチフイケートを持つて出帆した各船の積荷について滿鐵ではその後の情報を待つてゐるが、二十八日上海より右諸船だけは從來通りの取扱ひをなすことになつた模樣との入電があつた、若しこの通りになれば今二十八日大連を出帆する山西丸の撫順炭四、四〇〇噸も無事上海を通關するわけである、しかし同船で二十四日シー・シーは完了するから今後はいよいよ輸入稅問題が本調子となるわけである

支那の狡猾な意圖 日本を引廻して局面の展開策 日本側も愼重を持す

南京政府が大連と營口を差別待遇したのは日本と滿洲國との離間を策したかんとした巧緻を極めた外交作戰でそれだけに日本側關係者も愼重な態度で對策を

講究 してゐる、支那側の意圖は昨報のごとき營口經由を壓迫するときは滿洲人商工業者を苦境に陷らしむるためとの論據の他に日本は大連海關の獨立を幇助して明治四十一年の大連海關に關する日支協約を一方的に破棄した故に關東州租借地には支那海關なく從つて外國と認むる他なしといふにあるもの、ごとくこれによつて大連經由に輸入稅を課するしも支那が滿洲國を承認したわけでないとの法的根據を置いてゐるもの、如くである、しかく反對に營口經由に輸入稅を課しその原產地證明權を支那政府の手に

保留 したことは多少交涉の餘地を殘した巧妙な戰術と見られこれで巧に日本を外交的に引廻し局面展開を圖らんとする底意と見られてゐる

韓復榘軍 龍口を占領

【芝罘二十七日發】韓復榘軍は今や破竹の勢ひを以て劉珍年軍を壓迫しつゝあり、その一部は龍口を占領せるが一萬は一坦々たる自動車道路を芝罘に向け進軍中で今夜中に黃縣を占領の豫定芝罘は目下支那海軍に警備されて居るが附近部落民相繼いで避難、混雜を極めて居る

滿鐵事業資金捻出 本腰的に硏究 興味を惹く起債方針

新線敷設請負の大事業の他に昭和製鋼所、硫安工場、アルコール抽出工場等の新規事業を控へる七年度より八年度へかけての滿鐵は巨額の事業資金を要し、その捻出を如何にすべきやは當面の大問題となつてゐる、しかして本問題を携へて既に橋本東京支社經理課長は來連し、內地市場における金融狀況および東京支社としての意見を

具陳 したが、本社經理部でもこれが對策を急ぎ、一方重役會議も製鋼所その他の新規事業を片付けたからいよいよ本問題に專心することゝなつた、第一に起る問題は十月に募集豫定だつた二千萬圓の社債を募集するか否かである、七年度の滿鐵の金繰り豫定は八月に株式拂込二千五百萬圓と社債五千萬圓を得、さらに十月に二千萬を起債し年度始めの剩餘金三千萬圓とを合して一億二千五百萬圓で、昭和六年度末の單名手形の決濟社債利子、配當、賞與の支拂および新線工事費に充當することになつてゐた、しかるに新線工事が

種々 の事情でやゝ遲れたため八月の起債だけで現在滿鐵の手許有高は四千萬圓に達し、十月より十二月末までの社債利子五百萬圓、年末配當五百萬圓を支拂ふならば三千萬圓を殘し今年度中の新線費の支拂その他に不自由せぬことが明かとなつた、よつて十月の二千萬圓起債はその必要を認めぬわけで社內の起債不要論はこゝに起因してゐる

しかし八年度の滿鐵の所要資金は新線敷設五千萬圓、製鋼所、硫安工場、抽出工場費二千萬圓、一般新規事業費一千萬圓、計八千萬圓で二千萬圓づゝの起債とすれば四回、無理をして三千萬圓づゝ募集するも三回を要する、かく明年度一年間に

頻繁 に起債することは極めて困難が伴ふ上、あまりに必要に迫られてからだと銀行に足下を見透されて不利を招く虞あるから寧ろ今年十一月ごろ二千萬圓起債し更に明年一月より三月までの間に起債して餘裕を見ておくべしといふが起債論者の主張である、これに對し非起債論側は現在手許資金がダブついてゐる上に起債すればいよいよ金利を損するとし起債論者側は滿洲において預金しておくのは金利が高いだけにそう不利でなく、むしろ起債の機を逸する不利の方が大なりとしてゐる

この起債の時期を選ぶことは滿鐵のごとき大事業會社としては最も重要なことで、過去においても利不利幾多の

實例 が殘されて居り昨年のごときは一寸した手違ひで短期の單名手形を六七千萬圓も背負込んで非常な苦境に陷つたごとき經驗もあるので、今年末より明年にかけての滿鐵の起債方針が如何に決定するかは興味をもつて見られてゐる

國際政局と滿洲問題の自主的解決 中野正剛氏の講演(一)

本社主催の中野正剛氏講演會は既報の如く廿七日午後開催非常な盛況を示したが左に連載するのは當日に於ける氏の講演の要領を筆記したものである、氏は演題を特に明示しなかつたのでその要旨を汲んで假に「國際政局と滿洲問題の自主的解決」と表題して置いた、文責と共に題名も亦記者に責任あることを茲に特記し講演者及び讀者の御諒解を願つて置く

昨秋滿洲事變勃發以來滿洲國建國に對し又日滿兩國親善關係增進のために多大の努力を拂つて居られる在滿同胞諸君の姿をはるかに新聞紙上で拜見致し諸君の獻身的御努力に對して私は滿腔の敬意を拂ふと共に又苟くも建國の歷史的記錄としても建國といふ大事業に參與してをられる諸君の環境を甚だうらやむものである、實は諸君からお話を聞くべき順序のものであるその私が諸君の前に立つてお話するのは順序違ひであるが熱烈なる御要求があつたので全く無準備のまゝ此處に現はれた次第である

三月一日滿洲國建國の宣言が發せられた時私共は躊躇せずこれを國家として承認すべしと主張し大いに內地の政界に唱へたのである、當時犬養總理大臣は急がずともよい、大體それがものになるかならないか判らんじやないか、なつたら何時でも承認するといひ、次で齋藤首相も「滿洲國が獨立國として形態內容を具備するに至つたならば何時でも承認する、輕々になすべきでない」犬養氏の談といひ齋藤總理の聲明といひ、調子が異るのみで內容に至つては同一である、私共は之に對して見解を異にするのである、苟も一國を代表するものが外に向つてものをいふ時その背後には六千萬の國民が固唾を呑んで居てその事が世界の外交に對して重大なる壓力を加へるものであるといふ自信を持つことが先決問題であると私は思ふ、私は茲に黨利黨略に捉はれないことを前提として暫く御靜聽を煩はしたい次第である

滿洲國の建國は日滿兩國の融和、親善、打つて一丸となることは日本國民全體の希望であり滿洲國三千萬の希望である、由來一國民の意志を決定するものはその國を圍繞する世界の環境が壓力がその進路を發見せしめるものであると私は信ずる、日本が滿洲國を承認し滿洲國を諸外國に向つて獨立國としての權威を外に向つて全うせしめる責任を負ふやうになつた原因は世界の環境が日本民族を壓迫して茲に出づるあらずんば自己の生存を全うし得ずとの結論に到達した結果である、滿洲國が形態を具備し物になりさうだつたら承認するといふのでは斷じていかぬ、滿洲國と共に浮沈を共にするといふ決心がなければ滿洲國は斷じて獨立國としての形態內容を備へるものではない、この決意こそは世界や極東の形勢を動かし得るものであり日本の意向が世界を動かさずとも極東の輿論を動かすものであるといふことが日本の外交に携はるもの、第一前提として持つてをらねばならぬ信念だと私は思ふ

日支の關係は世界の變化と共に幾度か變り育ち行く日本、目覺め行く支那、お互ひに相携へ親善を續けて行かうといふのが日本國民の變らない大方針であつた、然し歐洲大戰後世界の傾向は變つて來た、大戰前までは世界の外交界はその立場を異にしその特殊性を發揮して生きて行くといふのが大勢であつたが大戰爭中に國力を傾倒して戰爭に從事しその結果徐々に世界の動きは變つて來たのである

人事

▲柳井勇三氏(正隆銀行常務)二十八日長平丸で天津方面へ、十月四日歸連の豫定
▲北山勘一氏(滿鐵囑託)二十八日午前入港あめりか丸にて歸連
▲藤益三氏 同上
▲野村莊太郎氏(日本赤十字社滿洲本部員)同上
▲折下吉造氏(東京帝大講師)同上着連
▲五泉賢三氏(辯護士)同上
▲荒木芳造氏(江東製藥重役)同上
▲アルバート・オウスティン氏(園藝家)同上
▲三木泰治氏(千葉高等園藝教授)同上
▲中村惠氏(中央公論編輯部員)同上
▲江口親憲氏(前關東廳商工課長)同上
▲霜田忠雄氏(輸入組合理事)同上
▲小川小三郎氏(濱松飛行聯隊附大尉)同上
▲倉內源次郎氏(京大敎授)二十八日午前九時發北行
▲小澤宣義氏(滿鐵港灣課長)同上
▲若月太郎氏(大連競馬俱樂部理事長)同上
▲鄭孫先氏(啓東煙草重役)同上
▲山中德二氏(關東廳商工課長)二十八日新任挨拶のため大連各方面を歷訪
▲安達金之助氏(在ニューヨーク著述家)廿八日出帆のばいかる丸にて東上

うらる丸船客

【門司特電二十八日發】卅日大連入港豫定のうらる丸の主なる船客諸氏

新京領事沼正記、金福鐵道重役和田俊、奉天醫大早川富之助、滿鐵社員木村矩彥、辯護士寺島由松、商工省事務官中川信、同酒井喜四、同技師佐藤才止、淺野セメント社員中川博、同小林毎治、金澤商工會議所理事中野觀象、工兵中佐澤田孝次、今中工兵中佐、小池工兵少佐、牧師松井米太郎、加藤怜三、橫田直茂、高山準平、今井博人、濱野榮一

蛇角

◇有吉公使の國書捧呈式、儀禮は華やかなれどお互の心は淋し。

◇但し有吉、林兩氏の公式挨拶に些の皮肉なきを可とす。

◇と思つたら一方では孫科が「ありや猿芝居だ」と毒づく。

◇猿族の見る世界はみなこれ猿世界と解して置く。

◇その孫科、またも日本と一戰の覺悟とほざく、それもよいが後の言葉が米國も、列國も……は相變らずの他力本願。

◇ギリシヤに大地震、西印度に大暴風、やがてはジエネーヴに海嘯位はあるだらう。

◇滿洲にも漸く航空路が開かれる鯤鵬のたより嬉しき新家庭。

滿蒙の戰慄 (112)

直木三十五作 淺枝次朗畫

鬪爭(三ノ四)

上東の横になつてゐる床に、立つて、煙草を喫ひながら

「上東さん、娘さんがあるかね」

と、道木が、云つた。一人の兵は、上東の肩の傷を、洗ひながら

「痛むか」

「しみる」

上東は、だが、それを耐へて、微笑しながら、道木は見上げて

「ありますが」

「何つかへ、勤めてなる——」

「はい——銀座の」

道木は、微笑して

「麗といふ名だれ」

「はい、よく、御存じですな」

「時々、行くんで知つてる。悧巧で、美人で、俺は、大部、參つてたけれど、あはゝゝ」

上東は、繃帶を卷かれて行く、自分の肩を見ながら

「それは、不思議な御緣ですな」

「お父さんが、滿洲の方へ行つてると、聞いてなつたし、名が、同じなんだものだから、いつか、聞いてみやうと、思ふてゐたが」

そう云つた時

「この馬鹿」

と、叫んで、捕虜を、擲つたらしく、ぴしつと、音がした。上東の、繃帶した兵が、立上つて

「もう、外に、重傷兵は、ならんのう」

「はい、居りません——この捕虜が、重傷しとりますが」

「捕虜か」

と、兵が云つて

「上東さん、暫く、寢てゐないといかん」

と、いふと、道木が

「ちやんころの手當をしてやれ」

「はつ」

兵が、出て行つた。

「寢た方がいゝ、傷所を上にしてならんと、餘計出血する。寢て肩をなるべく上へ上げて」

「はい」

「然し、よく働いてくれたね。君が、やつてくれなけりや、どうなつたかわからんらしいが——」

「いえ、そんな事はありません」

「何處に、今まで、なつたのだい。これも、聞こう、聞こうと思ふてゐたが」

「大連になりました」

「何をして?」

「——それは、いつか、詳しくお話しますが、道木さん。私が、死物狂ひに働いたといふ事だけ、記憶しておいて下さい」

「記憶が別に、記憶を、わざわざしなくつても、忘れやしないよ」

「有難う存じます」

上東は、頭を下げて

「私は、滿洲の土になるつもりです、この腕で、身體は駄目、頭も無し——たゞ、一片の志が、私をこゝへ、連れ出したのですが、人間、志だけでは駄目です」

「ふむ」

「もし、私が、この所の土になつたなら、賤つて、娘に、私のことをよく、云つてやつて下さい。日本人らしく、軍人の成れの果らしく、立派に、死んだと、それで本望です」

「麗さんから、便りがあるか」

「やりとりはしとりません」

「ふむ」

道木は、そう云つて、ぢつと、上東の顏を見てゐた。

北滿に暴動

滿洲里に反亂起り 在留邦人危し 海拉爾も危險

【ハルビン特電廿七日發】かれて不穩の樣子があつた滿洲里護路軍蘇炳文の部下は二十七日正午頃叛亂を起し電信電話線を切斷し、チチハルから同地に向つた旅客機は狙撃された、三百の在留邦人の安否は氣遣はれてゐる、二十七日正午同地發チチハルに向ふ筈の旅客機は今なほ到着せず、海拉爾も危險との情報があるが、これ又電線切斷され詳細不明である、また目下の處チチハル以西の列車は不通となつた

【ハルビン二十七日發】當地東支鐵道管理局入報によれば二十七日正午滿洲里は完全に暴動護路軍のため占領され列車は叛亂兵指揮の下に運轉されてゐる在留内外人の生命安否今の處一切不明である

昂々溪も包圍さる 邦人避難

【チチハル二十七日發】大部隊の匪賊昂々溪を包圍し同地は頗る危險となつたので同地の内鮮人居留民五十餘名は二十七日朝チチハルに引揚げた

旅客機が遭難か

【ハルビン二十七日發】二十六日午前八時當地發滿洲里に向つた旅客飛行機は夜に入るも歸還せずチチハルよりも一切通信無く憂慮されて居るが暴動を起した護路軍のため射落されたのではないかと氣遣はる

吉林省の匪賊 活動を中止 討伐されて勢力なし

【吉林特電二十八日發】先般以來吉林を中心として匪賊の横行最もはげしかりしが、例の馮占海、宮長海匪が永吉縣境において敗れ熱河地方に撃退されてからの彼等は勢ひを削がれ九月十八日前後を期して吉林を襲撃する計畫もこれがため水泡に歸したもの丶如く、殊に當時既に吉林近郷に集結してその機を覗ひつ丶あつた賊團も九月九日の水上交安局附近の激戰において、かの最も精鋭を誇つたところの長勝軍はわが佐藤部隊に多大の損害をうけ四里も撃退せられて以來、他の匪賊も活動を中止したかの感があつて、吉林省獨立を記念すべき日を心から祝福することの出來たことを省長初め一同も喜んでゐる

滿鐵映畫が世界の檜舞臺へ 壽府の我全權部に送つて 銀幕で滿洲國紹介

【東京二十八日發】來る聯盟臨時總會で行はれる滿洲國を繞る論爭の成行如何は我國運の安危に關する重大問題だが聯盟關係國に滿洲の經濟事情は素より滿洲國における日本の地位に對するしつかりした認識と理解を缺ぐため公正なる判斷が得られぬ點が多かつたのに鑑み今度聯盟調査團が滿洲國視察の際滿鐵が撮影したフイルムを利用し新に外務省情報部と陸軍省新聞班とが協力し新興滿洲國の映畫二千呎の整理が完成し二十七日夜外務省で試寫したが近くジユネーヴの我全權部に急送し聯盟當局は勿論ジユネーヴに集る外人新聞記者等に理窟ばかりでなく映畫を通して直接感覺に訴へ正しき滿洲國事情を理解させる事になつた

大根の秋

建國人形を執政夫人に贈る 新京で學童使節活躍

二十七日夜新京に着き旅の勞れを富士屋旅館に休めた學童使節の一行は二十八日午前十時大每編輯顧問西村眞琴博士に引率されて富士屋旅館を出發十時半執政府に赴き溥儀執政に面謁し執政夫人に記念品として建國人形二體を贈呈して退出十一時國務院を訪れ鄭國務總理に面接同じく記念品として建國人形を贈り鳩山文部大臣よりのメッセージを朗讀無事大任を果して退出しそれより直に謝外交總長を訪問建國人形を記念に贈り十一時半總領事館を訪れ正午よりは新京特別市政公署に赴き署長の招待宴に列席した、午後は一時三十分より高等女學校講堂に於ける日滿聯合教育會の學童使節歡迎會に出席日滿學童の大交驩に興じ終つて女學校に於ける日滿代表の座談會に出席の豫定である【新京電話】

秩父宮殿下 御差遣 早大記念式に

【東京二十八日發】畏き邊では去る五月九日慶應大學創立七十五年式典擧行に當り新例を開かせられ特に秩父宮殿下を御差遣あらせられ更に教育御奬勵の思召で金一萬圓を下賜されたが早稻田大學では來る十月十八日創立五十周年式典擧行につき秩父宮殿下御差遣の旨廿八日御沙汰あらせられた尚當日同大學に對しても御内帑金御下賜あらせられる由承る

郵貯利子の引下げ 愈よ一日から

郵便貯金の利子引下はいよく十月一日から實施の運びとなり同日前に預入した据置貯金、月掛貯金に對しても例外を認めぬ事となつて居るので遞信局では同日以後年末迄の間に利下を理由として据置貯金および月掛貯金の全部拂戻しを申出でた場合はその要求に應じて拂戻しをなすことになつた、因に新舊利子を比較すると左の通りである

▲普通貯金 舊利子四分四厘四毛、新利子三分八厘四毛▲据置貯金および月掛貯金舊利子四分六厘八毛、新利子四分八毛

名案が浮ばぬ— 定期船入港時間 まだ確定せず研究中

定期船の入港時間に關しては各方面より今少し餘裕のある方法はないかと漸く輿論は入港豫定時間の變更方を熱望しこれに對し高見大阪商船支店長は本社側と打合せ中だが殊に十月一日より滿鐵のダイヤグラムの變更と共に強て早朝入港を必要としないが、大阪商船會社では日滿連絡線定期表なるものを各方面に配布した、右によると大連着を十月末迄午前八時、十一月以降午前九時とした旨記載あつたが、これがため滿鐵をはじめ各方面では何等公報もないのに勝手に變更したるに面白からずと横槍が出た、これに恐縮した支店側では各方面に諒解を求めに廻るところあつた、尚入港時間變更に對してはまだ研究中であると

殉職社員表彰

廿六日呼海線で匪賊の襲撃を受け名譽の殉職を遂げた派遣社員木村正之氏に對し滿鐵では社員表彰規定によつて表彰金並びに功績章を贈る筈

線路方を表彰

六月二十七日安奉線で匪賊に拉致された鶏田市郎工長の救出に際し本溪湖保線區線路方張長林は屢々賊陣に赴き匪賊の動向を偵察し救出を容易ならしめたので滿鐵では此度金一封を與へて表彰した

大神田氏留置

【東京廿八日發】東京瓦斯疑獄に連座し廿七日送局された民政黨代議士市會議長大神田軍治氏同市會議員高橋信治郎兩氏は同夜收賄の罪名で警視廳に留置された廿八日中に市ケ谷刑務所に收容される筈

馬賊居直つて 拳銃で射殺 新京の井本運送店で

二十八日午前二時五分ごろ長春附屬地二二九井本運送店新京支店内に二人組の馬賊闖入、一名は同一家屋内にある盛京時報新京支社事務室内に押入り、社員の純と眼鏡を強奪の上、他の一名と共に向ひ合せに續いてゐる井本運送店事務室から支店長室にしのび込み、同室にあつた支店長知人加藤猪藏氏の手提トランクを強奪逃走せんとするところを支店長山口勝郎氏(三一)が感知して馬賊々々と騷ぎしため賊は一彈を支店長の左胸部から背中にかけ貫通銃創を負はせ、同氏が斃れるのを見すまし、該トランクを抱へ戸外へ飛出し岩井町を東方に向け姿を消した

長春警察では事件發生後二十分にして全警員の非常招集を行ひ逮捕に努めたが遂に逸した、一方山口氏は直に滿鐵病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが午前五時絶命した、また賊が井本運送店を襲つたのは極く最近相當の金が店に這入つたことを感知してこの擧に出でしもの丶如くであつた

なほ山口支店長は十九日前に一人息子と死別したばかりの悲しみの中にこの災難を蒙り妻女は極度に悲觀しよそ目にも氣の毒なほどである【新京電話】

體面より命が大事 邦人が人力車夫を志願

二十八日午前十時ごろ大連署保安係へ出頭し「體面より命が大切です、どうか許して下さい」と深刻な言葉で訴へてゐた人力車夫志願の靑年があつた、彼は例の滿蒙熱に煽られ、成功を夢見て、來滿したが聞くと實際とは大きい違ひで就職も出來ず、目下沙河口の支那宿に哀れなルンペン生活を送つてゐるのが僅かの所持金もダンく無くなつてゆくので、人力車夫に身を落して自活の道を拓かんものと許可を願出たものであるが、關東廳令下では日本人の車夫就業は許可しない内規があり係官から「折角の志望であるが許すことは出來ぬ」といひ聞かされスゴスゴと立ち去る姿に一同々情の眼を以て見送つてゐた

遂に解散へ 自動車營業組合 けふ臨時總會を開く

大連自動車營業組合では過般總會の席上、一部役員と大タク伊藤常務との感情激化から遂にタクシー料金値上問題も有耶無耶に葬り去られ、爾來組合内部は紛糾を續けつ丶あつたが、二十八日突如山田組合長、渡邊役員等の連名で臨時總會招集状が發せられ同日午後一時から大連議議堂に於いて開催に決定したが、出席組合員廿八名のうち廿二名まで組合解散に贊成してゐるから紛糾に紛糾を重ねる同組合はこの臨時總會の決議によつて遂に解散するものと見られてゐる

不法極る總會 梅野副組合長談

紛糾の焦點となつてゐる梅野氏は語る

今日タクシー界が窮境のドン底に落ち入りこのま丶進めば一、二年後自滅するより外なき現状に際し、組合員同志がお互に感情で爭つてゐては自ら墓穴を掘るものであると自覺し、山田組合長、渡邊役員外二、三名と二十六日協議の結果、大タクの馬越氏の意向を質したうへ當面の問題たる料金値上げ、組合費納入問題の圓滿解決を圖りたいと相談し私が馬越氏と會見し大いに主旨に共鳴するところあり今後提携し組合のため進むことになつてゐたところ二十七日夜突如臨時總會招集状を受け取り驚いた、苟しくも副組合長たる私の一言の相談もなく、役員にもかけず總會を開くことは言語道斷だと思ひ發起人山田、渡邊兩氏外二名の者に詰問した次第です、結局山田氏は私と大タクとが合併し組合を自由に動かさうとするといふ誤解から生じたものらしく心外の至りです、けふの總會に出るか否か判りません

近く檢便を解除する コレラ下火で

關東廳ではさきに上海天津方面のコレラ猖獗から同地方發航の船舶に對して去る六月十六日以來當地大連並に旅順各港に於て檢便を行ひ嚴戒してゐたが、今日迄の檢疫件數は四百餘隻人員四萬餘人に達し幸ひ各檢疫係員の不斷の活動に依り外來船舶より病菌の輸入は防ぎ得て非常に好成績を示したが最近上海天津方面の傳染病も漸次終熄の狀態にあり關東廳では二十七日旅順に於ける防疫會議の後各關係者協議の結果近く檢便を解除する事に決しその時期は未定であるが大體本月三十日限りで解除されるものと見られてゐる

もう大丈夫だ

右に對し寺兒溝檢疫所の菊地檢疫係主任は語る

まだ關東廳の方から何とも云つて來ないが、最早檢便はしなくてもよい程度になりました、ホッとしてゐるところです、恐らく本月一杯で好いと信じます

園藝果實調査

千葉高等園藝學校教授三木泰治氏は二十八日午前入港あめりか丸にて來連したが氏は語る

滿鮮の園藝果實の視察で滿洲の果實としては氣候の關係から林檎、梨、葡萄等が適してゐる、その他の果實類は大して見込みがないと考へられる然しまだ見て來ないので大きな口はきけまいが、内地から移植するものは先づないだらう、滿洲の果實は内地のものに比べて色澤とか大きさとか云ふものは劣つてゐても、その品質においては優秀なものである園藝果實の栽培法等に就いても充分調査研究して見たい

圖々しく飲む

市内初音町二四九番地玉木健太郎(三七)といふアル中男、去る二十六日午後九時ごろ酒氣が切れて我慢出來なくなり懷中無一文で市内西通ミラノカフエーに飛び込み「七圓五十錢持つてゐるからそれだけ飲まして吳れ」と先づ女給を安心させビール七本をペロリと平げ二十七日午前一時ごろまでグウく眠つて終つた、店仕舞の時ゆり起して勘定を請求すると「勘定とは何か」と白ばくれ無一文と判つて大連署に突き出された

舢舨に潛伏中の 海賊一名を逮捕 頭目は闇に紛れ逃亡

旅順北海岸に出沒した海賊搜査は廿七日以來衛青警官隊及村落壯丁によつて嚴重なる警戒中双島灣西山に上陸した賊五名は巧に我警戒網を潛り同夜二手に分れ三名一組は依然として行方不明なるが警戒中二十八日午前七時半、頭目外一名の賊は再び双島灣海岸に現はれ我警戒網を突破し大洋一圓を出し山頭村に渡り一舢舨に潛伏中賊一名原籍奉天省鐵山縣生れ李德仲(四七)を難なく逮捕取調べの結果賊團一味の人相着衣その他の確證を得るに至つた頭目は闇に紛れ逃亡したので旅順署では廿八日午前五時半署員及非番巡査の非常呼集を行ひ久下沼署長中島警部補以下各員を四班に分ち直に三澗堡山頭村、双島灣、羊頭窪の各部落に對し一齊に逮捕討伐を續行中で從つて旅順警察署はこの日開署以來の全くのガラ空きである

戎克を搜査

午前九時三十分双島灣及羊頭窪方面よりの情報によれば賊積み大型戎克二隻は逃亡海賊のため掠奪されて十時半鹿猪島より猴子島方面に向ひつ丶あるので討伐本部では直に猴子島附近搜査中の長山丸に無線電信を通じ逮捕に向ふべく命令した

學童使節から謝電

二十七日新京入りをした學童使節一同より本社に對し左の如き謝電があつた

使節一同元氣よく新京に着く今回の御高配を謝し合せて安着の御報申し上ぐ

實業學校修了式

大連市立實業學校專修科第十七回修了證書授與式は三十日午後七時より同校講堂に於て開催のはず

天氣豫報 二十九日

西の風 晴一時曇

滿潮(午前九時四十分 午後九時四十五分)

干潮(午前三時 午後三時四十五分)

各地氣溫

	廿八日午前十一時	昨日最高
大連	二四、三	一九、五
旅順	二三、六	二一、四
營口	二二、八	二四、三
奉天	二一、〇	二三、一
長春	二〇、二	二五、二

謹告

長女清香(十二歳)儀本年六月初旬發病大連醫院小兒科に入院致しましたが病名判明せず日に增し病勢惡化危險狀態を持續して居りましたが神佛の御加護と各醫の御熱心とによりまして漸く一ケ月後に盲腸炎と判明外科に移轉體力の恢復を待ち本月十五日大手術の結果腹膜その他に何等異狀なく中樞突起摘出のみにて經過至極良好今廿八日四ケ月振りに退院致しました此間各位の多大なる御同情に對し感銘不敢取紙上を以て御禮申上ます

兒玉町四番地 父 八丁虎雄

女子教育の完成

◇…過般奈良の女子高等師範學校講堂に於て中等女教員會第二回大會が開催された、この會議に於て最も世人の注意をひいたのは「社會をして女子教育を尊重せしむる方法如何」といふ講案であつた、つまりこれは社會をして女子教育の重要性を認めさせる方法をたづれたもので、これは相當愼重に考へらるべき問題である

◇…しかし、案外にも右大會では、この問題は非常に簡單な答へで、あつさり片づけられてゐる、答申案は五ケ條から成り立つてゐるが、第一條は科學的見地に立脚して女性の本質的使命を理解せしむる事といふのである、甚だ立派な文句ではあるが、何とまた飛んでもなく抽象的な言葉ではないか、第二條「女性蔑視に基く社會的缺陷を指摘して世人の反省を求めること」第三條「家庭並びに社會に於て男女協調の實をあぐる樣努力せしむること」第四條「女性の本質的使命を完うせしむるため教育の個人的社會的價値を高むること」第五條「良妻賢母主義公民的訓練の賦與」……以上であるが、これだけを讀んで、社會をして女子教育を尊重せしむる方法が理解出來るであらうか

◇…これでは今日からでも明日からでも早速實行したいと思つても、一寸手が出せないではないか、直接女子教育に當つてゐる者が未だにこんな形式的な抽象的な頭腦しか持つてゐない、女子教育の完成はなほ遼遠しといふべきであらう。

婦人服界の寵兒

ビロード服をいつまでも綺麗にして着てゐるには……斯うした手入れを

流行は華の都パリから初まつて世界をぐるりと廻り日本もこれに同化して行きます、今年婦人服界を支配してゐるビロードは世界到るところに喜ばれ全くビロード全盛時代です、同じ流行の中でもクラシカルな味をもつビロードも布目が横に倒れてしまつて白つぽく光つたのを着てゐては全く品も下がつてしまひますがといつてビロードの特徴としては布目が横に倒れて白く光るのが常です、でも手入れ次第ではいつも新しいものと全く同樣なものが着られます

それには先づ汚れ易い襟は汚れたまゝ永く放つておかず汚れるごとに揮發油で垢を洗ひ落します、次に電車その他の乗物などの椅子にもたれ掛るため背中とか運動の激しい時の部分の布が横に倒れて白つぽく光つて見苦しくなつた場合には先づアイロン臺に綺麗に乾いたタオルをおき、その上にビロードの白くなつた部分を裏返しておき濡らしたタオルをそのうへにのせアイロンをかけますと又元の樣に布目がふはつと立つて綺麗になります、こうすると布に吸收されてゐる埃塵もこのタオルに吸ひ込まれてきれいになります(ビロードは必ず裏返して裏からアイロンかけることです)この他これからは埃塵が強く立ち從つて私たちが着る衣服もこの塵埃に汚されるわけですがそうかといつて度々クリーニングに出すわけにも行きませんから前述の樣にアイロン臺の上に乾いたタオルをおきその上に衣服をおき又その上に一面濡らしたタオルを絞つてアイロンをかけますと衣服の中の塵埃はこのタオルに吸收され綺麗になるのでひどく汚れるまではクリーニングに出す必要もなく又布もいたまないので大へん經濟的なわけです

子供の虫齒 放つて置けぬ

軀に害もおほきい 早く發見して治療をさせなさい

どうせ 生え代るのだからと蟲齒になつても構はぬと乳齒時代の子供の蟲齒は放つておき勝です、またこれは永久齒の蟲齒が痛む樣に疼痛を感じないので自然齒の手入れが怠り勝となり、痛む時だけ應急手當をうけ、二、三回醫師に通つて齒痛がとまればそれでよくなつたと放つておき、また痛み出せばつれて來るといつた狀態ですが、虫齒の手當をして痛みが止まつたといふのは、藥の作用によつて神經が麻痺されただけで、その間もどん／＼侵蝕されて行つてゐるのでよくなつたわけでなく又一定の期間が過ぎれば又痛み出します、こうしてどん／＼

大きい 虫齒になつて行くのです、普通身體に及ぼす虫齒の害は餘り大したものと考へられてゐない樣ですが、知らぬ間に直接、間接人體に害を及ぼしてゐるのです、虫齒から直接人體に及ぼすものとしては中心感染といつて齒髓を通して菌を體內に侵入せしめ他の病氣を引き起します、間接には虫齒が痛むために咀嚼することができぬため胃腸の機能障害を起し易くなります、それに痛いと學校でも先生の講義など耳に入らず、成績が擧がらぬ原因を作ります、それにどうしても落ついて仕事ができぬため粗暴になり因循に陥り易いのです

米國の 一感化院で兒童を調査した結果を見ますと虫齒のない子ほど成績よく素直に伸びて行きましたが、餘りよい成績を擧げない兒童は皆この虫齒に侵されてゐたといふのです、これなどは精神的に影響を及ぼしてゐるのです、で齲齒は家庭で餘程氣をつけて下されば早期に發見することができるのです、例へば完全な齒は冷熱を感受しませんが齲齒にでもなりかゝつてゐれば必ずしみますから、しむ樣であれば早く手當を施すことです、次に口中をいつも清潔にし菌を保有しない樣にすることです、普通の食物でも齒に溜ればこれは糖化され乳酸化され次第に齲齒を作ることになりますから

寢る前 には必ず口を漱ぐ習慣が必要です、オキシフルを三倍に溶いて使用されたら殺菌にもなり大へん有效です次に幼兒に齒が生えましたら初めのうちはガーゼで一一洗つてやり上、下揃つて生えましたら、ブラシを使ふ習慣をつけて下さい、齒磨は粉でも煉でも差支へありませんが粉は上質の細い粉がよく、お鹽は結晶して居り從つて角があるので齒の表面を摩擦するのでよくありません

(大連下藤小學校齒科醫的場樫庄氏談)

古いフェルト草履で靴拭

高價なフェルト草履も、フェルトが汚れて薄黑くなればお臺所に履きちらされて益々汚くなり履けなくなつたら塵箱に捨てられますが、たとひフェルトが上等であれば、たとひ外側は黑く汚れ寸法は見苦るしくなつてゐても決して內部まで汚れてゐませんから捨てないで一寸これに手をかけますと立派な靴ふきができます、先づ、鼻緒をとり、底のゴムか皮などをとり、疊も全部外してしまひ、フェルトだけをとりますと、內部は眞白にしてゐますから、厚いフェルトは一分か一分五厘の厚さに剝ぎ、四圍の黑く汚れた部分だけを全部切り落します、そして靴磨に適する大きさに鋏を入れます、靴墨やクリームをつけたのちこれで磨上げますと靴も痛まず艶も出て立派なブラシの代用をいたします

家庭顧問

母親の近眼は遺傳し、又年老いて盲目にならぬか

【問】(一)近眼の婦人は子孫にまで血統を及ぼしますか? (二)近眼は年老て盲目になりはしませんか(沙河口わからん生)

遺傳性は女親に強く、強度だと失明する事あり

三根辰一

【答】(一)近眼そのものは遺傳ではありませんがつまり近眼になり易い體質を遺傳するのです。輕度の近眼は大したことはありませんが強度の近眼になりますと男親の方が約三割の遺傳(體質)の率を示すのに對し女親は約五割といふ高い遺傳率を示してゐます、ですから強度の近眼の母親を持つた子供は眼の衛生に對してよほど細心の注意を拂はないと近眼になるおそれがあります。十七八歳の中等學校卒業期前後に起る近眼は多くは過度の勉強や不攝生から招いた一時的のものであまりひどくならないやうですが、小學校時代から眼鏡をかけなければならないやうな子供の近眼は大抵遺傳性のもので殊に強度の近眼の母親を持つた者に多く、從つてなかなか治り惡いのです。

◇

(二)近眼のために年老て盲目になるといふおそれは絕對にありませんが、あまり強度の近眼ですと時にはそこひなどを惹起して失明するやうなことも無いではありません、一般に強度の近眼の人は年老いても老眼(近いものがよく見えぬ)に惱まされることのない代りに遠見が利かないため色々な危險不自由があり、又他の病氣に罹つてもなかなか癒りが遲いのです。

新與からし 本舗漬

茄子の漬方

茄子のからし漬は第一に茄子を鹽漬にします鹽漬にしないと腐敗してカラシ漬に成りません約七日から十日位漬て置いたものをよく洗ひ絞り上げてからカラシ漬にします、一口茄子はそのまゝで、大茄子は適宜の大さに切ります

カラシの煉り方 カラシの煉り方に卽席用と保存用と二通り有ります

卽席用としては 必ずお湯をさましてカラシを堅く煉り五分から十分間煉つたまゝ置きますとカラシが非常に辛く利いて來ますその上で醬油又は酒、味淋、こうじ又は砂糖にお好みに應じて味を調へます、亦は昆布煮汁等で頃合の軟かさにカラシを致します

その上で茄子を漬こみますと砂糖で調味したものは翌日より「かうじ」で甘味を調へたものは「かうじ」の利を待つため四、五日頃から食膳に上ぜられます

保存用としては 初めからカラシに醬油、味淋、酒かうじ、其他好みに應じた調味料を混ぜつゝカラシを練つた上適宜の軟かさにして茄子を漬こみます此の場合は十日位しないと味におちつきが出來ず(辛味、あまみ等)から御注意下さい

調味加減 茄子、一口茄子三百個にカラシ一斤以上(百六十匁)かうじ一枚酒、味淋、砂糖、混布煮汁適宜が適當であります

秋と女

舞踊への精進も 秋─冬の僅かの間に

大連市山吹町一一六 北村勸奈津さん

十二年も前に患つた神經衰弱が未だにはつきりしなくて夏の間はひどく惱まされましたけれど、秋風に掃き淨められた深い蒼空を眺めてはじめてホツとしてゐます、體のかぎり、命のかぎりと打込んだ私の藝術(舞踊)への精進が許されるのもほんの秋から冬への僅かの間だけで、それほど蝕まれてゐる自分の健康を惜なく思ふにつけても「せめてその間だけでも」との眞劍な氣持も湧いて來るのです、ですから私の近年の會心の作はいづれも秋に生み出したもので

……×……

一昨年、豫期以上の好評を頂いた「唐人お吉」の振附けには隨分苦しんだものでした、かれぐ～譜にも煩はされず新作を練るためのこの獨居も妙に落つけなくて、老虎灘のとある料亭の一室を借りて十餘日の間すつかりしめ切つた中で鏡ひとりを相手に血みどろの苦心をして出來上つたのがあの「唐人お吉」でした。

……×……

この前關屋敏子の「子守」を振附けした時も隨分人知れぬ苦るしみをしたものです、未だかつて一度も母としての經驗のない私には本當の「母心」を知る事が先づ一番の難題でした、町を歩き乍ら、小さいお子たちの手を引いて歩く奧さんの後をつけて見たり、そここゝの待合室などで赤ん坊をあやしたりお乳をふくませてゐる若いお母さん方の樣子をじーつと眺めたり、小さい子を持つてゐる藝妓達のその髮形に似ず全く子供に魂をうばはれたその眼の色をのぞいてみたり……人樣に對して全く失禮なお話ですが、そのために「子守」を演じた時の私は全くほんとに母心のあふれた母だつたと自負して居りますの

……◇……

藝術にしろ音樂にしろ、藝術と名のつくほどのものは何よりもその人の精神に左右されるのでございませうが、殊に舞踊といふはつきりした形を持つた藝術では、何よりも先づ自分がその中の人物になり切ることが大切だと私は思つてゐます、ですから「唐人お吉」の稽古に懸命になつてゐる時の私は當然お吉の性格の影響を受け「子守」の練習に夜も日もない時の私は又しつとりと母らしい氣持ちに感化されてゐることを感じるのです。

……◇……

秋になるとしんみりと濕つぽい氣持になり、朝夕にかけてたのしむレコードも自然あわれ深いものが好ましくなつて、私も失張り女だなあと思ひます、誰ものぞくものゝない部屋の中で、すきな曲につれて思ふまゝに踊るのもこのごろのたのしみです、あの昔ならつた「尾花」の粹な古い踊りもこのごろ私の心をそゝるものゝ一つです。

【寫眞は勸奈津さんの唐人お吉】

滿日各地版

活版 石版 滿日印刷所 御用命

新設航空會社の定欵の主なる條項

【奉天】既報の如く二十七日滿洲國政府より設立決定を發表された滿洲航空株式會社の定欵の重なる條項と發起人及びその引受株數は次の如くである

一、本會社は左の業務を營むを目的とす

一、滿洲國内及滿洲國と隣接國間に於ける旅客、郵便物及貨物等の航空機に依る輸送

二、航空機の修理及機體の製造組立

三、本會社は前項に掲ぐる事業の外管理官廳より命令又は認可を受けたる左記事業

(イ)航空機の賃貸事業

(ロ)其の他航空機を以てする一切の事業

(ハ)航空事業の便宜の爲にする左記附帶事業

(一)滿洲國に於ける航空事業の發達助長を促進する爲有効なる事業

(二)航空事業の普及並に之に關聯する事業

(三)本條に掲ぐる事業に對する投資

一、本會社の資本總額は滿洲國通貨(以下銀と稱す)參百八十五萬圓とす

一、本會社は本店を奉天に支店を東京に置く

一、本會社は管理官廳の認可を受くるに非ざれば其の所有に屬する施設又は其の附屬設備を讓渡し又は擔保に供することを得ず

一、本會社の株式は七千七百株とし一株の金額を銀五百圓とす

一、本會社の株式は取締役會の承認を得るに非ざれば讓渡又は擔保に供することを得ず

發起人と引受株數

長春鄭垂二、一八〇▲大阪住友合資會社代表社員小倉正恒二、〇七〇▲奉天滿鐵奉天事務所内石本憲治、大連滿鐵技術局内根橋禎二各一、一〇〇▲大連滿鐵監理部内佐久間章一、〇七〇▲奉天兒玉常雄五〇▲大阪住友合資會社内大屋敦、同川田順、奉天麥田平雄、東京安邊浩各二〇▲長春白銘璣、ハルビン楊文緒大連滿鐵八木聞一、同佐藤應次郎、奉天周培炳各一〇

奉天大阪間を62時間で往復

永淵氏使用の時間表

スピード・アップ

【奉天】空中と陸上の連絡で距離においては一千里の道をスピードアップして六十二時間で奉天と大阪をつないだラーヂカル・スピード時代の事實――之は奉天が滿洲の中樞神經として商工業界の全貌を發揮して行く上に於て日本の商工都市グレート大阪への最もよい連鎖となるであらう、之は航空公館の永淵三郎氏が實驗したレコードである、氏は語る

日滿交通の連絡は兩國がより多く經濟的にも政治的にも相愛の親善關係をもつて進まねばならぬ、其れは兩國をつなぐ交通と通信の全機能をスピードアップすることです、私は大阪に一時間ばかりの用件があつて二十二日午後十時五十五分の安奉線で夜行出發し大阪へ向ひました、そして左の如き時間で大阪から今晩歸して仕事をしてゐるのですが少しも事務に故障を感じません

と示した時間表によると

日	時分	使用機	發着
二二	△一〇、五五	列車	奉天發
二三	九、〇〇	同	新義州着
同	九、五〇	飛行機	同發
同	△四、〇〇	同	太刀洗着
同	△六、〇五	列車	福岡發
二四	七、三〇	列車	大阪着
同	九、五〇	飛行機	大阪發
同	△四、五〇	飛行機	京城着
同	△七、二〇	列車	京城發
二五	一、〇〇	列車	奉天着

(備考△は午後)

となり夜間は列車で晝は飛行機を利用したものであつたが、太刀洗福岡間は航空會社の自動車で送られ福岡から急行で下關着、大阪午前七時半着の急行には約四十分間あり大阪では一時間五十分、京城では二時間半の時間餘裕があるから急用の人はこのコースを利用す

南嶺大同學院修業生を配置

【新京】南嶺大同學院は七月一日開校式を行ひ滿洲國の將來有能なる官吏を養成すべく日々滿洲語及滿洲一般事情を研究中であつたが愈々十月一杯で畝回に分け長春附

ると非常に便利である

聽衆會場に溢れ總て盛會だつた

遊說班の島田警部補歸任談

【奉天】東京、宇都宮、仙臺、名古屋方面の滿洲事情遊說班に加つた奉天署の島田警部補は廿七日十三時着安奉線急行にて歸奉したが氏は語る

十五日下關に到着した時には滿洲國承認祝賀の旗が全市の軒頭高く樹てられてあつた、同夜大阪に着いたが、同地でも提灯行列で全市は火の海と化し祝賀の氣分が溢れてゐた、その翌朝東京に着いた、同地では十八日の記念日に大講演會を開く積りであつたが同日は本庄前軍司令官の講演を初めその他十數個所に於て講演會が開催されるので書間は偕行社で將校大將以下現役將校三百名に對し講演をなし夜は二班に分れて時事と報知の兩社主催の講演會に臨んだ、自分は報知社の方へ行つたが聽衆三千名に達し盛會を極めた、それから仙臺で二ケ所、宇都宮では女學生、婦人團その他一般市民に對し講演をなしたが兩所とも同地駐屯の軍隊が滿洲に派遣されてゐる關係か聽衆會場に詰めかけ熱心に講演を聞いてゐた、名古屋では市會議事堂で一般市民のため又偕行社で將校のため講演をなした續いて岐阜縣に歸り加納町で青年團、在鄉軍人、消防隊その他一般町民のため講演をなした、かくて各主要地で講演をなすこと前後十二回、その間十分な時間もなく又每日々々續け樣に走り廻つての講演に十分な事は出來なかつたが出來るだけ努力した積り、何れも聽衆會場に溢れる大盛況を呈し熱心に聞いてゐたため相當効果を納めた事と考へてゐる

撫順市民會幹事會協議

【撫順】市民會幹事會は二十六日炭礦事務所に於て開會、左記四項目につき協議直に實行に移ることゝした

一、弔慰金募集 市民會は這次匪賊の奉天に戰死したる故丸田伍長並に故滿鐵社員渡邊、口本、高口、平島五氏弔慰のため全市民に訴へ弔慰金を募集す、金額制限なし、締切十月十日

二、故大瀧氏卅堂 並に燒打されたる家族四戸、負傷者弔慰のため市民會は基金中より弔慰金を贈呈す

三、基金募集 市民會基金は殘餘百五十圓を餘すに過ぎざるため市中より二百圓滿鐵社員八百圓の割で基金を集む

四、增兵要請 は襄の地方委員議長會議より當路に對し要請しあるも撫順は特殊の事情にあるため更に軍司令部に代表者を派し二ケ中隊增設乃至守備隊現在員の常駐方を要請す

公主嶺にもコレラ發生

【公主嶺】各地におけるコレラ發生以來一人の患者も出さず疫病に對する安全地帶とも云ふべき公主嶺に廿七日の午前十時眞性コレラ患者を出したのは遺憾であるが、同人は懷德縣保安隊員王國昌(三一)にして伊通縣の匪賊大討伐に出動歸公氣分勝れず滿鐵病院にて加療中のところ眞性コレラと判明附屬地隔離所に收容した

……縣に二名づゝ配置する事に決定縣參事として事務にあたる事になつた、縣名左の如し

第一次 長春縣、德惠縣、農安縣、楡樹縣、永吉縣、陸樹縣、鐵東縣、雙山縣

第二次 清原縣、海龍縣、磐石縣、額穆縣、敦化縣、興城縣、新濱縣

裴東閣以下千名正義團に歸順す

今後正義のため盡す

【奉天】鐵山の南二里の地點に蟠居する元張學良部下の陸軍中將裴東閣は昨秋事變以來、馬賊に變じ部下一千名を率ゐ鐵山附近一帶を荒し廻り住民を苦しめわが軍に反抗して來たが、今回人を介して大滿洲正義團に降伏したので正義團主盟酒井榮藏氏は武裝團員二十名を引連れ、二十五日鐵山に赴き裴東閣と會見した結果、裴は部下九百六十八名の武裝を解いて歸順し以後日本軍に反抗せず滿洲國のため正義を盡す旨誓つたので、酒井主盟は之を許し正義團に加入せしむることゝした、酒井氏は匪賊を片ッ端から良民化させると意氣込んでゐる(寫眞は酒井氏と裴東閣の握手並に歸順した裴の部下)

旅順における海賊事件の詳報

【旅順】二十七日午後六時三十分旅順管内猪島を襲つた海賊は十五名にて同九時半頃更に猪島附近を航行金州方面に向はんとする羊頭窪宋德俊所有八十石積のジャンク船を掠奪し船長其他の船員は海賊本船に拉走鐵山方面へ逃去り五名の海賊は前記宋德俊所有の掠奪船に移乘し船員宋德成(四〇)を捕縛底に押込み同十一時頃海賊の一人は双島灣海岸に上陸永泰厚記雜貨店に這入り「高粱を買つて呉れ」と稱し店員と二三問答を交したる折柄藁積みに來てゐた南山裡の王積發(四〇)が進み出て「己れが一度その高粱を見よう」と云ふので海賊と同行船室に赴きたる處豫て相識の間柄である宋德財が捕縛されてゐるので吃驚し茲に海賊なる事が暴露した爲め五名の海賊は一齊に下船西山を登り南方羊頭窪方面へ逃走を企てたので、此情報に接した旅順署では急遽非番巡査總出動直ちに討伐隊を四班に分ち岡野警部補一隊は海岸より西山を越へ賊の退路を急追、高野警部一隊は董家屯街道を前進、佐藤警部補一隊は大口井を經て羊頭に向け又德田警部補一隊は石盤山方面より賊の退路を包圍逐次壓迫を加へつゝあり又急報に接した羊頭窪派出所瀨戸口巡査は直に壯丁の急呼集を行ひ、老婆山一帶の山脈の見張りを爲さしめると共に部落入口主地點には五六名宛の壯丁を配置警戒の逮捕に努めつゝある尙中島警務主任の搜査本部も絕へず移動をつゞけ各班の行動を指揮し双島灣派出所には吉田部長、南部巡査詰め切り各方面との連絡に當つてゐるが午後六時迄は何等の情報に接しない

掠奪娘と結婚

匪賊頭目が

【鞍山】鞍山東方汪宗峪に鞍山守備隊、警察官の攻擊を受け鐵道西に移動し立山西方一里牛蘭屯堡に滯在中の頭目双山好事佐雲は附近豪農より掠奪した娘と廿五日午前六時結婚式を擧げ之を第二夫人となした、之が爲め鞍山方面から乞食やルンペンが多數城堡に向ひ施米を受けたさ

……鮮農が收穫期に際し縣命の働きをしてゐるので縣公署の保安隊はこれが討伐に出動準備中である

中央銀行金庫か昌圖城を明渡せ

と脅迫し襲擊し來つたが激戰の後擊退さる

【開原】昌圖縣金家屯に占據中の義勇軍總司令劉香閣の配下頭目高子河は九月廿五日昌圖縣城内警察大隊長に宛て大膽にも左の如き脅迫狀を送り來つた「今晩中に昌圖城内を攻擊するを以て城内を明渡すか然らざれば滿洲國銀行の金庫を引渡すか何れかを擇べ」と然るに廿六日昌圖縣第三區大房身附近に蟠居せる金山好の匪群と合流し同日正午より行動を開始し第三區大廟方面より約六百名第一區城南驛大平溝より約五百名碎々と縣城を目蒐けて押寄せ來り、南方の賊は縣城の西方僅に五百米の地點に接近したので田警務局長は仇白警長第一區長等の率ゆる四百餘名を指揮しこれを邀へて激戰の結果、午後二時昧方に一名の損傷なく賊に多大の損害を與へ完全に擊退した

學童使節一行鐵嶺にて交驩

【鐵嶺】日本兒童使節一行十五名は二十七日午後四時三十八分着列車にて横川、上溝小學校長、田村訓導、西村、渡邊兩士附添ひの下に來鐵したるがこれより在鐵小學生日鮮滿の兒童千餘名は手にく日滿歡迎小旗を持つて驛頭に整列し列車の到着するや使節兒童と在鐵兒童總代相對し使節側代表札幌西創成小學校山口豐君の挨拶の辭あり日本全國兒童より贈られたる在滿兒童慰問作文綴集書の贈呈あり在鐵兒童代表縣立第二小學校耿鳴盛君、鐵嶺小學校高等二年田中秀治君の謝辭あり更に使節兒童は全部打揃つて在鐵兒童に挨拶し交驩五分再び北行したるが双方共に日滿國旗を打振り萬歲々々を歡呼して盛んな送迎であつた

教育專門學校は存續されん

【奉天】滿洲の實體が事變を機として一大轉換したので、滿洲教育專門學校存置も問題となつてゐる、武部地方部次長からは來年度新入生募集の關係もあり存續方を提案した模樣であるが、林總裁の歸任によつて直に決定する問題となつてゐる、多分教員の養成上、存置されるものとみられてゐる

撫順縣鮮農出產稅

【撫順】撫順縣下鮮農の出產稅は昨秋事變直後に於て當地守備隊長の斡旋にて免除されてゐたが、今秋は從前通り粳一石當り現大洋五十錢を徵收し若し應ぜざれば搬出を禁じてゐる、戴し合法的措置ではあるが目下縣下鮮農は匪賊のため大打擊を受けてゐること、て各地とも不平をこぼしてゐる、尙水利稅についても鮮農等は昨今領事館よりの達しなりとて支拂を拒むものがあるとて營業所が困つてゐる由でこの旨總領事館に交涉があつたので領事館からは二十七日朝鮮人民會宛納附するやう示達し來た

二女性奉天署をてこずらす

尻の輕い女とキ印

【奉天】留置場に繫がれ呻吟してゐる二人の女性……一人は内地からハルビンの夫の許に赴く途中奉天で身許も知れぬ男と意氣投合し夫婦同樣の關係を結んだが、その男には妻も子もあることが判り甘い戀の夢も一夜にして醒めた兵庫縣生れ富田さみ子(二)で夫の許から再三の便りも來るし、奉天署でも今か今かと引取方を待つてゐたが、どうしたものかその夫も一向來奉する模樣なく、遂に愛想をつかされ二十六日留置場から追ひ出された始末、その夫も何のためにつかずに解決、又一人は東京小石川區元町生れ田中榮子(三)と自稱するキ印の女、内地に身許を照會したがサッパリ判らず係官を手古摺らしてゐた處二十七日遂に滿洲醫大醫院の精神病棟に入れられて兩名とも漸く始末がついた

三谷氏招待宴

【奉天】奉天警察廳長三谷清氏の在奉新聞記者招待宴は廿七日午後六時から金城館で開催されたが、三谷廳長の挨拶にたいして都中通信社長は日滿記者を代表して謝辭を述べ主客歡を盡して八時散會した

滿洲青年聯盟は近く解體す

十月二日臨時會議で

【奉天】滿洲國の承認と共に日滿青年の活動する機關は協和會を中心とすることになつたので、事變前後より活躍した滿洲青年聯盟は解體する意嚮である、十月二日午前九時から滿洲教育專門學校講堂において第六回臨時聯盟會議を開催し、右解散案を上程し決定する筈である、これまで滿蒙諸問題の論究をなして來た同聯盟の解體は何となく秋風落寞の感を懷かしめる

英露漢字新聞を全滿的に統一す

邦字新聞通信も統制

【奉天】日滿兩國協調し滿洲における各種新聞の統制案が關係當局間において審議されてゐる、先づ内鮮民に對しては從來武内式戈氏が經營してゐた漢文滿鮮新聞を民意代表する東民日報によりこれを新京に發刊せしめる方針をたて、次で英字新聞、漢字新聞を全滿的に統一し、通信關係についても滿洲國の代表機關を創設し統括すると共に日本側は右の各紙の外邦字紙をも漸進的に綜合統一する方針である、目下全滿的に英、露、漢の各紙統制が研究されてゐる

懷德縣の匪賊

【公主嶺】匪賊の動靜懷德縣蒋山に集結せる三百餘名の匪賊は抗日義勇軍と稱し暴威を揮ひつゝありとの情報に同縣第一區警察署は偵察の警官を派遣した其の報告によると、二十六日午後三時伏龍泉鎭に六千人の匪賊來襲同地を包圍せしも進擊の擧に出でず後方部隊の到着を待ち大擧襲撃を決ぜんとする形勢ありと、目下該地各所に於て

四平街八面城電話連絡復活

【四平街】四平街郵便局では事變以來中斷されてゐた當地、八面城間の電話連絡の復活に今春以來八面城居留邦人並に同地商務會の猛運動ありたるに鑑み、之が復舊を當局に申請中の處、過般認可の報に接し、此程開通の運びとなつたが昨秋來不便を喞つてゐた同地居住民に取つては一大福音である

セメント强調

【安東】セメント界は日本内地が需要期に入つたのと朝鮮の窮民救濟土木工事が最近一齊に行はれて來たこと及び滿洲内の需要激増により目先品拂底を告げたので滿洲

沿線往來

▲八田滿鐵副總裁 二十七日安東へ

▲山西滿鐵總務部次長 二十七日來奉同日安東へ

▲蜂須賀侯 二十七日新京へ

▲下田一雄氏 滿鐵本社地方部學務課に榮轉の同氏は二十七日各方面を歷訪挨拶をなした

▲船津辰一郎氏 二十七日新京へ

▲堀越榮二氏(東大教授) 二十七日來奉ヤマトホテル

▲阪谷希一氏(財政部長) 二十七日新京より來奉

▲山本喜太氏(關東廳體育研究所主任) 新京に研究所設置のため來奉

▲菅原義助氏(奉天列車區長) 二十七日歸奉

▲西山政緖氏(滿洲國文敎部司長) 廿七日來奉ヤマトホテル

▲岡傳枝氏(奉天市長) 廿七日新京より歸奉

▲天野少將 廿七日遼陽より來奉

▲川村少將 廿六日來奉

▲小林海軍中將 廿六日夜北滿視察を終へ歸奉

▲天野少將(步兵第〇〇團長) 二十七日矢田副官を随へ奉天往復

▲泉驛長 二十六日遼陽往復

▲林不動產事務 二十六日急行赴遼

▲上田大隊長 二十七日本溪湖往復

▲小野寺所長 二十六日轉錦

▲久留島課長 二十七日大連東へ

▲山本高等係 二十六日遼陽往復

鴨江上流各地に海關出張所設置
朝鮮より密輸多き爲

【安東】最近鴨綠江上流の鮮地より滿洲側への密輸入激増しつゝある現狀に鑑み、滿洲國安東海關ではこれが取締の爲め上流各地に海關出張所を設ける事となり二十四日朝現地調査の爲め囑託三名を派遣した、右一行は鮮地を上流に向けて進み臨江に到る途中の各主要地に渉り實狀調査を行ふものでその報告に依り出張所の設置も具體化するものと見られてゐる

大石橋方面の棉花は豐作
前年の五割增の見込

【大石橋】當地方の農民は臨時當局の態度もありて極力收穫を急ぎつゝある結果鐵道以東は約四分の三以西にありては約三分の一棉花は約十分の六方の收穫を終了したるも數日以來の降雨に障害せられ自然遲延の止むなき狀態にあり而して以東に比し以西地方は現下の情狀に於て止むを得ざる所なるべきも棉花は降雨の爲め未收穫の大部分は收穫不能となるやも計られず然れども本年度に於ける棉花作柄は近年稀なる豐作にして客年の産額百萬斤に比し本年は百五十萬斤を下らざる見込にして且つ品質も極めて良好なりと謂ふ

滿洲國實業部で貯蓄會も調査す

【新京】滿洲國實業部では先に農事種殖店狀況を調査滿洲國實業界の爲につくす所あつたが今回更に各地方貯蓄會の現狀を調査すべく地方關係當局大體左記の如く調査方命令した

一、貯蓄會の名稱
二、貯蓄會の沿革及組織
三、資本金額
四、會長姓名
五、職員數
六、現在の損益狀況
七、現在の狀況
八、分會の有無
九、分會の狀況

瀋海線時間改正
奉天、山城子間開通

【奉天】瀋海線の列車時刻は廿五日から左の如く改正された
第一列車　奉天發午前七時、撫順八時三十七分、清原十二時十八分、山城鎭午後一時四十分
第二列車　山城鎭午前八時、清原九時四十九分、撫順着十三時五十分、奉天着十五時四十分
である、奉天總站、山城子間は既に開通したが、海龍までは地方匪賊の歸順又は討伐が行はれた後、綫路の修理により開通せしめるが十月末迄は繼間されてゐる

日滿學藝大會と大運動會を開催
十月一、二日奉天で

【奉天】南滿中學堂では創立十五周年を迎へ來る三十日午前十時から同校講堂に於て學生職員着席、來賓着席、堂長式辭、功勞者表彰式、來賓祝辭、來賓並に學生職員退場の順序で記念式を擧行するが十月一日は正午から奉天劇場に於て日滿聯合の學藝大會、二日には午前九時から同校講堂に於て日滿聯合大運動會の極めて意義ある催しを行ふこととなり各方面から非常に興味を以て迎へられてゐる

鞍山で全滿中學射撃大會を開催

【鞍山】鞍山を中心として每年開催されて居た全滿鐵中等學校の秋季大演習は昨年事變勃發以來中止されたが本年は鞍山に於て全滿中等學校の射撃大會を開催すべく鞍山中學校配屬將校伊東大尉により立案され近く實施される豫定であると

登樓を斷られ樓主妻女に重傷
酩酊の自分も重傷

【撫順】當市新撫生町三丁目三ノ一七古城子採炭所勤務前川雄三(二七)假名は廿六日夕方友人と自宅で飲酒の上廿七日午前二時半頃泥醉して新撫町料理店の家事小松秀助方に登樓の目的で行つたが、體よく謝絶されたのに憤慨し樓主の寢室に侵入して秀助內緣の妻和田ノブ子(二?)の所持の手斧で毆打し重傷を負はせたので、秀助は大いに驚き同居人岡部正雄とゝもに加害者を取押へ附近の派出所に連行したが、前田は在鄕軍人下士官で勤務先でも信用厚く平素穩かな社員であつたのに飲酒の末この亂暴を働き己もまた前額部右足等に重傷を負ふた

旅順

マダム、ヨシノ

カフエー取締規則改正に依り從來の日本間を改造全く近代的のホールと改築に着手したマダム、ヨシノでは愈々竣工を告げたので廿八日午後五時から關係者を招し披露を爲すが頗るモダン振を發揮した旅順に珍しいホールである

旅順放送

▲二十六日午後五時四十五分西町三七新萬歲稻村馨姪イソ子(八)が路上に遊戲中西町三七荷馬車干寶善(三三)が馭して來た荷馬車の金棒がイソ子を引懸け倒し右足を負傷せしめたが治療日數約二週間を要すると
▲松村町二三田米子(二七)乃木町一ノ二渡邊弘里(三三)高等公學校寄宿舍邸議生(一七)出雲町一吉田ミエ子(三二)松村町二二岩邊珍子(四)西町一力方西田たみ(二五)はいづれも赤痢と診斷された
▲市內厩町の匿名者一名は金五圓又大津町九番地居住の某氏は金五圓を警察機へ獻金した
▲松村町日坂萬藏氏方では三男秀滿君が十三日出生

普蘭店

學童使節一行通過

內地からの學童使節一行は二十七日午前十時二十二分の下り急行列車にて當驛を通過したが驛頭に整列した當地小學校及公學堂生徒を始め多數の送迎を受け兩校生徒より贈られた苹果の御禮を述べ元氣で行つて參りますと可憐な決心を籠つた挨拶を窓口に殘し日章旗を振り〱嬉々として北上した

矢野氏送別試合

普蘭店驛勤務矢野正矩氏は當地庭球部の副將格であつたが今回瓦房店驛勤務を命ぜられたので二十五日午後二時より南山コートに於て送別庭球試合を催し引續き庭球部の送別宴を開いて其行を盛にした

林警務局長來往

關東廳林警務局長は二十六日來貔子窩方面巡視中の處二十七日午後一時普蘭店署着中原署長の管內狀況報告を聽取し且民政署長始め署內主任者及び本社支局長等の挨拶を受け午後二時自動車にて出發金州街道を南下した

大石橋

林總裁より弔慰金

過般當地及び洮南方面出動中匪賊討伐の際名譽の戰死を遂げたる當地獨立守備步兵第三大隊所屬故船戶曹長同堀內伍長同渡邊伍長同杉浦並木金子各上等兵に對し、二十六日附林滿鐵總裁より當平尾地方事務所長を經て弔慰金一封宛を送附し鄭重なる弔意を表する所ありたり

山下分會長招宴

大石橋在鄕軍人分會長山下義明氏は時局以來警備團長として既教育兵のみを以て編成せる警備團を督し日夜寢食を忘れ只管管內擁護の任に當り去る九月九日匪賊襲來當時の如き活動は實に軍警に劣らざる緊張裡に克く任務を遂行し警備の完璧を期したるは實に各員の平素軍人精神を涵養せざる賜なり二十七日午後五時より當地各個所幹部を來賓とし約七十名公會堂に招じて警備團長個人としての慰勞宴を開催し各團員の勞を犒ふと共に將來に處し益々自衞第一線に住む在鄕軍人としての重大性を自覺せよと希望を述べ盛會を極め有意義裡に午後九時散會せり

營口

收穫を掩護す

營口警察署は今秋の穀物收穫期を控へ目下の狀勢にては鮮農等の匪賊より被る被害なきを保し難きを以て二十六日相良警部補以下〇〇〇名を刈込期間中彼等保護のため當署警察署の警備船普柳丸に便乘該中心地たる田庄臺へ向け出張せしめた尙一行は今收穫終了後歸營する筈である

商議役員會

營口商業會議所に於ては廿六日午後四時より役員會を開き直に日下書記長より滿鐵營口運賃問題に關する總過報告あり、後左の二件を協議せり一、滿洲商議聯合會提出議案及出席者に關する件二、關東廳內務局長より照會の滿洲國關稅改正に關する件

三間甲田兩氏昇段

營口警察署勤務柔道教師三間氏並に劍道教師甲田氏に對し今回滿洲武德會支部より五段に昇段の由發表せられた

鞍山

氣の毒な福原一家に同情

本紙に依つて報道された鞍山敷島町二丁目の氣の毒な老夫婦福原淺吉さん一家に對し二十六日大連市聖德街五四〇北川博愛氏より鞍山警察署保安係に宛て左の手紙に金三圓を添へて送つて來たので保安係では直に淺吉さんに屆けた
福原淺吉さん老夫婦の氣の毒な御境遇を新聞記事で見まして誠にお同情に堪へません、甚だ僅かなお金では御座いますがお米代の足しにでもして下さる樣お手數ながら御本人にお屆け下さいますやうお願ひ致します

秋季野球大會

鞍山體育協會野球部主催の第三回滿輸鉄事奪全鞍山秋季野球大會は來る十月二日午前九時から滿鐵本グランドに於て開催されることになつたが、出場チームは會計、庶務聯合、五星會、工作製造聯合の四チームにて組合せ及各チームのメンバー左の如く決定し目下各組共必勝を期し猛練習中で一般野球ファンに頗る期待されて居ることとて定めし當日は賑ふことであらう

午前九時　會計對庶務聯合
午前十一時　製工聯合對五星會
午後三時　優勝戰

▲庶務聯合　吉村、辻、神前、坂河原、佐藤、野依、渡部、角田、補缺河原畑、酒井、片山
▲會計　平岩、黑澤、米倉、佐藤、藤原、野田、石井、佐藤(榮)大塚、補缺尾仲、竹內、高木
▲五星會　安藤、文、重井、原口、柳澤、秋山、石川、齋藤、廣川、補缺久保、田中、杉浦
▲製工聯合　高塚、喜多川、永松、小湖、大高、江口、岡元、梶原、野尻、補缺直江、姬木、西內、松尾

振武館建設委員會

鞍山警察署構內に建設される振武館建設委員會は二十六日午後一時から警察署樓上に於て開催されたが工事に關する一切は矢野工作課長に一任し十月一日より工事に着手すると

遼陽

振興會役員會

遼陽財團法人振興會では廿六日午後六時半から公會堂に於て役員會開催、儀て聯合町內會から提出に係る振興策並に救濟策確立に要する經費補助の件を協議せるが異議なく可決更に近く任期滿了する評議員の後選は理事長から後任者名簿を諮問に提示諒解を得てありたる事とて之又異議なく決定したが其の顏觸れは左の如くである
高木儀三郞、林禮吉、西田爲次郞、松田德次郞、安達周太郞、辻本嘉昭、渡邊德重、大串盛多、中村信、小林留吉、西村龜千代、松岡滿治、關潮治、高橋新太郞、安藤吉三郞、若林兵吉、生田友次郞、玉木德次郞、村井常吉、梶原岩吉以上二十名

遊撃隊出動す

煙臺炭坑の東方六支里沈家溝に二十六日正午沈寶林の部下約四十名が侵入し更に同炭坑東方九支里化牛堡子、腰撥子、還撥溝の各部落にも沈寶林の部下約二百名が侵入した外東方六支里張家化部落にも約六十名が部落民の交通遮斷中で炭坑附屬地近く來襲せる狀態になつたので遼陽警察署では署員を急派すると同時に鞍山待機中の遊擊隊から鹽谷警部補以下〇〇〇名を臨時列車で輸送午後八時炭坑着同地守備隊及外着の遼陽署員と共に徹宵附屬地の警備に努めた爲同夜は事なきを得たが賊團も亦前記各部落に占據して我軍警の動靜を觀測し居るもの、如くであると

煙臺炭坑附近賊狀

煙臺炭坑東方に蟠居中なりし大熊字以下約五百名の匪賊は二十六日午前より西進開始後黑英臺村に於て第三區警甲二百名と衝突し王練長戰死張練長重傷を負ふた外團員多數の死傷者あり一時は後退して縣公安隊の出動應援を求めたので同日午後四時頃公安第二大隊長王金祥以下騎兵二個中隊迫擊砲一門を出動せしめたと

傷病兵到着

遼陽衛戍病院に廿七日午前十一時四十一分着列車で北方から傷病兵卅二名到着した

憲兵分隊着任

新任遼陽憲兵分隊長坂元大尉は廿八日午前八時四十分着列車で着任各方面に挨拶の上同日午前十一時四十四分發列車で鞍山に向け出發

撫順

寫眞講習會

時局のため中止されてゐた社員會主催の寫眞講習會は十月四日から三十日まで每週火、木、土午後四時半より甲央事務所三階に於て開催さることゝなつたが、講師は嚴て本邦寫壇に雷名ある長春志波氏と當地梅田氏で多年要望されてゐた催しだけ旣に百餘名の參加申込があつてゐる

石川少佐軍事講話

關東軍幕僚附石川少佐の軍事講話は十月四日午後七時から公會堂に於て開催の筈

客用電車脫線

二十七日午後四時六分驛前發客用電車は炭礦事務所前構內に入らんとする際自動ポイントの故障で電車前輪が上り軌條に脫線したが、枕木數本を破損したのみで大事なかつた

蜂谷慰安部の映畫

公會堂蜂谷慰安部では事變一周年と討伐の匪賊來襲に當り當地軍人警察官の勞を多とし右慰安のため三十日夜千金公會堂、十月一、二兩日晝夜四回にわたり東京コーラス、血煙やくざ音頭、この穴を見よ三篇を上映軍警千五百人に無料公開すると

鷄冠山

小學校の開校二十周年記念

鷄冠山小學校開校二十周年を祝すべく本校長先生を始め諸團體及び同窓生相集り相談の結果、尙小學校に記念品として學校へ活動寫眞器を贈る事となつた、記念の催しとしては十月一日午前中に記念式及び慰靈祭を行ひ午後在校生の學藝會夜は講堂にて購入の映寫器にて記念映畫會を開催、十月二日は午前中成績品展覽會及び同窓女生のバザーの催しあり午後記念運動會開催、當夜は同窓生諸子の祝賀演藝會等非常な盛會を極める事と豫想して居る

鳳凰城

自治會へ寄附

鳳凰城郵便局長桂一男氏は鳳凰城自治會基金へとして二十五日金三十圓也を寄附するところあつた

鐵嶺

コレラ終熄す

當地のコレラ狀況はその後新患者を出さず而も隔離所收容中の健康者百五十名は保菌の疑ひなく全部歸宅を許され眞性患者四名、保菌者十二名もその後の經過良好で檢鏡の結果全部陰性コレラと決定したが三回檢鏡の後異狀なければ歸宅を許される筈でさしもに猖獗を極めた虎疫も全く終熄したやうである

野球大會開催

雨の爲め延期中であつた體育協會主催の優勝カップ爭奪野球大會は愈々今二十九日午後三時より小學校々庭に於て第一回戰を行ひ二日午後二時より第二回戰、決勝戰は四日午後三時より擧行の豫定であるが全鐵嶺の野球選手が官滿兩軍に分れて戰ふのは今回が始めてゝありファンに多大の興味を持たれてゐる

鐵嶺雜聞

◇二十六日朝平頂堡北方三百米の地點に於て遞信局の電信線が何者かの爲めに切斷されてゐるを發見應急修理を施したるが犯人は不明
◇本日午後一時より二時までの間滿鐵醫院に於て居留地居住接客業者健康診斷が行はれる
◇三業組合では二十六日正午から滿鐵館に於て藝酌婦の慰安會を催し酒や御馳走を振舞つた上活動寫眞を觀せた
◇青年聯盟支部では今二十八日午後七時から滿鐵クラブ談話室で幹部會を開催すると

開原

馬賊を射殺

九月廿六日開原電氣株式會社變電所附近高粱畑中に潛伏せる匪賊四名徘徊せるを發見し捜索中の開原署が逮捕せんとするや一名は逸早く逃走し一名はモーゼル拳銃を發射し頑強に抵抗しながら馬に鞭打ち逃走するを孫家臺派出所前に追詰め射殺した、他の二名は孫家臺附近に於て逮捕した這奴等は開原縣二臺子生れ劉毅元(三?)開原縣双神臺生れ開原附屬地紅梅町居住劉?(三?)と射殺された奴は康平縣西南家屯生れ孫鴻紱(二?)であると

公主嶺

野球リーグ戰

公主嶺後援優勝カップ爭奪野球リーグ戰二十五日の成績は正午開戰の驛と農事試驗場は驛三對二にて農試の惜敗、午後三時より開始の官衙と實業は官八對實業三にして二十六日は驛と地方部にして地軍善戰ファンの手に汗を握らした、フールベースのチャンスを逸し三對〇で敗るゝ事となつた

第〇中隊出動

獨立守備隊第〇中隊は二十七日午前九時四十分發臨時列車にて多數官民の見送りをうけ萬歲聲裡に某地點に向け出動した

軍隊へ寄附

軍隊慰問及滿洲婦人會の狀況視察のため來滿中の東洋婦人會理事澁麗秋子女史より軍隊へ慰問金五十九圓、警察署へ金五十圓贈呈の傳達を依賴された公主嶺聯合婦人會よりも金三十圓を軍隊に贈呈した

四平街

保線區軍勝つ
軟球大會

軟球大會第二日、保線區對國際觀は好天に惠まれた二十六日午後三時半より南グラウンドに於て時任(球)小高兩氏審判の下に國際先攻で試合開始、兩軍共善戰良く努めたが結局五A—零にて保線區の勝に歸した、閉戰四時五十分

秋季庭球大會
十月二日

體育協會庭球部では來る十月二日午前九時より公園コートに於て納會を兼ねた秋季庭球大會を開催することゝなり着々準備を進めてゐるが、參加希望者は當日コートに於ても受附をするも成る可く前以て地方事務所、長坂氏宛申込まれたいと、因に參加者は一人當り金二十錢の會費を徵收する由

吉林

匪賊擊退さる

吉林二十六日午前三時頃匪賊の一隊は吉長線土們嶺附近の橋梁破壞目的にて放火なせしも、我が皇軍裝甲列車の出動に依り匪賊は間もなく擊退され燒失個所只一部分にて同日午前九時五分修理も完了し列車の運行にも何等支障することもなかつた

チチハル

內田領事着任

新任チチハル領事內田五郞氏は昨二十二日午前十時四十分着飛行機にて官民多數の出迎へを受けて着陸、直に自動車を馳せて領事館に向ひ館前に整列せる官民並に小學兒童等の歡迎に答へつゝ官邸に入つたが、往訪の記者に語る
數年前に鄭家屯まで來た事はあるが齊々哈爾は始めてだ、淸水前領事とは先月二十四日大連で會つて事務の引繼をした、滿洲問題は山東方面では大いした影響がなく一般民衆は山本と事を起すのを極力避けてゐる樣に見受けられた、何?日滿郵便條約かれ、遞信官吏練習所を出て二十年にもなるからサッパリ分らぬよ然し早晚改正されるだらう滿洲國の郵政局で日本の爲替貯金等取扱ふ事となるかも知れぬが……着任したばかりで抱負も何もないが、何れ研究した上でゆつくり話さう云々

列車發着時刻變更

龍江驛にては來る二十四日より富分の間列車の發着時刻を左の通り變更する事となつた
洮昂線
午前八時三十分發を午前七時發に變更
中東行
午前六時發を午前五時五十分發に變更
中東より着
午前八時十分着を午前七時三十二分着に變更

江橋鐵橋

目下晝夜兼行にて復舊を急ぎつゝある江橋鐵橋は來る十月十日完成の見込である

祝大滿洲國承認

鉛筆なら「月星」印を

滿洲特約店

大連市沙河口仲町三六　小松勉强堂
同　浪速町三丁目　天野滿書堂
同　常盤町三丁目　金鳳堂
同　但馬町二〇　森本文具店
同　浪速町一七七　玉田文房具店
同　浪速町八四　內田洋行支店
同　西通り一一五　每日舍
同　信濃町一四五　ワタリ洋行
同　浪速町一三三　鮎川洋行
奉天春日町十　義道洋行
同　浪速通六　大野一誠堂
同　浪速通六　弘文堂
長春日本橋通　林洋行

軍事用・在鄉軍人用
警察用・少年團用・青年團用
鑛山用・土木用・消防用等
各種鐵兜

防暑防寒裝置鐵兜及彈丸の威力を殺ぐ廻轉式鐵兜外弊社特許鐵兜各種（型錄進呈）

大日本鐵兜株式會社

東京市日本橋區濱町一ノ一
電話浪速67四〇六四番
振替東京四五八〇五番

商工省選定優良國產品

★★★
三星水彩繪具

三星水彩繪具
三星テンペラ繪具各種
三星製圖用繪具
（各地有名文房具店にあり）

三星圖案繪具
三星油繪具各種
三星パレット、水筒、畫筆、筆洗
（御申越次第型錄色見本進呈）

製造元
三星繪具製造所
東京下谷西町
電話下谷(83)自五〇〇〇至五〇〇三

東京　麴町區平河町六丁目
熱海　靜岡縣熱海町山桃
輕井澤　長野縣輕井澤町

Yasima Hotel
Nihonbasi, Tokyo.

株式會社 八洲ホテル
東京・日本橋交叉點

御宿泊料
朝食付
三圓より
十圓まで
グリル
食堂あり

營業科目
製版用
銅版亞鉛
地金商

臼井半太郎商店
東京市神田區豐島町六番地
電話浪花67三二八二番

斷然群を抜く
トンボ鉛筆

各地文具店にあり

最高の質
製圖用高級
事務用
高級色鉛筆

東京トンボ鉛筆製作所

暗室不要
ピフア印畫液

流行の尖端を切るハンカチーフへ寫眞の燒付が出來ます

專賣特許

どんな紙にも
布絹布にも
レタペーパにも
官製はがきにも
ブロマイド色に
自由に寫眞が燒付

各百貨店寫眞材料店にあり（型錄進呈）

特約店
天津日本租界旭街　樫村洋行
奉天浪速通り　木村洋行
釜山辨天町一丁目　山崎寫眞機店

青寫眞應用武市チフアー液製造元
武市由五郎商店
卸部　東京市下谷區金杉上町四二
小賣部　東京市京橋區京橋一丁目三

國難日本刀 (108)

高桑義生作　京極佳夕畫

女の國(三)

「奴にかぎつて、大丈夫だらう」

「ちえツ、手前は、小松を知つてるのかよ」

「そりやあ知られえ」

「ざまあ見ろッてんだ」

「だが、知られえからつて、噂は聞いてゐるからな。女郎には惜しい位のしつかり者だてえから、毛唐のいふ事なぞてんできくまい」

「ざつとそんなものだけれど、理窟通りにはいかれえものさ。つまりは全く買はれた體、賣物買物だ。樓主は金儲けいつ心だ。客からやいく\せつつかれて、金を山と積まれりやあ、結句金にころぶのが當り前だ。無理にも抱妓にいふ事を聞かせようとする。相手は靡女。どうにでもしてウムといはせる。女は弱えものだ」

「だが、小松にかぎつて、そんな力づくや金づくでウムといふ女ぢやれえ。もしもそんな事をさせて見や、はゞかりながら、江戸よ組の仁吉が承知しれえや」

「ヘン、先樣は御存じれえや…」

「そんな事はかまはれえ。五十鈴のおやぢだらうが、その毛唐野郎だらうが、ごてッ腹に風あなあけて、天びん棒をつッ通して、江戸へ土產にかついで來らあ」

「ところで、そのホールてえ毛唐野郎め、小松でなけりや夜も日も明けれえ。金は、千兩でも萬兩でも積まうとほざいてやがるさうだ」

「金は欲しいし、小松は承知しれえし、五十鈴のおやぢ、この處、思案投首だとさあ……」

「そりやあ何とかして、小松の言分を通させなけりやなられえ」

「もとく\異人のために出來た廓だから、事がむづかしいや。まかり間違ふと、お上の手を借りるといふ手がある。お上としては異人の機嫌を損じまい。成らう事なら、女で奴等の鼻の下を延ばさせてえ考へだから。」

「だが、下田のは、相手が違ふぞ。伊豆の下田のためしもあらあ、圍ひ者をふくめてらしやめんにさせる……」

「えらい役人だ。ホールてえのは高が大商人、さうまでもあるめえよ」

「さうかなあ。異人には萬事大まかな日本のお役人ひつこしのれえ大公儀さまだから」

「ちよツ、聞くだけでも、胸くそが惡くならあ、だから、毛唐など、びしく\やッつけちまやあいゝッてことよ」

「大きな聲を出しッこなし、どうで小松はおれたちのものぢやなし……」

「さうはいはせれえ。おいらはきつと客になつて見せるから。奴がゐればこそ濱くんだりまで通ふのだ。おかげでまる二日、おまけにもう一月くたびれ休みもそのためだ」

「あツは、、……さう思つてりやあ、天下は太平……」

「御苦勞さまだ」

「おたがひさまにな」

濱噺りの江戸ッ子が騒ぐ。地元の評判は勿論の事。米人ホールとは何者? 小松とはどんな女か? 噂を聞いて、五十鈴に登樓する者は多いが、・・ふりの客では、見ることすら出來なかつた。

五十鈴の金箱、渚廊第一、意地と張の女……

たそがれの灯に、郎はよみ返つた。

絃歌の聲が、景氣づいた。

新興横濱、景氣の花はこゝばかりに咲く、すばらしさ。

三層樓の五十鈴、異人の遊ぶ場所を洋館といつて、豪奢をきはめたこしらへ、その壁には、これ以上の・・・エロチックはない、極彩色の男女の繪が、いちめんに描かれてあつた。すべて斯ういふ處では、極端な露骨さと、煽情的なものを喜ぶ、異國人の好みにそふものだつた。

そのなかで、アメリカ人ロバート・ホールは、大勢の女に取まかれ、自分は、一人の豐滿な肉體の女を、膝の上にのせて、あかい洋酒をあげてゐる。

金のなる木でも有つてゐる、目夜の豪遊ぶりだつた。

KASEKI

河合映畫を寶館上映 十月一日から

河合映畫は寶館と契約後、大連に於ける封切館を失つてゐたが、過般河合映畫の九州支社長の來連により寶館と九州支社が直接契約をなし來る十月一日から再び寶館のスクリーンに河合映畫が上映され滿洲の河合映畫封切館となり、毎月四プロを封切するが、大連あがりを滿洲支社の手で沿線各地に配給することになつた、その第一回として十月一日から吉村操監督、紫糸路、片桐敏郎主演、大磯心中「天國に結ぶ戀」及び長尾史錄監督葉山純之輔主演「崇禪寺馬場」を上映する

寺語

寶館が十月から河合映畫とまたお手々をつないだが▲その第一回興行に「崇禪寺馬場」を上映するので興行界の習慣により表飾りをしてお祀りをするが▲序の事に大磯心中も比翼塚をお祀りをすることに一つ先例を作つたらどんなものデス▲若い女性のお詣りすること請合デスゾ、そして哀しき鐘など鳴らすデスヨ▲帝劇館は次週に「七人の花嫁」を上映するが久しぶりに正博らしい作品だとのこと▲中央映畫館は次週松竹トーキー「戀愛案内」のスタヂオ秘話でファンの興味をそゝる▲常盤座の白藤六郎君が愈々今度こそはフリーランサーになり明夜大連放送局からその更生第一聲。

本社特選 新棋戰 (其四)

平手　先六段△平野信助　六段▲飯塚勘一郎

【圖は四四銀迄の局面】

▲飯塚氏持駒 歩歩

△平野氏持駒 角歩歩

△一四歩　▲同歩
△一三歩　▲五五歩
△一四香　▲二二金
△三五歩　▲五六歩
△五四歩　▲一三香
△同香成　▲同金

累計五十四手

【土居八段講評】双方一、五兩筋より先陣爭ひの意味で攻勢を探つたのは豫定の行動である、そして飯塚君は五六歩と取り込んでも當りが薄い、二二金は形は惡いが、端を豫防のためには已むを得ぬ手である。平野君の五四歩打は攻め筋を作る意味であらうも些か手緩い七四角と打ち敵五二玉でも又は五二金でも五六角と引き三四角の含みに指す方が味方の五筋が安全である。

【萩原六段解說】平野氏の一四歩は豫定の行動であつて愚圖々々してゐては敵より五五歩と攻められ面白くない故に持角を利用して端より攻め破らんとするのである。飯塚氏の五五歩は敵の一三歩を同香では一二角と打たれて惡く又一三同桂では一二歩、同香、二二角、三三金、一四香、二二飛一二角成、同飛、一九香と打たれて惡いから五五歩と突いたのである。平野氏の一四香は五五同歩では同銀右と指されて中央より先手を取られてしまふので一四香と指したのである。飯塚氏の二二金は五六歩と指しては一二歩成、五五銀右、二二と、同金、一一香成と指されて駒損になるから二二金と受けた。

滿洲日報

發行人 鈴木昇 / 編輯人 橋本八五郎 / 印刷人 木村武雄
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 / 郵税 金十五錢 / 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 / 特別一行 金二圓六十錢 / 指定位置 二割以上加算

支那は聯盟に對する訴願の結果に期待す

廿七日の聯盟總會本會議で郭支那代表吼える

【ジュネーヴ二十七日發】國際聯盟通常總會第二日本會議は二十七日午後四時開會議長ポリティスギリシヤ外相開會を宣し各國代表の演說に移り支那新代表部郭泰祺は議事の趣旨に從ひ滿洲問題の詳細に入るを避けたが軍縮及國際條約に藉口し左の如く宣傳に努めた

支那は進んで高度武裝國となり度い意志はないが自國の安全と領土の保全が脅威さるゝ場合は軍縮よりむしろ軍備充實を圖らねばならぬに至るは已むを得ぬことである、聯盟が今回の支那に對する程重大な意義を有することは今迄にない、問題は聯盟にとり極めて重大なものだがこれが解決はたゞに支那のため滿洲を救ふのみならず聯盟のためにも世界を安泰ならしめるものでなければならぬ、支那の苦惱は他のものに對する教訓となつた

國際法は今後益々發達せしむる必要があるが一方侵略の結果として招來した事態を認めずと宣言した米國のイニシヤチーブの如きは既に國際的影響を與へるに至つた災厄と目される軍國主義に對して支那程強硬に反對して居るものはない從つて支那は聯盟に對する訴願並びに世界の良心の醒らす結果を刮目して待つものである

と述べ暗に英印關係を仄かした、

次でパラグワイ代表テベドヤ氏はボリビアの侵略につき訴へた、續いてオーストラリア代表の演說あつた後印度代表アガ・カンタチは聯盟はこれまで餘りに歐洲問題に重點を置き過ぎた、余は軍縮及び滿洲問題の滿足なる解決を要望すると共に聯盟がもつとアジア問題に觸れん事を希望すると述べ別段重要な議事無く六時散會した

自衞行動を一部認む

報告書内容の重點

【ジュネーヴ廿七日發】リットン報告の整理に關與せる聯盟筋某權威者の談に依れば滿洲問題に關する事實の敍述中最も重要視せらるゝ九月十八日夜の日本軍の行動及び滿洲國成立と日本との關係に就き報告書に左の如く記載してゐると

一、調査團は九月十八日日本軍の執れる行動を自衞の行動と認め得ぬが右軍事行動に當つた日本將校が自衞權に基き行動せりと純粹に信じて行動せるは結論より除外し得ぬ

一、滿洲國成立迄は日本は公式の援助を與へなかつたが建國以後は日本は援助を與へてゐる而して尠くも日本將校の意思に於て自衞行動であつたことを併記せるはクローデル將軍の主張に依るものならんと

聯盟理事會

【ジュネーヴ二十七日發】休會中の聯盟理事會は本日突如開會され

一、平和時に關して世界の新聞通信事業と協力する件

一、世界經濟會議に對する專門家の準備委員會を聯盟主催のもとにジュネーヴで開く件

の英國の提案等を審議した、尙午後は支那代表も發言することになつて居る

ジエリノ博士

【東京二十七日發】聯盟調査委員長リットン卿の智囊として奇策を縱橫に振るつたオランダのカントアンジエリノ博士は夫人同伴二十

十月二日發表決定

わが國は延期を要求

【ジュネーヴ二十八日發】リットン報告書公表は日本の希望を容れ十月二日正午ジュネーヴで公表に決定した

【ジュネーヴ二十七日發】リットン報告書の發表は過般の聯盟理事會の決定に基き十月一日と定められたが日本側から右報告書を充分研究する必要あるため公表を三日延期されたいとの要求があり從つて發表の時期に關し幾分變更を見られる模樣である、右に關し聯盟側では三日間といふ日本の要求は長きに失するとなし兩國政府に十月一日早朝これを交附し夕方迄にその内容を檢討翻譯する時間を與へ夕方新聞に發表せしめる一方聯盟事務局では一日正午頃發表しかくて發表の時間を略同一にしたいとの意向を提示して居る、更に都合に依つては公表が十月二日に延期されるやもしれぬが目下これは疑問である

副本を携へパ氏きのふ入京

吉田參與員に迎へられ

【東京二十八日發】リットン報告書副本を日本政府に手交する重大使命を帶びた聯盟政治部副部長パスチホフ氏は三十日橫濱から歸國する書記長アース夫妻、同秘書チヤーレル氏同伴二十八日午前九時東京驛着入京した、問題の四百ページに亙る浩瀚な報告書を入れた鞄はパスチホフ氏の腕に確り抱かれ出迎への參與員吉田大使と固い握手を交し嚴重警戒裡に直に自動車で帝國ホテルに入つた

松岡全權を送る

壽府會議を前に

大來修治

【六】

これ等諸國のこと、一々これを指摘するの煩に堪へないが、要するに大國の領土なるものは、唯時の勢ひに乘じ、力を以て弱小國を壓伏し、或は猿智を以て無智を欺きて、得來りたる所のものではないか。而も今日の國際法は、彼等の便宜のために作られ、國際通念は彼等によつて植え付けられ、而して彼等は恬然として領土の不可侵を叫ぶ。破戒僧の空念佛以上の圖々しさである。若し失れ世間、强盜海賊の輩ありて、掠奪力取によつて財物を貯へ、その所有權の神聖を呼ばはりをなす者あらば、人何をか言はん。吾々は嘲りも憤りさへ以つてこれに接するの外あるまい。而して國際間のことに往々これに類するものがあるではないか。世界の平和に害あるものは、人種的偏見と領域の不平均とである。この二つのものに對する觀點を新たにし、人種の不平等と領土の均分を策するに至らば、始めて世界の平和、人類の幸福は持ち來されるであらう。

然るに今日の所謂大國なるものは、これ等に對して微塵も考慮する所なく、益々排他的政策を採り關稅政策と人種的偏見とにより人も物も共に他を排斥拒否する。世界戰爭後各國の採り來つた自給自營主義に基く經濟政策、極端なる利己主義を發現したる關稅政策は領域廣く物資豐なる英米露支などには都合好からうが、日本やドイツやイタリーやその他地狹く人饒き國々に於ては、將に窒息狀態に陷らんとするの外ないではないか。國際聯盟は天下の平和を以て念とするもの、區々東洋の一角に起つた日支間限りの滿洲問題に顚を突つ込んで、拔き差しならぬ羽目に苦しんでゐるよりは、潔くこれを兩國の直接交涉に任せて世界不平和の大源因たる領域問題、人種問題、關稅問題などの大事を審議すべきである。吾等は松岡氏が是等の點にも言及して、聯盟並に世界の耳目を新たにせんことを望みたい。

【七】

領域の不平均が世界に國する者の大なる不安、不滿であることを前述の通りであるが、更に又國家統治の能力なき者が、大なる領土と多くの人口を有することに付ても考察を加へればならない。支那の如きはその最も著るしき例であつて三千年の歷史中、眞に國內の統一と和平が保たれたのは、僅かに數百年に過ぎない。人民は常に塗炭の苦みを嘗め、國土の大半は雜草の蔓るに任され、水溢るゝも治せず、山崩るゝも修せず、天與の沃野、天惠の鑛山は徒らに死藏され、何等世界人類の生活に寄與する所がない。天物暴殄もこゝに於て極まれりといふべしである。滿洲の如きも依然として支那の支配下にあつたならば、當然他の本部若くは蒙、藏と同じく、そこに治安の維持も、經濟的開發も、文化的施設もないに極つて居る。日本の特殊勢力これに及んだればこそ、二十數年にして七百萬の人口が三千萬に達し、一億の貿易が十億に及んだのである。而うして今やこの滿洲は獨立して完全なる國家形態を整へんとしつゝある。

日本はこれを承認し、兩國共榮の方針で進めば、十年を出ですして文化富力共に一段の進境を示し所謂東亞の樂土、王道國家の礎地を問うするに至るであらう。この時に至つて支那本土及び滿蒙その他の領域も範を滿洲に取り、國家統治の實を擧ぐるに努むべきである。或は現在の如き尨大なる地域を以てしては、その實擧げ難しとするならば、二つ三つに分れても可なりである。唯共通のイデオロギーがアヂアの興起、世界人類の幸福を目的とするものであればよい。か〻る場合、卽ち支那自身の內部的分裂による新國家の出現が九ケ國條約違反なりと稱してこれを妨げ得る國が何處にあるか。アヂアのことは宜しくアヂアに於て解決せしめよ、アメリカのモンロー主義によつて處置するが如くに。國際聯盟が支那の無秩序、無組織狀態、近代國家としての體樣をなさぬことを認識し、一方嚴然たる滿洲國家獨立の事實を直視するならば、最早聯盟の俎上に上すべき問題は解消する筈である。然れども昂奮せる彼等の感情は、未だこの事實の前に冷却するに至らぬ。來る十一月のジュネーヴは、モン・ブラン峰頭風荒く、レマン湖畔波騷がしきを覺えしめる。全權松岡洋右氏、能くこの風波を鎭め頑迷を既倒に挽回し、千里に使ひして君命を辱しめざるの名を擧ぐるや否や。切に加餐自重を祈る。（をはり）

ドラモンド氏

辭職受理決定

【ジュネーヴ二十七日發】本日の理事會にてドラモンド事務總長の辭職問題を討議し受理に決定後任は十一月の臨時總會で議する筈

選擧公營

委員會で協議

【東京二十八日發】選擧法改正に伴ふ法制審議會主査委員會は二十八日午後三時より首相官邸に開會選擧公營に關し各委員より發言あり

一、選擧公營の種類の範圍を如何にするか

一、公營は自治體にて行ふか、又は國家にて行ふか

一、公營の費用は如何にするか、候補者より徵收するか

一、公營を自治體にまかせた時不公平を生ぜぬか

等につき論議したるも論纏まらず午後四時散會

政友政務調査

役員會を開く

【東京二十八日發】政友會は二十八日午後三時より政務調査會役員會を開き今後の政務調査方針につき協議の結果

一、重要產業統制につき特別委員會は米、蠶糸、肥料を主としその他の產業統制問題を調査すること

二、財界對策特別委員會は負債整理、低金利、爲替並に租稅、昭和八年度豫算につき調査すること

三、選擧法改正、滿蒙對策、雪國離れ島に關する各特別委員會はいづれも調査の完了を促進すること

四、地方制の根本的改革につき一層緊密なる調査をなすこと

に決し四時半散會

友邦に期待するは財力と人材の援助

鮑全權聲明書を發表

【門司廿八日發】滿洲國初代駐日代表鮑觀澄氏一行十二名は今朝入港のうすりい丸で渡日、北九州の知名の士多數出迎へ山陽ホテルに小憩、午前九時發東上明朝晴の東京入りを爲すが鮑代表は左の聲明書を發した

一路平安なる航海を終へ親愛なる友邦の門戶に旭日輝く晨、その第一歩を印せしは余の最も欣ぶところ余は今回貴國第一次使節を命ぜられたるが

貴國が 最近欣然として爲されたる正式承認の直後今貴國の門戶に入るに當り三千萬國民を代表し滿腔の赤誠を以て謝意を表す、余のこの感激の心情は筆紙言辭の盡すところにあらず思ふに世界人類が文化の進步と共に益々複雜なる關係を生じ國際間にも種々なる紛糾を誘發すべきは吾人の最も遺憾とするところ中華民國が不幸軍閥の占據するところとなり國家に寧日なく國民塗炭の苦みを嘗め延いては東亞民族の幸福に影響を齎らしつゝある折柄この難局に處し東亞民族指導の重責を負ふ國家は日滿兩國を除き他に絕對にない我滿洲國は建國の精神に基き貴國に伍し東亞大局の保持と世界人類の

幸福の 爲め貢獻せんことを期するのである、滿洲國は今や建國の途上にあり友邦に期待するは財力と人材の援助である、今日兩國外交關係確立を見たる今日兩國外交の常軌に對し經濟產業の開發を圖るの要あり所謂理材信用は刻下の急務願くば學識經驗ある權能の士を聘し弊國の開發に資し度きものである、余は今後外交官式儀禮言辭を弄することなく精神的淡白なる熱意を以てここに當らんとす、諒解の上援助を乞ふ

鮑駐日代表

公使の待遇

【東京廿八日發】初代滿洲國使節鮑觀澄氏は廿九日入京し東京に駐在するが鮑氏は特命全權大使か公使或は代理大使かその資格が判明しないから外務省は佛國その他の國の先例もあり宮內省も外交團の反對强き爲め多分大使館なる文字は使用せず公使同樣の待遇をなし列國の承認後を以て結局大使に昇格せしむることに決定する模樣である、なほ十月中に來朝を傳へられてゐる謝外交總長の接待に就いては溥儀執政の使節として來朝する時は昨秋來朝したエチオピア國外相と略同樣の待遇とする由で公電あり次第外務省宮內省にて接待準備を進めるに決定した

工業移民も可能性はある

併し農業移民も絕望ではない

◇……八田副總裁談

廿八日安奉線の視察および慰問から飛行機で歸連した八田滿鐵副總裁は同日午後滿鐵出入記者團と會見、左の如く語つた

◇…理事問題は御免だ、何も知らぬ、新聞で見てゐるだけだ

◇…八年度豫算は目下經理部で作成中で近く經理部から說明を取りかゝることゝならうが、財政と照し合せて緊急のものからここになつてゐる、要するに臨時のものは別途に考へることになつてゐる

◇…撫順炭の支那本土への輸入稅問題は滿鐵でも種々調査して居り現在下調べ中であるが、支那および滿洲國との關係がどうなるかも考へればならず要するに外務省關係のことだから全權府とも充分打合せしなければなるまい

◇…昭和製鋼所の組織內容は未だ本當のところ決つてゐない、會社の希望は持つてゐるがそれは關稅關係等でこの程度までならやれるといふ範圍だけは研究して內容は政府の肚できまることになる、伍堂理事が上京したのだ、從つて內容は政府の肚できまることになる、併し關東軍とも話はしたし滿鐵としては是非實現したいと思つてゐる

◇…安奉線では臨時列車に乘つたので各驛で降りて慰問もし安東でも軍部、警察、病院等各方面を訪問した、けふ遼陽に立つのは師團司令部を訪問したことがないからこの機會に訪問するためですぐ歸つて來る

最後に農業移民よりも產業移民が

自力で國難挽回

聯盟も米佛も賴み得ず

羅外交部長の聲明

【南京二十八日發】國民政府外交部長羅文幹は二十七日左の聲明を談話の形式にて發表した、從來專ら他力本願なりし羅が、この聲明を發したことは日支直接交涉說の行はれて居る今日極めて注目されて居る

日支事件發生後國民は唯第三者の援助を依賴、聯盟が正道を步み支那を援け米佛が暴日を制するを望みたるも事實は何等結果を得ぬ、今にしてこれ等の皆賴み得ぬを悟つた、今後の對外政策は僥倖を願はず自力にて國難挽回を圖るべきなり

地方部營業豫算

けふ經理部に提出

滿鐵地方部では二十七日部內課長および關係係主任會議を開き八年度營業收支豫算に關する最終會議を開催、決定を見たので二十八日經理部に提出した、これによると

收入	四〇〇萬圓
支出	一、二〇〇萬圓

で昨年豫算要求額に比し收入において二十萬圓、支出において百萬圓增になつてゐる、かく支出が著增を示したのは長春、奉天における學級增加および各地病院の擴張に伴ふ經費增加と地方部全體としての俸給の自然增加の結果である

營業收支豫算

來月査定開始

滿鐵の營業收支豫算は二十日までに擔當部より經理部に提出すべき筈の處各部とも提出おくれ二十八日に至るも最も大なる部分を占むる鐵道、商事、總務の三部の提出を見てゐない、しかしこの三部も今月中には全部出揃ふことになつてゐるから來月匆々査定に着手する筈

新京道路

近日中に起工

長春に軍司令部が移駐することに伴ふ滿鐵地方部の新京都市計畫の一部は、さきに決裁を得既に長春地方事務所に通知濟みとなつたので近日中に起工することゝなつた

工事內容は

一、公園を橫斷して軍司令部にいたる幅五十四米、長さ三百五十米の新道路

二、附屬地南方買收地の陸軍官舍用地の上下水道および道路で全工費は二十萬圓、七八兩年度で完成の筈

學良の勢力强化か

蔣、張の合成力が廣東派を抑壓

軍政最高會議に出席

【北平二十七日發】來る十月十日の雙十節に南京に開かるゝ軍政最高會議に漢口の蔣介石より出席方を慫慂された學良は廿七日出席承諾の旨返電した、而して這は蔣介石張學良の合成力が汪精衛の率ゆる廣東派を制壓し來れる證左と見られ學良の勢力は一層補强さを加ふるものと解される

滿洲の目標は安居樂業

安達金之助氏離連談

米人の蒙を開く

四十一年に亙る在米生活を基調として正しき滿蒙觀をアメリカ人にハッキリ認識させるべくわざ〳〵來滿した安達金之助氏は約二週間に亙り奉天、新京を視察日滿兩國知名士と

會談す るところあつたが二十八日出帆ばいかる丸で歸京の途についた、船中語る

短い期間に多くのものを攝取するのは難しい、走り廻つて來たのだ、只この仕事は日本としても出來ない樣な大仕事でむしろ神業に近いと思ふ、新聞その他に匪賊の出沒が色々書き立てられてゐるが、自分の見た日にはあの廣さ、あの大仕事の後としてはむしろ被害の少い方でそれ丈に皇軍の努力、滿洲國人の眞劍な氣持が判然とした、要するに今後アメリカに行つたら

日本は 大いにつとめた、そして東洋平和の爲に代表的な一大樂園を作つたんだ、この點に對して特に聲を大きくして叫びたいと思ふアメリカ人はとかく日本人が弱い者をいぢめてゐると見てゐるがそれが全く間違つてゐる事が判然としたし、それ丈に日本の眞面目について說明し一日も早くすべての蒙を啓くつもりでゐる、そんな事を口にするのはもちろん考へる事もおそろかしい事だ、次に國際聯盟なども煩いもの〻樣に云ふが、あれはお婆さんの集りであんなものを氣にする必要は絕對にない、只まつ直ぐに

正しく さへ進めば好いのだ自分は豫定の如く來月十五日橫濱出帆アメリカに渡る氣で居る

こう云ふ事を云ふつもりだ、即ち滿洲人は安居樂業を理想としてゐるが

十月一日實施絕對不可能

焦慮する小川市長

市場の市營單一制

大連中央卸賣市場の市營單一制は市會の決議により來る十月一日より實施の豫定であるが餘すところ僅々一日に迫つてなほ當業者との妥協が付かず焦慮し續けた小川市長も遂萬策つき斷念の欸むなきに至り豫定通りの實施は絕對不可能に陷つた、原因は補償金問題で最初小川市長は金額算定に際し前田中市長の十三萬圓案を寺島民政署長の十五萬仲裁案も考慮の必要なしとし獨自の立場に於て十二萬二千三百四十五圓と算定しこれを臨時市場委員會に諮問し更に市參事會に附議、十二萬圓以內に削減されたがなほ「當業者と充分なる諒解あれば解決の確信あり」と說明し市會に於ても同樣の說明で一貫しこれを通過せしめて了つたのであるが、之れに對し當業者側は「何等諒解を與へた覺えないのに暴言も甚だし」と騷ぎ出し遂に今日の蹉跌を來したのである、之れには市長の提案を鵜吞と爲し愼重に審議をつくさず不眞面目にもこれを通過せしめて了つた市會にも一半の責任はあるが充分當業者と折衝し動かし難きものとして市會へ提案しなかつた市長にも大なる過失があつた。要するに市會の決議を市長が執行出來ないとあつては自治の精神を冒瀆する事となり市政運用上重大な問題でなければならぬといはれてゐる

キユバ上院議長

狙擊され死去

【ハウベアナ二十七日發】キユーバ上院議長ベロ氏は二十七日自邸を出でんとする際ピストルで狙擊され間もなく逝去した暗殺者の身許は不明である

希臘に大地震

【アテネ二十七日發】本日ギリシヤ一帶に大地震あり死者百餘名、負傷者百五十名を出した右の中最も被害の甚だしかつたのはカルシデイス地方のストラトニキオン・エイリソン村である

査證事務所

大連にも設置

【東京廿八日發】滿洲國政府は日本との國交開始に伴ひ駐日代表を東京に派遣したが更に地方領事事務の處理上神戶、門司、大連に名譽領事格の機關を駐在せしめ主として査證事務に當らしむべく決定し目下外交部で詮衡中である、而して滿洲國の査證事務は右三ヶ所とブラゴエ、ハルビンの旣設機關の外浦鹽、ハバロウスク、チタ等に漸次機關の增備に伴ひ取扱ひを擴張し極力外國人の入國に便宜を圖る事となつた

船津紡績代表

十七日來京し輸入稅問題に就き齋藤在華紡績聯合會代表船津理事は二井總務長官に陳情した【新京發】

東鄕元帥病む

【東京二十八日發】東鄕元帥は二十五日突然持病の膀胱結石が病み出し醫師の手當を受けてゐるも大した事はないが老齡の事とて家人は心配してゐる

大村交通赴任

【京城特電二十八日發】朝鮮總督府鐵道局長現職のまゝ關東軍交通部長に任命された大村卓一氏は星野米藏秘書、村田書記、佐藤技師を帶同し午後七時二十分京城驛發官民多數の見送りを受け赴任の途についた

八田副總裁

遼陽に赴く

八田滿鐵副總裁は山崎總務部次長を伴ひ安奉線慰問中のところ二十八日午前十一時半歸連したが、廿九日午後十時大連發の列車で赴遼したが、遼陽にある師團司令部訪問のため廿八日午後十時杉本秘書役帶同、八日午後八時歸連の筈

大連醫學會例會

大連醫學會例會は三十日午後四時より大連醫院に於て開催、講演は左の通り

一、葡萄狀球菌溶血素の研究（第一回報告）　橋爪三郎

二、經氣管性播種性肺結核に就て　石山源達

三、姙婦尿注射が家兎哺乳仔の發育並に諸內分泌線の發育に及ぼす影響に就て（第一回報告）　杉浦豐

四、組織性肥胖細胞に就て　佐々木守夫

五、プロテウス及肺炎菌の混合傳染による腦膜炎の一剖驗例　北原孝慶

社説
赤字公債憂ふるに及ばず
非常時にはこれが當然

……府の七年度豫算に於て……千萬圓の歳入不足となつて……吾人の去る十四日の……て記述したる如くであ……限らず、八年度に於て……の以降に於ても、益々……そなれ、當分の間決し……見込がない。隨つて例……債も亦當分の間は、引……ならぬ。のみならず、……年増發さるゝものと見……行公債の償還計畫は停……ゐる。かくて新規公債……行されるのみにて、既……は殆んど償還されない……國の公債總額は益々増……方である。同時に我中……利子支拂高も、亦毎年……一方である。其の上外……に、毎年八千餘萬圓の……するといふ。かく觀察……、我財政の前途は頗る……ぜられざるに非ず。隨……では大に其の前途を悲……のがないでもない。現……易が頗る盛況を呈し、……なる出超を續けてゐる……、爲替が驚くべき大下……てゐるのは、畢竟我財……を悲觀するものが多い……る。卽ち我國の紙幣に……用の墜落したる結果に……い。隨つて目下の非常……す、出來得る限りの増……して、なるべく速かに……均衡を維持せんと焦慮……もあるやうである。

◇

……安心せよ、我が財政の……程悲觀すべきものでな……之れが爲に、一般國民……の權衡を維持せんと企……不景氣のドン底に沈淪……し、極度に疲弊せる今……の増税を敢行して、急……きは、餘りに神經過敏……假令目下の如き内外非……際して、幾分か歳入不……、隨つて一時赤字公債……ることありとするも、……め、宛かも我國の財政……破綻を暴露するかの如……、餘りに取越苦勞であ……日露戰爭當時に於ける……狀態は如何なりしぞ。……當時に於ける我國の財……であつた。當時に於け……は、多分今日の五分の……なかつたであらう。然……我國は此の大戰爭の爲……二十億圓の軍事公債を……ではないか。勿論其全……公債であつた。歳入の……借金であつた。隨つて……支拂に關する財政上の……當する一方で、其後……歳出入の均衡を維持す……は更になかつた。のみ……後我國の歳出は、毫も……るのみならず、次第に……一方であつた。されど……方は此間に於て大に増……而して實力の増加した……國の歳入は自然的に夕……加して來た。之れが爲……毎年の豫算決算に於て……不足が全然消滅したの……、又啻に我財政の基礎……となつたのみならず、……災の如き未曾有の大災……も平然として打克ち得……ではないか。經濟界……ーマルな時に、一時歳……したり、又は之れが爲……の赤字公債を發行する……遇したればとて、直……の前途を悲觀し、且つ……に陷らるゝが如きは、

餘りに神經過敏ではないか。

◇

日露戰爭後に於て我國力の躍進又躍進、遂に今日の如き位置にまで到達し得たることは、前述の如くであるが、此の進歩發達は、最近の兩三年間に於て全然逆轉するに至つた。而して其の結果國民全般が今日の如く疲弊困憊するに至つた。これは世界的の不景氣にも原因するが、一面例の民政黨内閣のデフレーションにも原因する一時的現象に外ならない。然るに今度の齋藤内閣は、其の反對にインフレーション政策を執るに至つた。同時に米國の景氣も大に恢復の傾向を示すに至つた。次ぎに來るものは、必ず内外の好景氣であらねばならぬ。就中、我國の景氣は此インフレーションの結果、特に急速に恢復するものと見做さればならぬ。而して此不景氣が一度び恢復せんか、我歳入は再び從來の例の如くグングン増加するに相違ない。而して今日の歳入不足と赤字公債は、優に之れをカヴアし得るに相違なく、決して今より取越苦勞に憂身をやつす必要はない。且つ夫れ前記の外貨債の利拂ひに關する八千萬圓の爲替損の如きは殆んど云ふに足らない。蓋し我國の既發行公債の總額は約六十億圓で、内約二十億圓が外貨債である。故に爲替の下落、卽ち本位貨幣の下落の爲めに、我中央政府の損失する所は、全體の三分の一に過ぎない。而して殘り三分の二は下落したる貨幣で其元利の支拂を爲し得るが故に差引き財政の負擔は却つて大に輕減さるゝ道理である。假りに爲替相場が二十五弗に下落するものとせば（卽ち貨幣の價値が半減するものとせば）此四十億圓の内國債は、事實上二十億圓に減じたると同樣の結果となり毎年の利子支拂高も正に半減する道理である。インフレーションと爲替下落の爲めに、我國の財政は損失するどころか、却つて大に利益するに非ずや。啻にのみならず、前記の二十億圓の外貨債の如きも、其過半は今や邦人の手に歸してゐるを以て、假令政府が其利子支拂の爲めに若干の爲替損を招くとも、其の大部分は矢張り邦人の手に落つるのである。我財政の前途は決して憂慮するに及ばぬ。非常時に際して一時赤字公債を發行するのは、寧ろ財政の常道である。非常時に際しても尙且つ必ず歳出入の均衡を保たしめればならぬといふが如き窮屈なる財政策こそ、却つて國家の基礎を危くする。謂はゆる杓子定規である。

治外法權撤廢に付唱へられる諸條件
漸進的に撤廢されん

治外法權の撤廢が滿洲國の承認により當然であることには異論はないが、直に百三十萬の内鮮人の生命財產に影響するので、原則には反對でないが輕々しくこれを撤廢することは無論あるべきものでない、從つて撤廢條件としては一定の期限を附し

一、司法官の養成
二、身分の保障
三、裁判所構成法の制定
四、監獄の設備
五、日本人司法官の採用

など當然であるが、撤廢期まで優秀なる日本の司法官例へば關東州内における或は内地の判檢事に滿洲國の司法官を兼務せしむる形式をとり、漸進的に司法制度の實質方面を改革し完成したるのちも一定の期間は留任せしめることが合理的であるといふのである、日本當局では愈々撤廢さるれば滿洲、關東州の司法官及び領事官の會議を開き意見を徵取し根本原則の方針を決定するに至るであらう【奉天電話】

日滿經濟統制の實現に善處する
高田商議會頭就任談

大連商議新會頭高田友吉氏は夕刊所報の如く二十八日午後二時藤田副會頭より事務の引繼を受け愈々大連商議會頭として活動することゝなつたが、事務引繼後氏の抱負を叩けば左の如く語る

餘り　大きなことを云つて定手形となると困るが、大連商工會議所は四百餘名の商工業者を擁し、その會頭となつた以上たゞ單なる會頭であるといふ考へでなく商工業者の代表であるといふ考へで行きたい、卽ち會社の社長の如く獨斷專行といふことは排して、總會に於て選舉された常議員より成る役員會の議決に從つて、萬事を進めて行きたいと思ふ、從つて各常議員會員、所員等と圓滿な連絡をとり協調して行きたい、大連商工會議所は地方的な商工業者の機關であるから、その地方的利益の増進、地方的發展に向つて進むのは勿論であるが、一面大連は滿洲の呑吐港であり、滿洲經濟界の頭である、また日本の大陸發展への足場であり

極めて重要な地である、從つて滿洲の資源開發といふ大きな問題に就ても考へなければならぬ、最近盛に論じられてゐる日滿經濟統制といふことも理想論であつて容易に實現されまいが、當會議所としてもその一つでもうまく解決せしめたいものと思つてゐる、卽ち關稅制度の改善、日滿特惠關稅、對支特惠關稅の締結にも一段の努力を拂ふつもりだ、なほ製鋼所、硫安工場などの懸案解決に力めたい以上は外部的問題であるが、内部に於ては調査部の充實卽ちその調査の正確といふことを期したい、卽ち滿鐵に於けるが如き組織的調査でなく敏衍的調査に力を入れたい、その他内部的改革についてもまた内規がどうなつてゐるか十分に知らないが

これを調査した上改善すべき點は改善したいと思ふ、藤田副會頭の辭表は受取つたが、これは村井前會頭の許に辭表を提出され役員會で留任を可決して今日に至つてゐたもので前回の辭表とは性質が異り從つて連袂辭職ではない、氏自身の一身上の都合によつたものである、從つて田村副會頭は前回の役員會に留任となつてゐり副會頭である點は變りはない【寫眞は大連商議會頭室に納まつた高田友吉氏】

北滿に働く現業員を訪ねて（九）
時ならぬ慰問使慰問
滿鐵慰問班に同行して　五百旗頭特派員

一行の克山派遣員への慰問挨拶は月が漸く東の原から上り始めた午後七時すぎから宿舍前の廣場で行はれた、竹中、中川、石川三氏の挨拶に對し派遣員代表庄司義一氏は「親を思ふ心に勝る親心」とか私達のことをかくまで會社なり社員諸君が思つてゐて下さるかと思ふと私達は唯私達の責任が如何に重大であるかを痛感するばかりであります、どうかお歸りになりましたら皆さんに克山派遣員一同は丈夫に愉快に働いてゐるとお傳へ下さいと心からの謝辭を述べた

◇

その夜克山派遣員の主腦者は一行の歡迎晩餐座談會を開いた、そして折良く克山に滯在中の元滿鐵囑託特務校内田大佐も同席し明月を賞しての歡談は容易に盡きさない克山も食料品に大不足ですがこれより奧地の者は食料雜貨時數日間ウドン粉だけの生活をしましたよと内田大佐の部下を思ふ心遣りは深い、談たまく村井中佐に移るや内田大佐は突如熱を帶びた口調で

この滿洲事變の約十年前にこの偉大な捨石のあつたことを忘れてはならぬと說き、是非共一行道觀その他立派な記錄を作りたいと所信を語つた、滿洲の北端近くランプの光に故村井中佐を語るこの日の集ひは大いに一同に強い感激を與へた宴を終つて内田大佐に一句あり明月を背めてクシヤンでドアを閉め

◇

北極星を仰視し、草原に照る月を眺める一行は突如派遣員宿舍から聞る尺八の音に耳をとられた「名月に尺八」私はこの時程此言葉を實感的に聞いたことはない、この時ほど尺八が持つ哀調が腹にしみ込んで聞へたことはない、その宿舍の中に先づ石川氏が、續いて竹中理事、中川技師が入つて行く「萬歲」と喜んでの歡迎

さあ慰問使を慰問しやうぜと期せずして派遣員諸君の中から浪花節が、尺八が、筑前琵琶が、ハーモニカが、漫談が飛出す、細長く仕切つた宿舍に三十人ばかりの社員、「ランプ」一つの下に會社から贈つた酒瓶がある、社員會からの慰問袋がある心から打融けた活氣で一杯の集ひだ、デカンショに送られて名殘惜げに理事一行が自分達の宿舍に引揚げたのはもう十時に近かつた

◇

克山に在る派遣員第一班の作業出發は午前五時それから晩の七時近くまで危險を冒して彼等は眞劍な活動をつゞけてゐる、然し一同は飽くまで元氣だ、十六日チチハル歸着、前途の運行安全は期し難いが十八日の滿洲事變記念日に一行は洮昂線を南下することゝなつた通信と交通の不便に泣く太田チチハル公所長は

滿鐵は飛行機を二十臺位持つ必要がある

と語る、チチハルの事務所に嫩江橋梁修築の苦心談を聞かんとしたが遂に機會なくこれについては嫩江第一橋梁以南を受持つ洮南水害復舊事務所で之を聞くとことした十八日朝チチハル發、永害復舊に苦心する派遣員諸氏の努力を遙かに渡船用のモーターボートから眺めつゝ正午近く江橋着、この渡船用には大連埠頭から送られた八艘のモーターボートが最も活躍をしてゐることを聞いた

彩票を購入し愉快に義捐
水災救援彩票の聲明

今夏の北滿に於ける大水災に際し之れ等罹災者救濟のためにその資金を獲得すべく豫て滿洲國政府に於て水災救援彩票を發行の準備であつたことは屢々報じたところであるが、廿六日右に關し政府より左の如く聲明するところあつた

我國建國　以來漸く半歲、その開國利民福を圖り本を固め邦寧をきたさく、然るに匪賊未だ平定せず、水災亦頻なり、北滿一帶に瀰漫すること數百里、淹沒するもの十數縣、悲しむべし我國民死者道に横はり存者又治路なし、空前の浩劫世界稀に知るところ、然れども古人曰く難多くして邦興り憂ひ盛にして聖を開くと今の水災は正しく天之を以つて我國人を戒め督勵するものなり、我滿洲國民は宜しく立つて勇敢に救援に當るべく財政當局たるもの、責任は更に重大なり、總て救濟は財力を要せざるなく災變以來

中央政府　及各省長官各慈善團體はもとより大聲叱呼基金募集に盡力するも災區の曠大なるに比して盃水車薪の難あり後患また流さるべく袖手傍觀するを許さず、本部再參財源捻出を籌し或は增税を行はんか、重ねて人民を苦しむるに至る、已むを得ず玆に比較的實行可能の策として彩票發行をなさんとす、本彩票は先づ期限を一ケ年とし毎月一回發行一回毎に經費を控除して尙相當の剩餘を得べく、此の金額を以つて水災救濟に當れば窮救及善後の各便法次第を追ふて施行し得べく人民の物損の苦を免れ官府財源枯渴の虞れなし

臨時救濟　としてこれに勝るの計なし、或は之を新國家の政體に徵し不可となすものあらんか、されどこの種便法は世界各國皆その例あり、卽ち中華民國前内務部及廣東浙江等の省に於て災害救濟のために發行したる彩票は皆これに類す、その歸するところは以て基金募集の缺を補はんとするもの人民には得彩の希望あり且つ喜んでその金を搾取するに非す、人民には得彩を購入せんとするは概して中產以上に屬しその餘裕あり

我滿洲國　には素より善を樂しみ施を好むの士少なからざるべく、この度幸に難を免れたるものは家產の一部を割きて被災者を救濟すること當然の舉なりと思ふ、概して彩票の購買は利益の望むべきものあり官府彩票實行に際しては敢へて購買を強制するに非ず人民の自由に委せるものにして、これを本邦人民の爲め想を設けたるもの必ず以つて實行し得べしと固く信ずるものなりこれを要するに本國發行の水災彩票は臨時的のものにして永久的のものに非ず、資產を有するものをして形を變じて愉快に義捐をなさしめんとするものなり彩票章程及發行購買手續に至つては別に之を嚴密に規程し公表衆示すべし、特に玆に宣言す

大同元年九月二十六日
財政部總長熙洽代理
部務次長　孫其昌

高田會頭訓示

藤田副會頭と事務の引繼をなした後、高田新會頭は所員を會頭室に招致し、會頭就任の挨拶を爲すと共に所員に對し一場の訓示をなした

商議役員會

大連商工會議所では高田新會頭正式就任と共に近く役員會を開催高田新會頭の就任挨拶を兼ねて安東に於て開催される定時聯合會の議案に對する大連商議の態度を決定することゝなつた

選舉人名簿縱覽者

大連市役所では去る二十二日から樓上委員室に於て選舉人名簿の縱覽を行つてゐるが最終日たる二十八日の正午までの縱覽人員は

▲二十二日六十一名▲二十三日二十一名▲二十四日九十名▲二十五日六十四名▲二十六日百十八名▲二十七日四十九名▲二十八日正午まで三十七名

合計四百四十名である、因に異議申立は七名であつたと

八相
五十行以內
投書歡迎
中篇はさらず

合理化展を見て
Y生

◇先づ眞摯な研究と努力の賜ものであることに敬意を表する

◇複雜な私生活を簡單化して合理的なものとしようとする趣旨が複雜な生活に慣れきつてその複雜さ煩雜さを大して認識し得ぬ一般の人々に判然と說明してゐる、併し、公平に考へて、それらの說明が餘りに論理的に合理化し簡單化を強調するために一般人には却つて親みにくいものとなつてゐる。

◇一例として簡單化された食器家族五人用日支洋兼用と云ふのがあり、茶碗皿等合計幾十何個で充分なりと云ふのであるが、めし茶碗五、湯呑五と云ふ樣なことになつてゐるので破損しやすいものであるからその樣な場合新に買入れて來るまで食事を中止しなければならぬ

◇同樣のことが衣服などの場合に於てでもある、夏服何着合着何着冬服何着といふとになるが出先で自動車に泥水を掛けられたとか、釘にひつかけて破れたとか云ふ場合、洗濯が出來て來るまで、新調の服が出來て來るまで外出が出來ぬことになる。

◇茶碗の例は招待日のある見物から出た皮肉、洋服の例は私の經驗した實例で、私の場合は小盜兒にやられたので新調出來る一週間不便な和服で通勤した。

◇生活合理化の一面では、不時の準備とか、生活準備金とかが必要である。小さい例としては電燈消燈の場合の心得として蠟燭の準備と云つた樣なことが注意されてゐるのであるから、臺所用具の簡單化と云ふ樣な處にも餘裕や萬一の場合の準備を考へてもらひたい。

◇そうでないと合理化された生活と云ふものが如何にも殺風景な潤みのない、家庭として「もつとも祭物なもの」を聯想させて趣旨の達成を阻害するのではないかと考へる。

時計に就て希望
時の宣傳會員

一、寺兒溝碧山莊の門の上の時計は常に休んで居る
二、大連警察署の大時計は夜間當燈小さき爲時間が見えぬ
三、中央郵便局の時計は屋根と同色にて一寸時計の位置に氣付かぬもの多し、數字又は針に着色の必要あり

◇以上三つの時計は其の當初設置の意味に鑑み有効なるべく施設を望む

人事

依賴免本官　關東廳警部　川邊惣作
任旅順工科大學助手　新津靖
敍高等官七等　旅順工科大學助教授　新津靖
兼任關東廳警視　關東廳屬勳八等　谷竹次郎
敍高等官七等　關東廳警視　谷竹次郎
旅順工大助教授　新津靖
十一級俸下賜
職務俸三百六十圓下賜
鐵嶺警察署勤務を命す　關東廳警視　谷竹次郎
勳八等　谷竹次郎
敍從七位　關東廳通信書記　森久次郎
關東廳通信書記補　畑中歲三郎
依賴免本官（各通）　關東廳通信書記補　森久次郎

折下吉延氏來連

滿鐵經濟調查會の囑託として交通土木の調查の任に當つてゐる東京帝大講師折下吉延氏は暫く歸國中であつたが、二十八日午前七時半大連入港あめりか丸にて來連引續き奧地視察に赴く豫定である

人事

▲五十嵐彌吾八氏（越後新聞社長）二十八日夜八時着列車にて來連遼東ホテル投宿
▲羅振玉氏（滿洲國要人）二十八日二十一時三十分發急行にて新京へ

日滿統制座談會
中野氏を招待

滿鐵靑年同志會では二十八日午後四時より協和會館において中野正剛氏を中心に日滿統制經濟問題に關する座談會を開き種々突き込んだ意見の交換を行ひ午後六時散會した

中野氏滿鐵訪問

中野正剛氏は廿八日午後三時十五分滿鐵本社を訪問、八田副總裁、村上、十河、山西、竹中の各理事、小須田商工課長と日滿統制經濟問題その他について約三十分懇談、小須田課長の案內で滿蒙資源館を觀察した

靑聯議員組合

滿洲靑年聯盟に於ては十月二日の午前九時より奉天紅葉町滿洲教育專門學校講堂に於て本年度各支部選出議員總會を開催のはず

關東廳辭令（二十七日附）

任關東廳屬　關東廳警部補勳八等　佐々木好之助
任關東廳屬　關東廳通信書記補勳八等　谷竹次郎
任關東廳通信書記　關東廳通信書記補　森久次郎
任關東廳通信書記補　關東廳通信書記補　畑中歲三郎
法制經濟調查會幹事を命す　關東廳事務官　山中德二

大觀小觀

早大創立五十年記念式に、秩父宮殿下御差遣の旨仰せ出され、朝香少將宮殿下には明治學院に軍事教練を御視察遊ばさる、私學御獎勵の聖旨長し▲リツトン報告書內容、日本の行動を自衞とは認められぬが、將校の信念は自衞にあつたこと疑ひなしと、頗る曖昧な云ひ分かな▲滿洲國成立までは日本は助けず、建國以後は助けた、此の言ひ分は解つてゐる、但し二項を通じて窺せるかな其言と評したい▲國民政府の羅外交部長、職靈や米國が助けてくれると思つたのは、間違ひだつた、自力の外なしとコボす▲今更知つたとは遲すぎるが、さて如何樣に自力を揮ふか、一方に直接交涉說あり、一方に日支戰爭論あり何れを擇ぶ▲滿洲里方面の兵匪消息不明、最惡の場合にも邦人は蘇領に避難し得可しと▲學良が交總長等に建國人形を贈る▲學良の匪賊勦滅法、日本人を殺す、拉致する、日本軍人を殺す、外人を拉致する、鐵道を破壞する事、夫々輕重を分ちて三萬元から一千元の賞金がある、成程之ではやる筈▲天津の匪賊頭目振り、乃父を偲ばしめずか▲韓復榘張作の勢ひで龍口占領、一路芝罘へ劉珍の手も足も出ない時機を見極めての活躍▲東京瓦斯事件、臭い物に蓋が出來ず、いつも平ら頭の冴、腕の冴▲日本人、人力車夫を飄ひ出づ、云ふ可き言葉なし只世相の切迫。

市況（廿八日）

株式
內地變らず保合閑散

特產
邦商の賣りで大豆續落

錢鈔
材料薄にて保合閑散

商品

奧地市況

市場電報
神戶特產

東京株式（長期）
東京株式（短期）
大阪株式（長期）
大阪株式（短期）
橫濱生糸
大阪綿糸
大阪期米
神戶期米
東京期米

祝 滿洲國承認

パッカード

スペシアル八氣筩車

新興の國に

最新優秀車

(ホキールベース128吋)

本車は多年斯界に定評あるパッカード車中の優秀車に屬しフレーム及車體の堅牢體裁新式にして低床作動迅速且强力にして操縦簡易自在パッカード車の有する凡ての特長を具備する實質本位の車で其優美なる體裁は高尚なる趣味に合致し其作動の好調子は優越感を充たし他車に求め得ざる異彩と榮譽とを伴ひ十二分の御滿足を與へます

日本總代理店

三和自動車株式會社

東京市赤坂區溜池町七　電話赤坂(48)0224・1629

大阪出張所　大阪市北區堂島中一ノ五三　電話北2112

取扱販賣店　大連市山縣通一六一五　三菱商事株式會社大連支店

PACKARD

清

日清製粉株式會社

本社　東京市日本橋區小網町

名古屋支店　名古屋市西區岡武町新堀町

神戸支店　神戸市住吉通り

下關出張所　下關市西南部町

小樽出張所　小樽市堺町

館林工場　横濱工場　宇都宮工場

水戸工場　高崎工場　佐野工場

鶴見工場　名古屋工場　神戸工場

岡山工場　坂出工場　鳥栖工場

福兒保險

東京市

お化粧の常識（六）

白粉の選み方

◇日焦を除くには？◇

河合武雄丈

お 化粧に先づ大切なのは勿論白粉でございます何んなにお綺麗な方でも尚其上に白粉をお用ひに成れば、お顔が一層引立つ譯ですし、又然程で無い方としましたら、其良い所を白粉で一層良くし、反面では其缺點を白粉で隱す事が出來る譯で御座います。

御婦人の美しさを白粉といふものが、つまり

神秘的にさへ

すると云ふ事を、誰か外國人が申して居るさうですが、勿論優れた白粉を上手に使つての、之はお話しで御座います。

何 れに致せ臭無しに、白粉は御婦人の化粧に無くては成りませんもので、其選擇に當つて考へなければ成らない事は、勿論其品質の優れて宜しい事、それから附着と伸び、次には色味、それから自分の肌に適ふか何うかと云ふ之等の條件で御座います。大抵の御婦人が香ひに許り氣をお取られですが、勿論之も好いに越した事はありませんが、大した條件には成りませんので、又値段の點にしましても良いものは矢鱈に廉からう筈も無く、と云つて法外の値段も亦有らう道理は御座いません。

さ て品質と成りますと、鉛の入つて居ますものは勿論、夫程では無くとも少しなりとも

身體に有害なもの

が入つて居るのは第一に落第で、それから絹篩にかけるとか研磨機にかけるとかの度數が少く無く、つまり一通り以上の手數勞力が掛かつて居るもので無くては成りませんので、原料の精選は勿論の事、要するに其分子が微細で無くては成りません

荒 らいものは皮膚の毛孔に入つて、之を塞ぎますから色々の故障を起します。白粉焼けとかいふもの等がそれで、假令手觸りが滑かな白粉だからと云つて、必ずしも其分子が微細いとは云へませんから注意が要ります

脂肪性の皮膚の

御婦人には荒くて重い白粉がよく落付くし又其脂肪光りを隱す、等と云ふ説も有りますが、よく附着伸びする性質さへ有れば矢張微細い白粉が宜しいのは勿論で、寧ろ微細く無ければいけないので、と云ひますのが、荒い白粉ですと脂肪性の皮膚の毛孔を愈々大きくし勝だからで御座います。

そ れから自分の皮膚の型に適つた白粉、と云ふ意味は、例へば特に敏感で荒れ性ならば、下地に先づ適當なクリームをよく布いて、前いふ性質の良い分子の微細い白粉を用ひると云ふやうな譯ですし、又色味の問題に成つて來ますと、矢張先づ自分の皮膚の色味を考へに入れてから白粉の色味を選まなければ成りませんので、そこに白の外に僞

肌色とか濃肌色

とかの種類が必要に成つて來、又白粉の下に頬紅等を利用して色々と色味を工夫する譯であります。

以 上が白粉選擇の大體の標準で御座いますが、斯う並べて來ました條件の下に、それなら何の白粉が宜しいか？と云ふ實際問題に成りますと、私は直ぐと、最近殊に評判のサーワ白粉の名を何の躊躇も無く擧げさして頂きます。サーワ白粉は先づ從來に無い純無鉛無害の健康白粉で御座います。つまり二酸化チタニウムを主體として、之に特殊の成分を配合しましたもので、元來此チタニウムと云ふものが

膠狀態といふ程

に分子の微細なもので、互ひに引く力又他へ吸付く力が強く、加へて之への配合劑が又研究に研究を重ねられたサーワ白粉ですから、分子が微細いのは勿論、其附着る力が強く又伸びる力は三倍からも有るといふので御座います。そして其上に吃驚する程も永く、其明るく美しいお化粧が氣持よく

永保ちする

のですから素敵でございます。

そ して何んな皮膚の型にも適ひますし、色味は良し、白色の外に肌色が有り、又水と粉には濃肌色も有るのですから便利此上無しで御座います。

◆日焦を除くには？

序でゞ御座いますから、季節に因んだ日焦除きの手當に就いて、極簡單に申上げて置きます。

先づ御注意申上げ度いのは、何でも早く直し度いと云ふので餘り皮膚をいぢめ付けますと、却つて之を滅茶苦茶にする怖れがあります事で、それよりも合理的に徐々と手當をして、多少まだ焦けてゐる間は却つて之を利用して、サーワの肌色や濃肌色白粉でその日焦の程度にあはして、所謂生きた近代化粧をなさる事で御座います。

さて日焦の手當は先づ洗顔には硼砂末一抓みを金盥一杯の水へ溶かし、肌を荒らさぬミツワ石鹸で輕く洗ひ、其跡サーワ・ヴアニシングクリームをよく擦込んで置く事、それから時々脱脂綿に濕したサーワ化粧水で拭き、又夜お寢みの前にも此化粧水をよく擦込んで置くとか、或ひはサーワ・コールドクリームで極簡單なマッサーヂをなさるのが宜しう御座います。假し脂肪性の方は其跡をよく拭ひ除つて置かなければいけません。

わかもと號の滯空時間 應募者諸彦へ

折角日本最初の滯空記錄を作らんものと万全を期して富士山上に運ばれた「わかもと號」も天候に惠れず、惡氣流に悩されて、遂に飛行不能となり、當日の各新聞紙上に報道されし如く茲に本年度の富士飛行を斷念せねばならぬ事は、誠に遺憾の極みであります。殊に、多くの期待を懸けられた滯空時間の應募者諸彦には、よしや不可抗力の爲とは申せ、全く申譯けなき仕儀に存じます。懸賞金の壹百五十圓也は、應募規定の第六番を適用して、去る九月五日、これを倍額の金參百圓として東京市長永田秀次郎氏に手交して、「わかもと號」滯空時間の應募者の名に依り、東京市の社會事業資金に寄附致しました。左に日本グライダー協會の聲明書をかゝげて茲に御報告申上げます。

榮養と育兒の會事業部

聲明書

本協會は豫て發表せし趣旨に基き愈々八月十九日午前九時寶永山頂より富士河口に向ひ飛行を決行すべく第一回の滑走を試みたるも氣象其他の關係上離陸するに至らず依つて續て第二回の滑走を決行せんとせしも時恰も山ろく一帶は密雲に鎖され着陸を目視するを得ざるに至り已むなく機體を同山中腹に還し密雲の晴るゝを待ちたるも當日は遂に其時機を得ず、更に翌日同所に於て飛行を準備し好機の到來を待ちたるも當日の風向風速は共に滑走に適すに至らず斯くて待機すること半日午前十一時に至り氣象台より「日本海及朝鮮海峽に强度の低氣壓發生し午後より明日に渉り風雨の襲來あるべし」との通報に接し果して午後一時ごろより强風起り雨をも交ふるに至り當分飛行の見込みつかず遺憾ながら今回の富士飛行を斷念するの已むなきに至れり。

右の如く飛行は氣象による不可抗力のため中止するに至りたるも高山地帶の氣象並に機體の操縱滑走等に關し貴重な研究資料を得て將來本事業の發展上多大の利益を收め得たるものと信ず。

たゞ茲に最も遺憾なるは、榮養と育兒の會が、この事業の後援者として好意的に一般に向つて滯空時間の懸賞を發表し、その多數の應募者諸彦に對しよしや天候のため不可抗力とは云へ御期待に副はざりし事なり。

世界にかけるグライダー界の發達は日進月歩の狀態にありて次回のオリンピック競技中に加へられんとするの狀勢にあるを以て今後各方面ノ士の後援により益々向上發展を期せんとす

昭和七年九月

日本グライダー協會
會長陸軍中將　井上一次

わかもと

胃腸强壯榮養劑

生物へーフェ療法の偉力

慢性病衰弱の根本治療

慢性病の衰弱＝結核性、腺病質、其他の疾患を問はず＝十何貫かの人體の衰弱の恢復に、普通榮養劑による一日僅か三瓦か五瓦の榮養素の補給では餘りにも無力に等しい。——との最近醫學上の新解釋は、榮養劑より榮養吸收促進劑を求むるの傾向とはなつた。

歐洲の大醫等により發見され、燎原の火の如き勢力で勃興した生物へーフェ菌劑を服用すると、夥しき活性酵素（エンチーム）の存在により榮養吸收率が數倍に增强する。——のみならず、人體を組織するプラスマに賦活し、疾患のため衰へる細胞を覺醒し、その新陳代謝を活潑ならしめるから、當然、衰弱も疾患も同時に治癒する。——わが國代表のへーフェ菌劑「わかもと」の服用により、諸種の慢性病衰弱者が食慾の急進、自然の下熱、安眠、疲勞の減少、一ケ月一貫匁、二貫匁の驚異に値する體重の增加等々の治癒歸轉をとるに至るは、常に内科醫の遭遇する處である。

虛弱小兒の發育促進

各種の榮養劑、又は滋養物を與へても、一向に効果なく、顏色蒼白にて瘦せ衰へる小兒中には、恐るべき潛伏結核と認むべきものが多數である。——之等の虛弱兒には、いかに榮養素を與へても、之を消化、吸收する胃腸の機能が衰へてゐるから、みな榮養物が無駄になつて了ふのである。

然るに之に、へーフェ菌劑「わかもと」を投與すると、消化、吸收の根本たる胃腸の組織細胞に賦活して、盛んに細胞の更生、新陳代謝を行ふから、果然、榮養吸收率は數倍に增强し、加ふるに、「わかもと」組織中に含有せる、貴重なる小兒發育、體重增加の作用强きリチン、ヒスチヂン、ヴイタミン等により、急激なる體重の增加、血色の可良を來し、學童にありては學業にいそしむに至る。

殊に

人工榮養兒の哺育上

牛乳、ミルクの榮養料中に「わかもと」を添加する時は、その榮養價を、母乳と同樣にひき上げ、不消化便を健康便となす。

中年期後の疲勞防止

「へーフェ菌は疲勞原因たる腸管内毒素を驅逐す」、これは西班牙の大醫アルベルト・カタリナ博士の言である。——人間は何故に老衰するか？——それは腸内に發生する有害な細菌が繁殖して腸内容物を腐敗せしめ、腐敗した内容物が醱酵して毒素を發生し、これが體内に吸收せられて、全身を衰弱せしめ、早老、老衰を助長する。

然るにへーフェ菌劑「わかもと」を服用すると防腐殺菌作用によつて腸内の有害細菌を殺菌するのみでなく、腸筋肉に活力を與へて便通を促し、便の停滯殘留を防止するから毒素發生の餘地なく、且つ本劑の特性たる＝細胞再生作用＝により病衰細胞の新陳代謝を旺盛ならしめるから、整腸作用と相待ちて五十歳の者は四十歳、四十歳の者は三十歳と其の活動力と精力を取り戻す事は當然である。——蓋し中年期後の疲勞、血壓亢進症、老衰者の保健藥として内科醫師が推薦する所以である

藥價低廉

粉末 三〇日量 一圓六十錢
（用量一日三・〇瓦＝九〇瓦入）

發賣元
榮養と育兒の會
東京市芝公園大門内際
電話芝(43)三八二・二六五番
振替口座東京一七〇〇番

海外代理店
三井物產株式會社
支店・出張所所在地
大連・奉天・長春・吉林・ハルビン・天津・北京・青島・漢口・上海・廣東・香港・サイゴン・マニラ・シンガポール・カルカッタ・バタビヤ・スラバヤ・シドニー・メルボルン・孟買・蘭貢・紐育・桑港・シヤトル

旅順の海賊一味は 馬賊天下好の部下
新臺子で又片割れ逮捕 旅順署の大手柄

廿八日午前十一時半久下沼署長中島警部の海賊捜査隊本部附として活躍中の瓜生司法主任は高森刑事と共に情報蒐集中某任務と共に或ヒントを得て高森刑事はサイドカーに乘せ更に人質として船外に捕縛されてゐた宋德盛を同行旅大北道路を某方面に疾走中新臺子にさしかゝる時前方に怪支那人の姿を發見誰何せるに同行の宋德盛は「アヽあれは海賊の頭目だ」と叫ぶや該支那人は逃走を企てたので高森刑事は飛鳥の如く該支那人に飛びつきこゝに大格闘を演じ難なく逮捕したこの支那人こそ洪盛(三八)と呼ぶ二人組の片割れにて直に瓜生司法主任取調べの結果意外にも廿七日午後一時半山頭村海岸航海中にて逮捕したる李德仲は舊日、盤山を中心として大活躍せる有名な馬賊、海賊の大頭目天下好(四七)の部下なることが判明するに至つたことは旅順署の大手柄で全く意外の大獲物である

二十八日早朝よりの活動にて勞苦その極に達したるため午後七時半一部を殘し一部を引率し歸署せる際八時十分頃双島灣派出所後方山溝屯々長宅に一名の海賊現はれ食を求めたる情報に接して卽刻現場方面に急行し捜査隊一層緊張味を加へた時に九時二十分、尙九時半旅順署では永野部長伊藤警備巡査は本部の命により捜査隊の主力を双島灣に集結せしめた、更に討伐隊は賊の潛入を考慮し市内一圓に對し嚴重なる警戒網を固めた

けふ中には― キット捕へる 瓜生司法主任語る

二十八日午後四時逮捕せる海賊李德仲、洪盛の二名を伴ひ先づ歸署した瓜生司法主任は武裝姿凜々しく包みきれぬ喜びの中にも沈痛の面をしながら語る

御蔭を以て漸く二名を逮捕したこれ全く久下沼署長、中島主任の指揮よろしきを得たことゝ署員各位の協力一致涙ぐましき活動の賜です、各隊協力は確かにその原因ですが特に山頭村派出所の巡補單際雲の周到と沈着、細密なる捜査また高森刑事の微妙なる第六感と勇敢なる動作は非常な功勞であると思ふ、後の三名をまだ逮捕に至らないことは誠に心苦しいが二十九日中には全部逮捕する考へである

金州警戒 遁入形跡なし

二十七日深夜旅順北海岸に出沒した海賊一味が金州灣の孤島に逸走した形跡ある知らせを受けた金州署では巡査を非常召集し、直に討伐捜査に向はしめたが暗夜のため海路輸送意の如くならず已むなく龍王廟から引返し再び二十八日正午小澤司法主任以下十六名武裝の上大型ジヤンクにて喫蠣島に向つて出動附近一帶くまなく捜査したが潛入の形跡なきため午後八時引揚げた【金州電話】

旅順に警戒網

中島捜査隊以下海賊討伐隊一行は

戰傷病兵凱旋 昨日照國丸で

故國へ凱旋の白衣の勇士
昨日照國丸で出發

赤い夕陽の滿洲で皇軍の名譽のため或は病にたふれ、匪兵の銃彈を受けた戰傷病兵八十五名は輸送指揮官中野一等軍醫に引率され廿八日午後四時出帆御用船照國丸で白衣の勇士として凱つた姿で凱旋した、一行中には先に華々しく凱旋した宇都宮○團管下の負傷兵が多く今日まで各地の衞戍病院に入院中だつたもので片腕片足を切斷したものもあり見送りの市民に黯然たる一抹の淋しさを味はせてゐた

定刻まづ小川市長立つてこの若き青年等の傷ける名譽に對し讃辭をおくり一日も早く快癒の上再び邦家のため盡されんことを述べれば船上より衷心より感謝の意をもつて答禮する、森本法院長、竹中理事等の挨拶あり最後に小川市長の發聲で萬歲を三唱、はためく町内旗と小學校兒童の可愛いコーラスに送られて靜かに一路宇品に向つた

絶對多數で解散を決議
但し組合規約で決議無効
自動車營業組合總會

夕刊所報―遂に組合解散の危機を孕んだ大連自動車營業組合臨時總會は二十八日午後三時から大連署講堂で開會、出席者廿三名(委任狀十三名)で山田組合長議長席に着き

組合の現狀は設立の主旨である組合員の福利增進、タクシー界發達等に貢獻するところなくむしろそれ等機能を沒却し紛糾に紛糾を重ね組合費滯納、賃金競爭駐在問題の紛糾等々の諸問題が擡頭、組合あるがため却つて不況に喘ぐ組合員の負擔は增加し斯界の發達を阻害するが如き結果を將來してゐる、よつて今日總會に於ては組合の繼續に關する協議を行ひたいと突如組合解散の提案をなし直に存續可否の二點に就き採決することゝなり、投票の結果解散贊成十九票、解散不可四名で絶對多數を以て組合解散の決議が成立した、この時臨席の光増保安係次席は組合規約によれば組合員の五分四の贊成者が無ければ解散は出來ぬことになつてゐる、然るに本日總會では贊成者十九名で規定の五分四に達してゐないから決議として効力を生じないとの注意あり、贊成派十九名は總會後協議の結果組合員二十八名中十九名が解散贊成なれば實際問題として組合の成立不可能であり解散も同樣の狀態に立ち至つたので本日の總會決議に嘆願書を附して關東廳並に大連署に提出諒解を求め一路解散に向つて邁進する旨申合せた、なほ二十九日午前山田組合長以下解散派役員は伴保安課長を關東廳に訪ひ陳情する筈である

事實上解散 再び競爭時代

強制組合が内部から崩壞したことは關東廳管下では最初のことであり、行政上重大な問題として關東廳及び大連署でも事態に對し非常な注意をもつて眺め果して強制組合の解散を承認するか否かは、行政統轄の點から注目されてゐる、しかし大多數の組合員が解散を希望して決議した以上、假にその決議が法定數に滿たずして、効力を生じなかつたといへ事實上の解散であり、殊に山田組合長及び組合事務を擔當してゐる奧田櫻タクシー主は「本日から組合事務は執らぬ」と投げ出したので、自然崩壞は免れぬものと見られてゐる、而して組合設立して滿二年で再び自由競爭時代に還元した大連タクシー界はどこへ行く?この點市民に直接影響ある交通機關だけに各方面から一齊に注目され、大タク系と群小タクシーの合同による二つの分野に對立するものと見られてゐる、卽ち大タク系としてはヤマト、第一、實用、太陽の四社合同又は提携は確實と見られ、また群小タクシー系は支那人タクシー七八軒を除いて十二、三軒の合同が實現し、大タクに對抗することにならう、この結果料金及び車輛競爭となつて現れ、現在以上の料金値上げは對抗上絶對不可能となり「最後の十錢まで走り續けます」と群小タクシー側は素晴らしい意氣込みである

北滿の兵變は滿洲里に限らる
ソ聯官憲居住民保護に助力 關東軍司令部發表

關東軍司令部發表＝護路軍の兵變により二十七日來海拉爾滿洲里間の通信杜絶したとの報に軍は飛行機を以て連絡をとり捜査中、詳細の狀況は判明せざるも領事館及びわが特務機關は無事なる模樣、滿洲里には内鮮人百五十名居り婦人十名は朝鮮人である、在留邦人の救助に關してはソ聯官憲及び滿洲國機關を通し交渉中、ソ聯官憲は居住民保護に關し助力を與へつゝあり、その他の護路軍に於ても不穩の兆あるも未だ滿洲里以外大なる騷擾を起さゞる模樣である【奉天電話】

滿洲里實情視察に宮崎少佐急行
飛行機で哈市を出發

【ハルビン二十八日發】滿洲里方面の蘇炳文の部下軍隊は給料不渡で兵變を起した說あり又呼倫貝爾不穩形勢あるため、實狀視察のため二十八日午前宮崎少佐はハルビン發飛行機で滿洲里に急行した、

滿洲里には國境警備の特別部隊二百名あり最惡の場合は在留邦人は露領に避難すべしと、なほ同地には邦人約四百名あり通信不完全のため詳細は不明である

反軍が完全に市街を占領
二十七日午後八時に

【ハルビン特電二十八日發】東支管理局入電によれば反亂した滿洲里護路軍は二十七日午後八時完全に市街を占領し海拉爾滿洲里間鐵道は反軍の手に依り運轉されて居る通信不通のため從業員の安否不明である、滿洲里の在留邦人は女子供は露領に避難したと思はれるが、領事館警察國境守備隊の運命氣遣はれる、一部の情報によれば特務機關は反軍に占領され市中は掠奪され邦人の死傷多數だと、二十八日チチハルより飛行機で偵察に赴いた

叛軍海關を占領 在留民は露領に引揚

【ハルビン特電二十八日發】東支管理局入電叛軍は滿洲里海關を占領し關員一名を射殺した、日本在留民、領事館員の消息不明なるも特務機關員は目下露領に引揚げ在留邦人は既に引揚げた模樣である

市中を掠奪 叛軍の猛勢

【ハルビン特電二十八日發】叛軍は博克圖附近鐵道を破壞し博克圖以西は完全に叛軍の手に歸した二十七日チチハルから滿洲里に向つた旅客機は今尙消息不明同機に搭乘の勝目大尉以下軍人六名の生死不明叛軍は昨夜來市中において大掠奪を行つてゐる、尙伊勒克特にゐる札免公司員邦人八名の安否氣遣はれてゐる

露人射殺 海關員捕縛
わが領事館包圍

【ハルビン特電二十八日發】斷片的諸情報を綜合するに二十七日朝十時前後滿洲里、ハイラル、博克圖、札蘭屯各驛護路軍一齊に兵變を起し滿洲里停車場は占領され同軍の出發を禁じたが東支が叛軍と交渉の結果二十八日列車を出した市内の狀況不明なるも銃聲頻りに聞ゆ、滿洲國政府國境警備軍は反軍と交戰した 警備隊建物四棟破壞され隊員は武裝を解除され護路軍司令部に監禁されたとの說あり、反軍は吳團長の指揮する七百名が滿洲里市街に入り掠奪を行ひ日本領事館は包圍されて居る、二十七日午後五時山崎領事はソ聯領事に對し書面にて露領避難に關し交渉したがソ聯領事は電話で避難希望者には直に査證を出すと回答、既に大部分避難した模樣である、稅關員は全部捕縛され白露人タクマコフは射殺された

原因は旅長の轉任に不平
蘇炳文も地位に不安

【ハルビン特電二十八日發】今次の事變の原因は嚮に蘇炳文の部下在札蘭屯旅長、張殿九が江省政府參議に轉任を命ぜられたのを罷免されたものと思ひ護路軍の引渡しに應ぜず蘇炳文を使嗾したものであり、蘇も江省政府に日頃猜疑の眼を向けて居た矢先自己の地位を脅かされたと信じ今回の擧に出で江省政府に叛旗を翻へしたものだ

【ハルビン特電二十八日發】ロシア側の情報によれば原因は約一月前ホロンバイル自治政府は滿洲國に忠誠を誓ひ自治の確認を求める聲明書傳達方を蘇炳文に依賴したが蘇はこれを拒否したことに端を發し蒙古軍と蘇軍の間に衝突を續け蘇は日本在留民が蒙古軍との聯絡をなすものとして壓迫を加へ邦人三、蒙古軍に收容されてゐる蘇はこれが引渡を要求し目下交戰中である

わが當局に公電なし 邦人は無事か

【東京二十八日發】滿洲里兵變に就いては二十八日午後二時迄陸軍外務兩省に何等公電なし、なほ外務當局はソウエート側と萬一兵變の場合は邦人は旅行券査證なく露領に避難し得ることになつてゐるから傳へらるゝ如き全滅は生ずることなしと見てゐる

お供を連れてカフエーを飲み歩く男
實は無一文の出獄者

東京生れ當時住所不定吉岡辰三郎(三二)は廿七日夜市内達坂町料理店千代喜樓に登樓十圓廿五錢を遊興したが懷中無一文のため廿八日午前十一時頃同家仲居一名を付馬として連鎖街に赴き同街カフエー東ラッキーに入りコーヒ二杯を注文したが之も同じく無一文のため遂に連鎖街派出所に突き出されたが同人は昭和四年朝鮮大田刑務所を出獄し最近來連した者であるが他に餘罪ある見込で小崗子署では留置取調べ中

區長から横槍入る 市表彰内規に

大連市役所では過般市會議員協議會を開きその贊成を得て「大連市功勞者推薦及び表彰」内規を設けお手盛で市長、市會議員、名譽職參事會員、正副議長並に助役、收入役、市吏員、區長を功勞者となし來る十月一日の市政記念日にその中の在職年數該當者を表彰する事にした事は既報の通りであるが右に關し區長聯合會が

他は在職年數十年であるに區長のみ何故に十五年としたか

とその差別的待遇を叫んで小川市長へ捻込んだのを始めとして市の功勞者を何如なる理由で

市長、市會議員、名譽職參事會員、正副議長、助役、收入役、市吏員、區長

に制限したかに關し各方面より喧々たる非難あり、市當局も今更ながら狼狽し善後措置に頭を痛めてゐるがその結果過般市會議員協議會で取り決めた内規はモウ一歩進んで愼重審議することゝし十月一日の市政記念日に表彰することは見合せる事にした

コレラで安心 赤痢が激增
附屬地の傳染病患者

六月以來全滿を荒し廻つたコレラも漸く終熄したが、それに引きつゞいて例年の如く腸チブス、赤痢等の傳染病患者が續發して來た、いま九月一日から二十七日までの滿鐵附屬地内各種傳染病患者數を示せば(括弧内は昨年九月中の患者數)

腸チブス二五(三八)パラチブス一七(七)天然痘四(一)猩紅熱四〇(一一)ヂフテリヤ三(五)赤痢一七二(八八)

となり、卽ちヂフテリヤ、腸チブスを除けば何れも昨年九月中の總患者數よりも增加を示し、なほ今後共激增の傾向にある、この患者の激增は本年春以來の數字が明らかに示してゐることで最近に起つた現象ではなく、またその主なる原因としては事變以來各附屬地の人の往來が激しくなつたこと、所謂事變景氣なるものに刺戟されて在住民の一部に心の緊張を缺ぐ點が現はれて來たこと等が擧げられてをり、殊に最近コレラ騷から解放された一般住民の一安心に乘じて特に赤痢患者が激增を示したのである、なほ例年十月から十二月にかけては腸チブス、十二月から二月にかけては猩紅熱が激增を示し本年もいよ〳〵その流行期に入つたのであるが腸チブスに就ては食物、猩紅熱に就ては含嗽を特に注意されたいと

八田氏も收容

【東京二十八日發】東京瓦斯疑獄の重要關係者として收賄の令狀を執行された大神田、高橋の兩代議士と贈賄幇助の八田氏は豫定通り二十八日正午宮本豫審判事の拘留訊問の後市ケ谷刑務所に强制收容された

產博債權者會

來る三十日を以て閉會を告げる滿蒙產業博覽會は結局十餘萬圓の未拂債務を背負ひ二進も三進も動きのされぬ狀態にあり、取締りの衝にある警察當局に於ても主催者側に嚴重善後策講究方を命ずる處あつた結果、閉會の當日午後一時から博覽會内演藝館に於て債權者會を開き對策を講ずることゝなつたので、同會に債權を持つてる向は同時刻に參會協議に與つて貰ひたいと尙同博覽會の主なる債務は賣出入場券の三萬二千圓を筆頭に建築費の二萬圓、使用人給料未拂金一萬圓、抽籤拂戾見込金五千圓、抽籤完了未拂金千五百圓、借入金二萬圓等で彼是合算すると合計十二三萬圓に上つてゐるとのことである

西印度に大暴風雨

【サンジユアン廿七日發】西印度ポートリコ島首都サンジユアン附近を中心に前夜半から今曉二時半にかけ時速百廿哩の大暴風雨襲來し死者二百餘名負傷者千餘名住むべき我家を失つた者數萬に上り風雨闇黑の内に救ひを求むる聲たへず慘狀眼もあてられぬ光景である

一中の運動會

大連第一中學校では來る十月一日午前八時より同校々庭に於て第十五回陸上運動會を擧行するが、當日は滿洲を主とせる課外研究生徒作品を陳列し一般の參觀に供する尙作品展覽會だけは翌日曜日も公開する筈

木曜講座

敷島町南滿商科學院にては九月二十九日午後八時木曜講座開催南滿工業專門學校長小山朝佐氏の「滿洲の工業に就て」と題する講演がある

安樂椅子

首藤理事の退任後たゞ一人だゞ廣い總理部々長室に陣取つてゐる市川總理部次長は、近ごろ八年度豫算の査定に大童な振つてゐるが

◇

このごろの雨で室の壁に大きなシミが現はれた。

◇

それが、何分暗い北向の室とて如何にも、斬り捨てられた豫算の怨靈のやうに陰氣臭いので、壁を剝がして修繕したら、次の雨で又元通りのシミが出て來た

◇

各部の豫算を丁々發矢と斬りつけてゐる午前、そう度々總理部長室の修繕をするわけに行かぬので、そのまゝにしておき、豫算復活に來る各部の係者に對して「總理部では、この通りだから」れ」

列車に妨害 沙河口附近で

二十八日午後四時四十分ごろ大連驛發旅順行き列車が大連驛二千八百米沙河口、小崗子中間に差しかゝつた際上り南北兩線及び下り北側レール上に直徑一尺餘の石塊を並べてゐるのを機關士が發見この旨沙河口驛通過の際屆出でたが所轄小崗子署では單なる惡戲ではなく時節柄重大視して現場檢證をなすると共に犯人嚴探中

曙の鐘 (421)

倉田潮　河野想多畫

曙（一）

「マリアさん、春木さんが旅先で病氣になつたと云ふしらせがありましたわ」

たえ子が元の體に回復してから、毎月小舍の開く前に、一度は必ず見舞に行つてゐたマリアが、或日少し遲くたえ子の家を訪れて行くと、玄關に出迎へたたえ子が心配さうな顔付きで云つた。

「今日、春木さんの下宿のおかみさんが訪れて來ましてね、旅先で春木さんが病氣になつて殆ど意識を喪失してゐると云ふ手紙が、宿の主人からついてゐると、これを……」

と部屋に通ると、半紙に墨で書いたぎごちない候文の手紙を取り出した。「病氣は餘りひどい旅の苦しみに逢つた爲め」にと書いてあるが「先の宿をたつてから飲まず食はずで三日間歩き通し、焼ろや香餅」から考へると、直接の原因は日射病にあるらしかつた。マリアは讀み終ると、

「たえ子さん、直ぐあなた、その土地へ急行なさいよ」

とすゝめた。が、たえ子はためらつて、

「私の爲に春木さんは東京をもつて旅に出たのでせうか、私が憎んでゐることは解つてゐるわ、それに私がその春木さんのもとに行けば、感情が亢ぶつてかへつて病氣に惡くはないかと思ふの」

「……」

「何うでせう、マリアさん、あなた、行つて下さらない」

「私、行つてもよいですが、こゝはやはりたえ子さんが行くべきところだと思ふわ」

「でも、その結果が今も云ふ通り惡いのですから、私、行かない方がいいと思ふわ。私はたゞ春木さんが早く治つてくれゝばよいのですから」

「それはさうですわ。では、私が行つて、病氣が直つてからよくあなたの心を春木さんに申し傳へませう」

「病氣が治りさへすれば、私の心なぞ話して下さらなくともよいわ。私、また春木さんと一緒にならうなぞと思つてゐないのよ。それどころか、あなたさへ御承知なら春木さんと御二人を一緒にして上げたいと思つてゐるのです」

「そんな變なことがあるでせうか。が、私、とにかく行つて、よいやうにして來ませう」

「でも、小舍の方が困りはしなくて」

「それは大丈夫だわ。私の代りの出來る人が近頃出來ましたから」

「ぢや、マリアさん、御願ひですわ。行つて下さい」

マリアはたえ子が再び自殺なぞしないことを知つてゐた。で、その事にはふれないで、春木のもとに行つて後時期を見はからつて手紙をよこすから、その時はすぐ來てくれるやうにと云ひ殘して座を立つた。

マリアはたえ子と春木を再び結びつけてやりたいと思つてゐるのだつた。また春木もたえ子の自殺のことを聞けば志を翻すだらうと豫想された。

濃草では淺駒夫婦がマリアの春木のもとに行くことに賛成の意を表した。二人もたえ子が行きづらいことはよく察してゐたので、まづマリアをやつて二人の仲を融和させ度いと考へたのだつた。

マリアは次日の朝、春木の病床に臥してゐると云ふ上州鬼石の宿に旅立つことになつた。上野十時二十分の汽車にはせつけると、構内にはすでにたえ子やよもぎが來て待つてゐて、旅に必要ないろいろな注意を與へた。

汽車はいよいよ發車した。旅の果が何んな風に落ちつくとも知らず、マリアは嬉しげに車内の人となつた。

けふの放送

大連　JQAK　九月二十九日

▲午前六時　ラヂオ體操
▲午後七時　ニュース
▲講話「三崎山三烈士」關山勝三
▲謠曲「砧」（梅若流）ワキ岩村櫻處、ツレ野村廉次郎、地岩村櫻處、同山上太主
▲義太夫「伊賀越道中双六沼津の段」淨瑠璃勝本三四、三味線竹本佐太夫
▲連續新講談「赤穂義士打入戰譜」（第一席）白龍六郎
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京　JOAK　九月二十九日午後六時三十分

▲放送舞臺劇「城山落城の日」（眞山青果作）第一場鹿兒島城下南洲翁山荘、第二場其の山荘裏手、第三場元の山荘、南洲翁夫人糸子（喜多村緑郎）姪光子（英太郎）甥隆則（小堀計作）長男寅太郎（伊藤薫）次男午二郎（森問弘一）河口雪峰（大矢市太郎）吉左衛門倅市太郎（伊志井寛）官軍陸軍少尉宇田八郎（梅島昇）老僕吉左衛門（小堀誠）其の他官軍の兵士及私學校生徒達の遠聲
▲ラヂオレビュー（七時三十分）（大阪より）「ブーケ・ダムール愛の花束」（白井鐵造作、酒井協、津久井祐喜、山内匡二作曲並編曲）演出寶塚少女歌劇花組生徒、解説ローレライの歌手（橘薫）エンマ、舟人、歌賣（三浦時子）マリオネット（明津麗子）ルル（岡眞砂）バストヤン（葦原邦子）フランソア（奈良美也子）ローラ（草笛美子）コレット（笠原和子）ドアボーイ（大空ひろみ）マダムブランエ、母（村雨まき子）老夫人、父（如月照子）戀の人魚（櫻井綵紗子）同（華澤映子）歌賣（伊勢川鈴子）同（水上清子）友達（大町かな子）同（花里いさ子）其の他大勢、伴奏寶塚少女歌劇C組オーケストラ、音樂指揮白井鐵造

第九回　滿日特選碁戰

先相先先番　三段　蒲原繁治　四段　向井一男

—【2】—

●二一ホの十五　○二二への十六
●二三カの十四　○二四レの七
●二五チの十六　○二六カの十七
●二七チの十四　○二八ソの十六
●二九ソの五　○三〇ヌの五
●三一トの十四　○三二ニの九
●三三ニの十　○三四ホの九
●三五ロの八　○三六への五
●三七トの九　○三八ホの十
●三九トの十一　○四〇ニの五

對局者の感想

白曰く　黑から二三と卦されると（レの六〇）のかゝりが絶好の點となります二四はそれを防いだ手です

白曰く　三〇は始め三六に打つ等考へましたがどうも本手で無い樣に思はれましたのです

黑曰く　白三六の手は三七に飛んで打たれるかと思つて居りました

白曰く　それは三六に黑から打たれず十分と思ひました

満洲日報
九月廿八日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 國本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社満洲日報社

日支關係暗いなかに有吉公使國書捧呈式
けふ南京で滯りなく終る

【南京二十八日發】有吉新任駐支公使の國書捧呈式は満洲國承認後の日支關係暗澹たる最中の今日午前十一時より國民政府駐京辦事大禮堂に於て嚴かに行はれ十一時四十分滯ほりなく終了した、この日支那側は我總領事館、國民政府附近及公使の通過の道筋に多數の軍警を派し警戒嚴重を極めた、この日有吉公使は勳一等瑞寶章を佩した大禮服姿で矢野、横竹兩參事官、田代、北岡陸海軍武官、堀内、須磨、上村、岡崎、太田の各書記官等を隨へ國民政府接待員の出迎へを受けて日支國旗を交叉した自動車に分乘し十時四十五分領事官邸を出で國民政府に向つた、國民政府では正門の輕機關銃隊の警戒物々しき中を一行は儀仗兵の最敬禮軍樂隊の君が代吹奏裡に參進十一時大禮堂に入る、主席林森は正面に、立向つて左には羅文幹、居正、黃紹雄、陳公博等の支那側要人侍立、我方は有吉公使を中心にこれに對す、この時羅文幹外交部長の紹介に依つて公使は林森に着任の挨拶を述べ次いで信任狀及び重光前公使の辭職書を捧呈、これを受けた林は『貴公使の來任に多大の期待をかけるものである』と答辭をのべた、斯くて意義深き國書捧呈を終るや林と有吉公使は固き握手を交し公使一行は大禮堂を退出主席辦公廳應接室で日支要人シャンパンを拔いて日支親善の前途を祝福したが時節柄一脈の淋しさの漂ふのは見逃し得なかつた、斯くて公使一行は再び軍樂隊の吹奏裡に國民政府を辭去した、時に十一時四十分であつた【寫眞右有吉公使、左林主席】

『兩國間の理解を增進』
互ひに挨拶を交換

【南京廿八日發】國書捧呈式に於ける有吉公使の挨拶左の如し

今日命を奉じて國書を捧呈するは光榮の至りである、日支の篤實なる國交を增進するは兩國の繁榮東洋平和の爲であり世界平和の基礎である、日本政府はこの點に深く注意し**兩國間の理解を一層增進し兩國の使命を完成する を希望** してやまない、本公使は最善をつくしてこの目的を達し度く貴國の助力を得ば幸甚である、謹んで貴首席の政躬康泰と國運の隆昌を祈る

これに對して林首席は左の如き答辭を述べた

貴公使に親しく接するは余の欣幸とするところである、日支の篤實なる關係が兩國の繁榮東亞と世界の平和に貢獻すべきは極めて同感である、**貴公使今回の來任は必ず兩國間の利害を增進すべく中國政府は誠心誠意協助を惜まぬものである**、この機會に日本皇帝陛下の政躬御康泰を祝頌し貴公使の健康を祈る

満洲國を承認せば直接交涉應諾
我政府當局の方針

【東京二十八日發】聯盟内部と支那側に擡頭しつゝある日支直接交涉論に對しては我政府當局はその成行を注目してゐるが我政府の方針は既定の如く満洲國の獨立國家としての存在に何等かの變更を加ふる如き直接交涉には到底應諾し難しとしてゐる、卽ち

一、満洲國の獨立とその承認は嚴然たる既成の事實で所謂満洲問題は既に日支交涉の圏外に在る日本政府としては**支那政府が満洲國を獨立國家として承認する用意あるを示す場合にのみ満洲問題に關する直接交涉を受諾する**

一、支那政府が満洲國の存在を前提とし**支那本部地方に於ける既存條約の尊重權益の確認排日取締等の解決を期し**日本と直接交涉するならば我方は欣然應ずる、蓋しこれに依つてのみ日支満三國の共存共榮を確立し得るからである

日本と一戰
孫科上海で又も豪語

【上海二十七日發】上海に在る孫科は二十七日外人記者團に對し左のステートメントを發表した

日本が今日の如く満洲を獨立させたのは南京政府の策が當を得ず對日國交斷絶を實行しなかつた爲めである、而し日本が現に戰爭しつゝあるに拘らず使節を國都に迎へ國交を親密ならしめんと猿芝居をやつてゐる、斯くては満洲の回復は絶望で支那は自滅あるのみだ、國民政府は何故義勇軍に武器彈藥を供給せぬか、余の北上は政府と民衆の對日の決意を促す爲めだ、併してアメリカもジュネーヴの形勢如何に依つては日本を敵に廻す覺悟を漏らしてゐるが支那としても日本と一戰の覺悟を爲すべきでこれに依りアメリカその他諸國の蹶起に最後の決心を與ふべきだ

宋子文語る

【上海二十七日發】國府財政部長宋子文は蔣介石の招電に依り二十七日正午警行艦で廬山に向ふに際り記者に對し語る

對日團匪賠償金を來月より支拂停止するとの報が傳へられてゐるが未だ決定した譯でなくメーズ總稅務司に右指令を發したとの報は誤報である、蔣介石との會談は海關問題其の他重要問題であるが更に學良の意向も參酌して適當な對策を講ずる積りである

恩給法改正と軍部意嚮

【東京二十七日發】濱口内閣時代の懸案たる恩給法の改正に就き現内閣は出來る限り明年度より適宜實行し得べき意思の下に主務當局をして研究せしめて居るが陸海軍方面では今日の財政々策はインフレーションに近い結果を示して居ると云ふ意味から餘り氣乘せず、若し如何にしてもこの際改正すると云ふのであるならば全體給受者の一割位を占めて居る恩給のだぶりの觀ある方面卽ち恩給と歲費との二重どり、巨額の收入を有して居る恩給受給者等を淸算すべしと主張して居る

露國の對満態度は既に事實上の承認
露都外交界の觀測

【モスクワ二十七日發】ソウエート政府筋ではロシアの満洲國承認計畫の報を否定して居るが當地外交界では蘇政府が満洲國領事のモスクワその他ロシア都市駐在承認を以て事實上の承認とみなして居る、東支鐵道その他満洲に在るロシアの權益及び約二百の在留ソウエートロシア人に關する問題は當然事實上ソウエート政府と満洲國との直接折衝を必要とし既に幾多の文書の交換を行つて居る、唯問題は新領事館をモスクワに置いて満洲國領事と見るか支那國領事と見做すかの點が一寸疑問である、他方日露關係は頗る改善され新聞論調も却て日米間の事態緊張の方に多大の關心を持つて居る模樣である

鮑駐日全權一行門司に到着
官民に送られて東上

【門司特電二十八日發】満洲國最初の駐日使節たる鮑觀澄氏は夫人その他を伴ひ今朝七時半うすりい丸で門司に着いた、記者團は昨夜から濠外大連まで出かけて迎へる空は凄臺であるが鮑全權の顏は晴やかに抱負を語る、門司に着くと關門兩市長、憲兵隊長その他官民多數が出迎へて賑やかな上に寫眞班が活躍して混雜を極める、關門兩市から果物を贈る、かくて全權一行は下關水上署のランチで下關に上陸多數官民の見送りを受け九時發の急行で東上した

日支外交々涉に移る
満鐵は解決迄の處置に腐心
支那の大連港壓迫問題

急迫した南京政府の大連港壓迫問題に關して最も關係深き満鐵では商事部と總務部外事課とが引續き協議を重ね二十八日は上海事務所を通じて上海總領事館と打ち合せ又東京支社を通じて外務省の **指示** を仰ぐところがあつたが有吉公使は目下南京に國書捧呈に赴いてゐるので同公使の最初の仕事として處理されることにならう、かく問題は日支兩國の外交々涉に移されたので満鐵としては一に日本政府の指示によつて動くわけであるが、政治的解決をなしつゝある間も爾取引は行はれるからその間の取扱ひを如何になすべきかに關係者は最も腐心してゐる上海における輸入稅を支那側の一方的手段によつて引出されぬごとき方法で海關取扱銀行に供託するのも一方法であるが先年の半メース供託のごとく支那側の課稅を承認したと同樣の結果となるので満鐵が再びこの方法に出るか否かは **疑問** とされてゐる、しかしこれらの手段を講ぜずに上海に撫順炭を陸揚げする時は直に正面衝突を起すわけであるからこれらの點については満鐵は今後一々政府の指示を待つて愼重に行動するものゝごとくだが幸ひ二十四日以後の大連入港の積取船は目下のところないので、こゝ數日は餘裕があり、この間に何らかの具體的交涉が進められるものと見られてゐる

廿四日迄の船 從來通り扱ふ

二十四日までのカーゴー、サーチフイケートを持つて出帆した各船の積荷について満鐵ではその後の情報を待つてゐるが、二十八日上海より右諸船だけは從來通りの取扱ひをなすことになつた模樣その入電があつた、若しこの通りになれば今二十八日大連を出帆する山西丸の撫順炭四、四〇〇噸も無事上海を通關するわけである、しかし同船で二十四日シー・シーは完了するから今後はいよいよ輸入稅問題が本調子となるわけである

支那の狡猾な意圖
日本を引廻して局面の展開策
日本側も愼重を持す

南京政府が大連と營口を差別待遇したのは日本と満洲國との塵を衝かんとした巧緻を極めた外交作戰でそれだけに日本側關係者も愼重な態度で對策を **講究** してゐる、支那側の意圖は昨報のごとき營口經由を脅迫するとは満洲人商工業者を苦境に陷らしむるための論據の他に

日本は大連海關の獨立を幇助して明治四十一年の大連海關に關する日支協約を一方的に破棄した故に關東州租借地には支那海關なく從つて外國と認むる他なしといふにあるものゝごとくこれによつて大連經由に輸入稅を課するも支那が満洲國を承認したわけでないとの法的根據を置いてゐるものゝ如くである、しかく反對に營口經由に輸出稅を課しその原產地證明權を支那政府の手に **保留** したことは多少交涉の餘地を殘した巧妙な戰術と見られこれで巧に日本を外交的に引廻し局面展開を圖らんとする底意と見られてゐる

満鐵事業資金捻出本腰的に研究
興味を惹く起債方針

新線敷設請負の大事業の他に昭和製鋼所、硫安工場、アルコール抽出工場等の新規事業を控へる七年度より八年度へかけての満鐵は巨額の事業資金を要し、その捻出を如何にすべきやは當面の大問題となつてゐる、しかして本問題を携へて既に橋本東京支社經理課長は來連し、内地市場における金融狀況および東京支社としての意見を **具陳** したが、本社經理部でもこれが對策を急ぎ、一方重役會議も製鋼所その他の新規事業を片付けたからいよいよ本問題に專心することゝなつた

第一に起る問題は十月に募集の豫定だつた二千萬圓の社債を募集するか否かである七年度の満鐵の金繰り豫定は八月に株式拂込二千五百萬圓と社債五千萬圓を得、さらに十月に二千萬を起債し年度始めの剩餘金三千萬圓と合して一億二千五百萬圓で、昭和六年度末の單名手形の決濟社債利子、配當、賞與の支拂および新線工事費に充當することになつてゐた、しかるに新線工事が **種々** の事情でやゝ遲れたゝめ八月の起債だけで現在満鐵の手許有高は四千萬圓に達し、十月より十二月末までの社債利子五百萬圓、年末配當五百萬圓を支拂ふもなほ三千萬圓を殘した、よつて十月の二千萬圓起債はその必要を認めぬわけで社内の起債不要論はこゝに起因してゐる

しかし八年度の満鐵の所要資金は新線敷設五千萬圓、製鋼所、硫安工場、抽出工場費二千萬圓、一般新規事業費一千萬圓、計八千萬圓で二千萬圓づゝの起債とすれば四回、無理をして三千萬圓づゝ募集するも三回を要する、かく明年度一年間に **頻繁** に起債することは極めて困難が伴ふ上、あまりに必要に迫られてからだと銀行に足下を見透されて不利を招く虞あるから寧ろ今年十一月ごろ二千萬圓起債し更に明年一月より三月までの間に起債して餘裕を見ておくべしといふが起債論者の主張である、これに對し非起債論側は現在手許資金がダブついてゐる上に起債すればいよいよ金利を損するとし起債論者側は満洲において預金しておくのは金利が高いだけにそう不利でなく、むしろ起債の機を逸する不利の方が大なりとしてゐる

この起債の時期を選ぶことは満鐵のごとき大事業會社としては最も重要なことで、過去においても利不利幾多の **實例** が殘されて居り昨年のごときは一寸した手違ひで短期の單名手形を六七千萬圓も背負込んで非常な苦境に陷つたごとき經驗もあるので、今年末より明年にかけての満鐵の起債方針が如何に決定するかは興味をもつて見られてゐる

韓復榘軍龍口を占領

【芝罘二十七日發】韓復榘軍は今や破竹の勢ひを以て劉珍年軍を壓迫しつゝあり、その一部は龍口を占領主力一萬は一坦々たる自動車道路を芝罘に向け進軍中で今夜中に黃縣を占領の豫定芝罘は目下支那海軍に警備されて居るが附近部落民相繼いで避難、混雜を極めて居る

うらる丸船客

【門司特電二十八日發】廿八大連入港豫定のうらる丸の主なる船客諸氏

新京領事沼正記、金福鐵道重役和田俊、奉天醫大早川富之助、満鐵社員木村知彦、辯護士寺島由松、商工省事務官中川信、同酒井喜四、同技師佐藤才止、淺野セメント社員中川博、同小林毎治、金澤商工會議所理事中野觀象、工兵中佐澤田孝次、今中工兵中佐、小池工兵少佐、牧師松井米太郎、加藤怜三、横田直茂、高山準平、今井博人、濱野榮一

人事

▲柳井勇三氏（正隆銀行常務）二十八日長平丸で天津方面へ、十月四日歸連の豫定
▲北山甫一氏（満鐵囑託）二十八日午前入港あめりか丸にて歸連
▲澤益三氏 同上
▲野村庄太郎氏（日本赤十字社満洲本部員）同上
▲折下吉造氏（東京帝大講師）同上着連
▲五泉賢三氏（辯護士）同上
▲荒木芳造氏（江東製藥重役）同上
▲アルバート・オウステイン氏（圖案家）同上
▲三木泰治氏（千葉高等園藝教授）同上
▲中村惠氏（中央公論編輯部員）同上
▲江口親憲氏（前關東廳商工課長）同上
▲雷田忠雄氏（輸入組合理事）同上
▲小川小三郎氏（濱松飛行聯隊附大尉）同上
▲倉内源次郎氏（京大教授）二十八日午前九時發北行
▲小澤富義氏（満鐵港灣課長）同上
▲若月太郎氏（大連競馬倶樂部理事長）同上
▲柳岳先氏（啓東煙草重役）同上
▲山中德二氏（關東廳商工課長）二十八日新任挨拶のため大連各方面を歴訪
▲安達金之助氏（在ニユーヨーク著述家）廿八日出帆のばいかる丸にて東上

蛇角

◇有吉公使の國書捧呈式、儀禮は華やかなれどお互の心は淋し。

◇但し有吉、林兩氏の公式挨拶に些の皮肉なきを可とす。

◇と思つたら一方では孫科が「ありや猿芝居だ」と毒づく。

◇猿族の見る世界はみなこれ猿世界と解して置く。

◇その孫科、またも日本と一戰の覺悟とほざく、それもよいが後の言葉が米國も、列國も……は相變らずの他力本願。

◇ギリシヤに大地震、西印度に大暴風、やがてはジユネーヴに海嘯位はあるだらう。

◇満洲にも愈々航空路が開かれる鵬島のたより嬉しき新案䑓。

國際政局と満洲問題の自主的解決
中野正剛氏の講演（一）

本社主催の中野正剛氏講演會は既報の如く廿七日午後開催非常な盛況を示したが左に連載するのは當日に於ける氏の講演の要領を筆記したものである、氏は演題を特に明示しなかつたのでその要旨を汲んで假に「國際政局と満洲問題の自主的解決」と表題して置いた、文責と共に題名も亦記者に責任あることを玆に特記し講演者及び讀者の御諒解を願つて置く

昨秋満洲事變勃發以來満洲國建國に對し又日満兩國親善關係增進のために多大の努力を攜つて居られる在満同胞諸君の姿をはるかに新聞紙上で拜見致し諸君の獻身的御努力に對して私は満腔の敬意を攜ふと共に又苟くも建國といふ大事業に參與してをられる諸君の環境を甚だうらやむものである、實は諸君からお話を聞くべき順序のものであるその私が諸君の前に立つてお話するのは順序違ひであるが熱烈なる御要求があつたので全く無準備のまゝ此處に現はれた次第である

三月一日満洲國建國の宣言が發せられた時私共は躊躇せずこれを國家として承認すべしと主張し大いに内地の政界に唱へたのである、當時犬養總理大臣は急がずともよい、大體それがものになるかならないか判らんじやないか、なつたら何時でも承認するといひ、次で齋藤首相も「満洲國が獨立國として形態内容を具備するに至つたならば何時でも承認する、輕々になすべきでない」犬養氏の談といひ齋藤總理の聲明といひ、調子が異るのみで内容に至つては同一である、私共は之に對して見解を異にするのである、苟も一國を代表するものが外に向つてものをいふ時その背後には六千萬の國民が固唾を呑んで居てその事が世界の外交に對して重大なる壓力を加へるものであるといふ自信を持つことが先決問題であると私は思ふ、私は玆に營利黨略に捉はれないことを前提として暫く御靜聽を煩はしたい次第である

満洲國の建國は日満兩國の融和、親善、打つて一丸となることは日本國民全體の希望であり満洲國三千萬の希望である、由來一國民の意志を決定するものはその國を圍繞する世界の環境が壓力がその進路を發見せしめるものであると私は信ずる、日本が満洲國を承認し満洲國を諸外國に向つて獨立國としての權威を外に向つて全うせしめる責任を負ふやうになつた原因は世界の環境が日本民族を壓迫して玆に出づるあらずんば自己の生存を全うし得ずとの結論に到達した結果である、満洲國が形態を具備し物になりさうだつたら承認するといふのでは斷じていかぬ、満洲國と共に浮沈を共にするといふ決心がなければ満洲國は斷じて獨立國としての形態に容を備へるものではない、この決意こそは世界や極東の形勢を動かし得るものであり日本の意向が世界を驚くとも極東の輿論を動かすものであるといふことが日本の外交に携はるものゝ第一前提として持つてならねばならぬ信念だと私は思ふ

日支の關係は世界の變化と共に態度が變り育ち行く日本、目覺め行く支那、お互ひに相携へ親善を續けて行かうといふのが日本國民の變らない大方針であつた、然し歐洲大戰後世界は變つて來た、大戰前までは世界の外交界はその立場を異にしその特異性を發揮して生きて行くといふのが大勢であつたが大戰爭中に國力を傾倒して戰爭に從事しその結果徐々に世界の動きは變つて來たのである

満蒙の戰慄（112）
直木三十五作　淺枝次朗畫

闘爭（三ノ四）

上東の横になつてゐる床に、立つて、煙草を喫ひながら

「上東さん、娘さんがあるかれ」

と、道木が、云つた。一人の兵は、上東の肩の傷を、洗ひながら

「しみる」

「痛むか」

上東は、だが、それを耐へて、微笑しながら、道木は見上げて

「ありますが」

「何つかへ、勤めてなる——」

「はい——銀座の」

道木は、微笑して

「麗さいふ名だれ」

「はい、よく、御存じですな」

「時々、行くんで知つてる。怜巧で、美人で、俺は、大部、參つてたけれど、あはゝゝ」

上東は、繃帶を巻かれて行く、

「はつ」

兵が、出て行つた。

「寢た方がいゝ、傷所を上にしてならんと、餘計出血する。寢て、肩をなるべく上へ上げて」

「はい」

「然し、よく働いてくれたれ。君が、やつてくれなけりや、どうなつたかわからんらしいが——」

「いえ、そんな事はありません」

「何處に、今まで、なつたのだい。これも、聞こう、聞こうと思ふてなつて、そのまゝになつてゐたが」

「大連になりました」

「何をして？」

「——それは、いつか、詳しく、お話しますが、道木さん。私が、死物狂ひに働いたといふ事だけ、記憶してないで下さい」

自分の肩を見ながら

「それは、不思議な御縁ですな」

「お父さんが、満洲の方へ行つたと、聞いてなつたし、名が、同じなんだものだから、いつか、聞いてみやうと、思ふてゐたが」

そう云つた時

「この馬鹿」

と、叫んで、捕虜を、援つたらしく、ぴしつと、音がした。上東が、繃帶した兵が、立上つて

「もう、外に、負傷兵は、ならんのう」

「はい、居りません——この捕虜が、負傷しとりますが」

「捕虜か」

と、兵が云つて

「上東さん、暫く、寢てゐないといかん」

と、いふと、道木が

「ちやんころの手當をしてやれ」

「記憶は別に、記憶を、わざ〳〵しなくつても、忘れやしないよ」

「有難う存じます」

上東は、頭を下げて

「私は、満洲の土になるつもりでこゝへ、連れ出したのですが、人間、志だけでは駄目です」

「ふむ」

「もし、私が、この所の土になつたなら、賜つて、娘に、私のことをよく、云つてやつて下さい。日本人らしく、軍人の成れの果らしく、立派に、死んだと、それで、本望です」

「娘さんから、便りがある？」

「やりとりはしとりません」

「ふむ」

道木は、そう云つて、ぢつと、上東の顏を見てゐた。

北満に暴動

満洲里に反亂起り 在留邦人危し 海拉爾も危險

【ハルビン特電廿七日發】かれて不穩の樣子があつた滿洲里護路軍蘇炳文の部下は二十七日正午頃叛亂を起し電信電話線を切斷し、チチハルから同地に向つた旅客機は狙擊された、三百の在留邦人の安否は氣遣はれてゐる、二十七日正午同地發チチハルに向ふ筈の旅客機は今なほ到着せず、海拉爾も危險との情報があるが、これ又電線切斷され詳細不明である、また目下の處チチハル以西の列車は不通となつた

【ハルビン二十七日發】當地東支鐵道管理局入報によれば二十七日正午滿洲里は完全に暴動護路軍のため占領され列車は叛亂兵指揮の下に運轉されてゐる在留內外人の生命安否今の處一切不明である

昂々溪も包圍さる 邦人避難

【チチハル二十七日發】大部隊の匪賊昂々溪を包圍し同地は頗る危險となつたので同地の內鮮人居留民五十餘名は二十七日朝チチハルに引揚た

旅客機が遭難か

【ハルビン二十七日發】二十六日午前八時當地發滿洲里に向つた旅客飛行機は夜に入るも歸還せずチチハルよりも一切通信無く憂慮されて居るが暴動を起した護路軍のため射落されたのではないかと氣遣はる

吉林省の匪賊 活動を中止 討伐されて勢力なし

【吉林特電二十八日發】先般以來吉林を中心として匪賊の橫行最もはげしかりしが、例の馮占海、宮長海匪が永吉縣境において敗れ熱河地方に擊退されてからの彼等は勢ひを削かれ九月十八日前後を期して吉林を襲擊する計畫もこれがため水泡に歸したもの丶如く、殊に當時旣に吉林近郊に集結してその機を覗ひつ丶あつた賊團も九月九日の水上交安局附近の激戰において、かの最も精銳を誇つたところの長勝軍はわが佐藤部隊に多大の損害をうけ四里も擊退せられて以來、他の匪賊も活動を中止したかの感があつて、吉林省獨立を記念すべき日を心から祝福することの出來たことを省長初め一同も喜んでゐる

滿鐵映畫が 世界の檜舞臺へ 壽府の我全權部に送つて 銀幕で滿洲國紹介

【東京二十八日發】來る聯盟臨時總會で行はれる滿洲國を繞る論爭の成行如何は我國運の安危に關する重大問題だが聯盟關係國に滿洲の經濟事情は素より滿洲國における日本の地位に對するしつかりした認識と理解を缺ぐため公正なる判斷が得られぬ點が多かつたのに鑑み今度聯盟調査團が滿洲國視察の際滿鐵が撮影したフイルムを利用し新に外務省情報部と陸軍省新聞班とが協力し新興滿洲國の映畫二千呎の整理が完成し二十七日夜外務省で試寫したが近くジユネーヴの我全權部に急送し聯盟當局は勿論ジユネーヴに集る外人新聞記者等に理窟ばかりでなく映畫を通じて直接感覺に愬へ正しき滿洲國事情を理解させる事になつた

大根の秋

建國人形を 執政夫人に贈る 新京で學童使節活躍

二十七日夜新京に着き旅の勞れを富士屋旅館に休めた學童使節の一行は二十八日午前十時大每編輯顧問西村眞琴博士に引率されて富士屋旅館を出發十時半執政府に赴き溥儀執政に面謁し執政夫人に記念品として建國人形二體を贈呈して退出十一時國務院を訪れ鄭國務總理に面接同じく記念品として建國人形を贈り鳩山文部大臣よりのメツセージを朗讀無事大任を果して退出しそれより直に謝外交總長を訪問建國人形を記念に贈り十一時半總領事館を訪れ正午よりは新京特別施政公署に赴き署長の招待宴に列席した、午後は一時三十分より高等女學校講堂に於ける日滿聯合教育會の學童使節歡迎會に出席日滿學童の大交驩に興じ終つて女學校に於ける日滿代表の座談會に出席の豫定である【新京電話】

秩父宮殿下 御差遣 早大記念式に

【東京二十八日發】長き邊では去る五月九日慶應大學創立七十五年式典擧行に當り新例を開かせられ特に秩父宮殿下を御差遣あらせられ更に教育御奬勵の思召で金一萬圓を下賜されたが早稻田大學では來る十月十八日創立五十周年式典擧行につき秩父宮殿下御差遣の旨廿八日御沙汰あらせられた尙當日同大學に對しても御內帑金御下賜あらせられる由承る

郵貯利子の 引下げ 愈よ一日から

郵便貯金の利子引下げはいよく十月一日から實施の運びとなり同日前に預入した据置貯金、月掛貯金に對しても例外を認めぬ事となつて居るので遞信局では同日以後年末迄の間に利下を理由として据置貯金および月掛貯金の全部拂戾しを申出でた場合はその要求に應じて拂戾しをなすことになつた、因に新舊利子を比較すると左の通りである

▲普通貯金　舊利子四分四厘四毛、新利子三分八厘四毛▲据置貯金および月掛貯金舊利子四分六厘八毛、新利子四分八毛

殉職社員表彰

廿六日呼海線で匪賊の襲擊を受け名譽の殉職を遂げた派遣社員木村正之氏に對し滿鐵では社員表彰規定によつて表彰金並びに功績章を贈る筈

線路方を表彰

六月二十七日安奉線で匪賊に拉致された額田市郎工長の救出に際し本溪湖保線區線路方張長林は屢々賊陣に赴き匪賊の動向を偵察し救出を容易ならしめたので滿鐵では此度金一封を與へて表彰した

大神田氏留置

【東京廿八日發】東京瓦斯疑獄に連座し廿七日送局された民政黨代議士市會議長大神田軍治氏同市會議員高橋信治郎兩氏は同夜收賄の罪名で警視廳に留置された廿八日中に市ケ谷刑務所に收容される筈

馬賊居直つて 拳銃で射殺 新京の井本運送店で

二十八日午前二時五分ごろ長春附屬地二三九井本運送店新京支店內に二人組の馬賊闖入、一名は同一家屋內にある盛京時報新京支社事務室內に押入り、社員の靴と眼鏡を強奪の上、他の一名と共に向ひ合せに續いてゐる井本運送店事務室から支店長室にしのび込み、同室にあつた支店長知人加藤猪藏氏の革製トランクを強奪逃走せんとするところを支店長山口勝郎氏(三五)が感知して馬賊々々と騷ぎしため賊は一彈を支店長の左胸部から背中にかけ貫通銃創を負はせ、同氏が斃れるのを見すまし、該トランクを抱へ戶外へ飛出し岩井町を東方に向け姿を消した

長春警察では事件發生後二十分にして全署員の非常招集を行ひ逮捕に努めたが遂に逸した、一方山口氏は直に滿鐵病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが午前五時絕命した、また賊が井本運送店を襲つたのは極く最近相當の金が店に這入つたことを感知してこの擧に出でしもの丶如くであつた

なほ山口支店長は十九日前に一人息子と死別したばかりの悲しみの中にこの災難を蒙り妻女は極度に悲觀しよそ目にも氣の毒なほどである【新京電話】

體面より命が大事 邦人が人力車夫を志願

二十八日午前十時ごろ大連署保安係へ出頭し「體面より命が大切です、どうか許して下さい」と深刻な言葉で訴へてゐた人力車夫志願の青年があつた、彼は例の滿蒙熱に煽られ、成功を夢見て、來滿したが聞くと實際とは大きい違ひで就職も出來ず、目下沙河口の支那宿に哀れなルンペン生活を送つてゐるのが僅かの所持金もダンく無くなつてゆくので、人力車夫に身を落して自活の道を掴かんものと許可を願出たものであるが、關東廳管下では日本人の體面上車夫就業は許可しない內規があり係官から「折角の志望であるが許すことは出來ぬ」といひ聞かされスゴスゴと立ち去る姿に一同々情の眼を以て見送つてゐた

遂に解散へ 自動車營業組合 けふ臨時總會を開く

大連自動車營業組合では過般總會の席上、一部役員と大タク伊藤常務との感情激化から遂にタクシー料金値上問題も有耶無耶に葬り去られ、爾來組合內部は紛糾を續けつ丶あつたが、二十八日突如山田組合長、渡邊役員外二、三名と二十六日協議の結果、大タクの馬越氏の意向を質したうへ當面の問題たる料金値上げ、組合費納入問題の圓滿解決を圖りたいと相談し私が馬越氏と會見し大いに主旨に共鳴するところあり今後提携し組合のため進むことになつてゐたところ二十七日夜突如臨時總會招集狀を受け取り驚いた、苟しくも副組合長たる私の一言の相談もなく、役員にもかけず總會を開くことは言語道斷だと思ひ發起人山田、渡邊兩氏外二名の者に詰問した次第です、結局山田氏は私と大タクとが合併し組合を自由に働かさんとするといふ誤解から生じたものらしく心外の至りです、けふの總會に出るか否か判りません

うち廿二名まで組合解散に贊成してゐるから紛糾に紛糾を重ねる同組合はこの臨時總會の決議によつて遂に解散するものと見られてゐる

不法極る總會 梅野副組合長談

紛議の焦點となつてゐる梅野氏は語る

今日タクシー界が窮境のドン底に落ち入りこのま丶進めば一、二年後自滅するより外なき現狀に際し、組合員同志がお互に感情で爭つてゐては自ら墓穴を掘るものであると自覺し、山田組合長、渡邊役員外二、三名と二十六日協議の結果、大タクの馬

良緣を得たい方

必ず良緣を得る法や、縁談のすゝめ方、調べ方、打明け方等々一切が詳しく婦人倶樂部十月號に公開されました、是非御覽!

名案が浮ばぬ 定期船入港時間 まだ確定せず研究中

定期船の入港時間に關しては各方大連着を十月末迄午前八時、十一時から大連署講堂に於いて開催に決定したが、出席組合員廿八名の

松花江に武勳を殘し 海軍派遣隊凱旋 一日ハルビン出發

【奉天海軍公館發表】本年五月中旬以來ハルビンを根據地として松花江方面に於て活動しつ丶あつた阿部海軍中佐の指揮する海軍派遣隊は十月上旬奧軍港に凱旋すること丶なつた、同隊は出動以來松花江本流は勿論ハルビンより上流第二松花江並に嫩江を含む延長實に數百浬に亘る水域に活動してゐたものでその航程浬數は通算すると實に一萬餘浬に達したのである、この間馬占山討伐に際しては我が陸軍部隊と共同作戰し主として江上輸送を掩護し又滿洲國海軍少將尹祚干の統率する同江防艦隊と連絡し晝夜を分たず江上を游弋警戒し終に馬占山をして松花江渡河の計を斷念せしめ又沿岸各地に於て反政府軍又は匪賊と交戰すること三十數回に及び今回水害に當りてはハルビンを始め沿岸各地の救恤に從事し滿洲國側から多大の感謝をうけてゐたのである、終始多大の困苦缺乏に耐えながら北滿交通の一大動脈たる松花江水運をして安全ならしめたのである、松花江の結氷も近づきつ丶あるこの際同隊はその一部を引續き同方面に殘留し他は幾多の隱れたる功績を殘して來月一日ハルビンを出發二日午前七時奉天着、同九時奉天發朝鮮經由四日釜山から特務艦に乘艦し奧軍港に凱旋する豫定である、なほ凱旋將校の主なるものは海軍中佐阿部弘毅、海軍大尉澤村成二、同春山淳、同江口穗積、海軍機關大尉行森義進、海軍軍醫大尉山本叒雄諸氏である【奉天電話】

艀舨に潛伏中の 海賊一名を逮捕 頭目は闇に紛れ逃亡

旅順北海岸に出沒した海賊捜査は廿七日以來嚴官警官隊及村落壯丁によつて嚴重なる警戒中双島灣西山に上陸した賊五名は巧に我警戒網を潛り同夜二手に分れ三名一組は依然として行方不明なるが右警戒中二十八日午前七時半、頭目外一名の賊は再び双島灣海岸に現はれ我警戒網を突破し大洋一圓を出し山頭村に渡り一艀舨に潛伏中賊一名原籍奉天省鐵山縣生れ僞盛事李德仲(三七)を難なく逮捕取調べの結果賊團一味の人相着衣その他の確證を得るに至つた頭目は闇に紛れ逃亡したので旅順署では廿八日午前五時半署員及非番巡査の非常呼集を行ひ久下沼署長中島警部補主任以下各員を四班に分ち直に三澗堡山頭村、双島灣、羊頭窪の各部落に對し一齊に逮捕討伐を續行中で從つて旅順警察署はこの日開闢以來の全くのガラ空きである

戎克を捜査

午前九時三十分双島灣及羊頭窪方面よりの情報によれば鹽積み大型戎克二艘は逃亡海賊のため掠奪され十時半海猫島より猴子島方面に向ひつ丶あるので討伐本部では直に猴子島附近捜査中の長風丸に對し海軍無線電信を通じ逮捕に向ふべく命令した

近く檢便を 解除する コレラ下火で

關東廳ではさきに上海天津方面のコレラ猖獗から同地方發航の船舶に對して去る六月十六日以來當地大連並に旅順各港に於て檢便を行ひ嚴戒してゐたが、今日迄の檢疫件數は四百餘隻人員四萬餘人に達し幸ひ各檢疫係員の不斷の活動に依り外來船舶より病菌の輸入は防ぎ得て非常に好成績を示したが最近上海天津方面の傳染病も漸次終熄の狀態にあり關東廳では二十七日旅順に於ける防疫會議の後各關係者協議の結果近く檢便を解除する事に決しその時期は未定であるが大體本月三十日限りで解除されるものと見られてゐる

もう大丈夫だ

右に對し寺島檢疫所の菊地檢疫係主任は語る

まだ關東廳の方から何とも云つて來ないが、最早檢便はしなくてもよい程度になりました、ホツとしてゐるところです、恐らく本月一杯で好いと信じます

園藝果實調査

千葉高等園藝學校教授三木泰治氏は二十八日午前入港あめりか丸にて來連したが氏は語る

滿鮮の園藝果實の視察で滿洲の果實としては氣候の關係から林檎、梨、葡萄等が適してゐる、その他の果實類は大して見込みがないと考へられる然しまだ見て來ないので大きな口はきけまいが、內地から移植するものは先づないと思ふ、滿洲の果實は內地のものに比べて色澤とか大きさとか云ふものは劣つてゐてもその品質に於いては優秀なものである園藝果實の栽培法等に就いても充分調査研究して見たい

圖々しく飮む

市內祝音町二四九番地玉木健太郎(三七)といふアル中男、去る二十六日午後九時ごろ酒氣が切れて我慢出來なくなり懷中無一文で市內西通ミラノカフエーに飛び込み「七圓五十錢持つてゐるからそれだけ飮まして吳れ」と先づ女給を安心させビール七本をペロリと平げ二十七日午前一時ごろまでグウく眠つて終つた、店仕舞の時ゆり起して勘定を請求すると「勘定とは何か」と白ばくれ無一文と判つて大連署に突き出された

學童使節から謝電

二十七日新京入りをなした學童使節一同より本社に對し左の如き謝電があつた

使節一同元氣よく新京に着く今回の御高配を謝し合せて安着の御報申し上ぐ

實業學校修了式

大連市立實業學校專修科第十七回修了證書授與式は三十日午後七時より同校講堂に於て擧催のはず

天氣予報　二十九日

西の風　晴一時曇

滿潮（午前九時四十分 午後九時四十五分）

干潮（午前三時 午後三時四十五分）

各地氣溫　廿八日午前十一時　昨日最高

	廿八日午前十一時	昨日最高
大連	二四、三	一九、五
旅順	二三、六	二一、四
營口	二二、八	二四、三
奉天	二一、〇	二三、一
長春	二〇、二	二五、二

(第三種郵便物認可)

祝 滿洲國承認

インターロツクハ 螺旋管及可撓性軸

特約店募集

國產唯一

純國產品ニシテ品質優良價格低廉ナルヲ以テ帝國海軍ヲ初メ各官廳其他ノ御採用ヲ蒙リヲレリ

本品ハ螺旋管中最モ用途廣ク用ヒラレ代表的ノモノナリ嚙合部ニハアスベストパッキングヲ挿入シ堅牢且ツ高壓ニ耐ヘ而モ屈曲伸縮自在ナリ

用途　一、油送用　一、蒸氣用　一、空氣用　一、壓搾機用

東京市本所區龜澤町一ノ五
川崎商會
電話墨田二五四四

工場　東京市城東區砂町高龜

パッカード

車箇氣八アルシペス

新興の國に

最新優秀車

(ホヰールベース128吋)

大眞は多年斯界に定評あるパッカード車中の優秀車に屬しフレーム及車體の堅牢體裁新式にして低床作動迅速且强力にして操縱簡易自在パッカード車の有する凡ての特長を具備する實質本位の車で其優美なる體裁は高尙なる趣味に合致し其作動の好調子は優越感を充たし他車に求め得ざる異彩と榮譽とを伴ひ十二分の御滿足を與へます

日本總代理店
三和自動車株式會社
東京市赤坂區溜池町七　電話赤坂(48)0224・1629
大阪出張所　大阪市北區堂島中一ノ五三　電話北2112
取扱販賣店　大連市山縣通一六一五　三菱商事株式會社大連支店

PACKARD

最良香油 つばき油

純粹の椿油を精製したる唯一の超優良美髮料

ゐづゝ香油で妻は相場をグイとあげ

純粹の椿油を原料としたる優雅な芳香お髮にかほる最も良き髮油

東京市日本橋區堺町　本舗　井筒屋香油店

日淸製粉株式會社

本社　東京市日本橋區小網町
名古屋支店　名古屋市西區則武町新堀町
神戶支店　神戶市住吉通り
下關出張所　下關市西南部町
小樽出張所　小樽市堺町

館林工場　橫濱工場　宇都宮工場
水戶工場　高崎工場　佐野工場
鶴見工場　名古屋工場　神戶工場
岡山工場　坂出工場　鳥栖工場

福兒保險

第二の國民 常磐の小供

滿洲國承認は世界史上一大劃期的警鐘にして世界各國に魁けて發表されたるは永遠に記念すべき事なり於是我社も之を社業の上に記念すべく生命保險界最初の幼兒保險を日本國並に友朋國たる滿洲國に於て賣出を開始したものなり親として小供の成長を願ひ成功を祈らぬ者はありますまい斯うした見地から小供の將來に大なる希望と安心料を與へるためにこの度福兒保險と云ふ無診査の復利拂戾しの(利益配當附)新種保險を始めました加入年齡は生れた時から十歲六ケ月迄男女の別なくどなたも御加入が出來ます掛金は僅少で一日八錢の節約を二十ケ年心懸けて戴けば三十歲に御成人の時樂々と壹千圓になります詳細は福兒保險案內を御一覽下さい　申込次第御送りします

本社 東京・日比谷
常磐生命保險株式會社

東京市

お化粧の常識 (六)

白粉の選び方

◇日焦を除くには？◇

河合武雄丈

お 化粧に先づ大切なのは勿論白粉でございます 何んなにお綺麗な方でも尚其上に白粉をお用ひに成れば、お顔が一層引立つ譯ですし、又然程で無い方としましたら、其良い所を白粉で一層良くし、反面では其缺點を白粉で隱す事が出來る譯で御座います。

御婦人の美しさを白粉といふものが、つまり

神秘的にさへ

すると云ふ事を、誰か外國人が申して居るさうですが、勿論優れた白粉を上手に使つての、之はお話しで御座います。

何 れに致せ夏冬無しに、白粉は御婦人の化粧に無くては成りませんもので、其選擇に當つて考へなければ成らない事は、勿論其品質の優れて宜しい事、それから附着と伸び、次には色味、それから自分の肌に適ふか何うかと云ふ之等の條件で御座います。大抵の御婦人が香ひに許り氣をお取られですが、勿論之も好いに越した事はありませんが、大した條件には成りませんので、又値段の點にしましても良いものは矢鱈に廉からう筈も無く、と云つて法外の値段も亦有らう道理は御座いません。

さ て品質と成りますと、鉛の入つて居ますものは勿論、夫程では無くとも少しなりとも

身體に有害なもの

が入つて居るのは第一に落第で、それから絹篩にかけるとか研磨機にかけるとかの度數が少く無く、つまり一通り以上の手數勞力が掛かつて居るもので無くては成りませんので、原料の精選は勿論の事要するに其分子が微細で無くては成りません

荒 らいものは皮膚の毛孔に入つて、之を塞ぎますから色々の故障を起します。白粉の業者といふもの等がそれで、假令手觸りが滑かな白粉だからと云つて、必ずしも其分子が微細いとは云へませんから注意が要ります

脂肪性の皮膚の

御婦人には荒くて重い白粉がよく落付くし又其脂肪光りを隱す、等と云ふ説も有りますが、之も間違つた話しで、よく附着伸びする性質さへ有れば矢張微細い白粉が宜しいのは勿論で、寧ろ微細く無ければいけないので、と云ひますのが、荒い白粉ですと脂肪性の皮膚の毛孔を愈々大きくし勝だからで御座います。

そ れから自分の皮膚の型に適つた白粉、と云ふ意味は、例へば特に敏感で荒れ性ならば、下地に先づ適當なクリームをよく布いて、前いふ性質の良い分子の微細い白粉を用ひると云ふやうな譯ですし、又色味の問題に成つて來ますと、矢張先づ自分の皮膚の色味を考へに入れてから白粉の色味を選まなければ成りませんので、そこに白の外に僞

肌色とか濃肌色

とかの種類が必要に成つて來、又白粉の下に頬紅等を利用して色々と色味を工夫する譯であります。

以 上が白粉選擇の大體の標準で御座いますが、斯う並べて來ました條件の下に、それなら何の白粉が宜しいか？と云ふ實際問題に成りますと、私は直ぐと、最近殊に評判のサーワ白粉の名を何の躊躇も無く擧げさして頂きます。サーワ白粉は先づ從來に無い純無鉛無害の健康白粉で御座います。つまり二酸化チタニウムを主劑として、之に特殊の成分を配合しましたもので、元來が此チタニウムと云ふものが

膠狀態といふ程

に分子の微細なもので、互ひに引く力又他へ吸付く力が強く、加へて之への配合劑が又研究に研究を重ねられたサーワ白粉ですから、分子が微細いのは勿論、其附着る力が強く又伸びる力は三倍からも有るといふので御座います。そして其上に吃驚する程も永く、其明るく美しいお化粧が氣持よく

永保する

のですから素敵でございます。

そ して何んな皮膚の型にも適ひますし、色味は良し、白色の外に肌色が有り、又水と粉には濃肌色も有るのですから便利此上無しで御座います。

◆日焦を除くには？

序でゞ御座いますから、季節に因んだ日焦除きの手當に就いて、極簡單に申上げて置きます。

先づ御注意申上げ度いのは、假令一日でも早く直し度いと云ふので餘り皮膚をいぢめ付けますと、却つて之を滅茶苦茶にする怖れがあります事で、それよりも合理的に徐々と手當をして、多少まだ焦けてゐる間は却つて之を利用して、サーワの肌色や濃肌色白粉でその日焦の程度にあはして、所謂生きた近代化粧をなさる事で御座います。

さて日焦の手當は先づ洗顔には硼砂末一抓みを金盥一杯の水へ溶かし、肌を荒らさぬミツワ石鹸で輕く洗ひ、其跡サーワ・ヴアニシングクリームをよく擦込んで置く事。それから時々脱脂綿に濕したサーワ化粧水で拭き、又夜お寢み前にも此化粧水をよく擦込んで置くとか、或ひはサーワ・コールドクリームで極簡單なマツサーヂをなさるのが宜しう御座います。但し脂肪性の方は其跡をよく〳〵拭除つて置かなければいけません。

胃腸強壯榮養劑 わかもと

生物へーフェ療法の偉力

慢性病衰弱の根本治癒

慢性病の衰弱＝結核性・腺病質、其他の疾患を問はず＝十何貫かの人體の衰弱の恢復に、普通榮養劑による一日僅か三瓦か五瓦の榮養素の補給では餘りにも無力に等しい。――との最近醫學上の新解釋は、榮養劑より榮養吸收促進劑を求むるの傾向とはなつた。

歐洲の大醫等により發見され、燎原の火の如き勢力で勃興した生物へーフェ菌劑を服用すると、夥しき活性酵素（エンチーム）の存在により榮養吸收率が數倍に増强する。――のみならず、人體を組織するプラスマに賦活し、疾患のため衰へる細胞を覺醒し、その新陳代謝を活潑ならしめるから、當然、衰弱も疾患も同時に治癒する。――わが國代表のへーフェ菌劑「わかもと」の服用により、諸種の慢性病衰弱者が食慾の急進、自然の下熱、安眠、疲勞の減少、一ケ月一貫匁、二貫匁の驚異に値する體重の増加等々の治癒歸轉をとるに至るは、常に内科醫の遭遇する處である。

虚弱小兒の發育促進

各種の榮養劑、又は滋養物を與へても、一向に効果なく、顔色蒼白にて瘦せ衰へる小兒中には、恐るべき潜伏結核と認むべきものが多數である。――之等の虚弱兒には、いかに榮養素を與へても、之を消化、吸收する胃腸の機能が衰へてゐるから、みた榮養物が無駄になつて了ふのである。

然るに之に、へーフェ菌劑「わかもと」を投與すると、消化、吸收の根本たる胃腸の組織細胞に賦活して、盛んに細胞の更生、新陳代謝を行ふから、果然、榮養吸收率は數倍に増强し、加ふるに、「わかもと」組織中に含有せる、貴重なる小兒發育、體重增加の作用强きリヂン、ヒスチヂン、ヴイタミン等により、急激なる體重の増加、血色の可良を來し、學童にありては學業にいそしむに至る。

人工榮養兒の哺育上

殊に牛乳、ミルクの榮養料中に「わかもと」を添加する時は、その榮養價を、母乳と同樣にひき上げ、不消化便を健康便となす。

中年期後の疲勞防止

「へーフェ菌は疲勞原因たる腸管内毒素を驅逐す」、これは西班牙の大醫アルベルト・カタリナ博士の言である。――人間は何故に老衰するか？――それは腸内に發生する有害な細菌が繁殖して腸内容物を腐敗せしめ、腐敗した内容物が醱酵して毒素を發生し、これが體内に吸收せられて、全身を衰弱せしめ、早老、老衰を助長する。

然るにへーフェ菌劑「わかもと」を服用すると防腐殺菌作用によつて腸内の有害細菌を殺菌するのみでなく、腸筋内に活力を與へて便通を促し、便の停滯殘留を防止するから毒素發生の餘地なく、且つ本劑の特性たる＝細胞再生作用＝により病衰細胞の新陳代謝を旺盛ならしめるから、整腸作用と相待ちて五十歳の者は四十歳、四十歳の者は三十歳と其の活動力と精力を取り戻す事は當然である。――蓋し中年期後の疲勞、血壓亢進症、老衰者の保健藥として内科醫師が推薦する所以である

藥價低廉

粉末 三〇日量 一圓六十錢 （用量一日三・〇瓦――九〇瓦入）

發賣元 **榮養と育兒の會** 東京市芝公園大門内 電話芝三三八・二二六五番 振替口座東京一七〇〇番

★

海外代理店 **三井物産株式會社**
支店・出張所所在地
大連・奉天・長春・吉林・ハルビン・天津・北京・青島・上海・漢口・廣東・香港・サイゴン・マニラ・シンガポール・カルカッタ・バタビヤ・スラバヤ・シドニー・メルボルン・孟買・倫敦・紐育・桑港・シヤトル

わかもと號の滯空時間 應募者諸彦へ

折角日本最初の滯空記錄を作らんものと万全を期して富士山上に運ばれた「わかもと號」も天候に惠れず、悪氣流に惱されて、途に飛行不能となり、當日の各新聞紙上に報道されし如く茲に本年度の富士飛行を斷念せねばならぬ事は、誠に遺憾の極みであります。殊に、多くの期待を懸けられた滯空時間の應募者諸彦には、よしや不可抗力の爲とは申せ、全く申譯けなき仕儀に存じます。懸賞金の壹百五十圓也は、應募規定の第六番を適用して、去る九月五日、これを倍額の金參百圓として東京市長永田秀次郎氏に手交して、「わかもと號」滯空時間の應募者の名に依り、東京市の社會事業資金に寄附致しました。左に日本グライダー協會の聲明書をかゝげて茲に御報告申上げます。

榮養と育兒の會事業部

聲明書

本協會は曩に聲明せし趣旨に基き愈々八月十九日午前九時資永山頂より富士河口に向ひ飛行を決行すべく第一回の滑走を試みたるも氣象其他の關係上離陸するに至らず依つて續て第二回の滑走を決行せんとせしも時恰も山ろく一帶は密雲に鎖され着陸を目視するを得ざるに至り已むなく艤装を同山中腹に遷し密雲の晴るゝを待ちたるも當日は遂に其時機を得ず、更に翌日同所に於て飛行を準備し好機の到來を待ちたるも當日の風向風速は共に滑走に適すに至らず斯くて待機すること半日午前十一時に至り氣象台より「日本海及朝鮮海峽に强度の低氣壓發生し午後より明日に渉り風雨の襲來あるべし」との通報に接す果して午後一時ごろより强風起り雨をも交ふるに至り當分飛行の見込みつかず遺憾ながら今回の富士飛行を斷念するの已むなきに至れり。

右の如く飛行は氣象による不可抗力のため中止するに至りたるも高山地帶の氣象並に機體の艤装滑走等に關し眞に貴き研究資料を得て將來本事業の發展上多大の利益を收め得たるものと信ず。

たゞ茲に最も遺憾なるは、榮養と育兒の會が、この事業の後援者として好意的に一般に向つて滯空時間の懸賞を發表し、その多數の應募者諸彦に對しよしや天候のため不可抗力とは云へ御期待に副はざりし事なり。

世界に於けるグライダー界の趨勢は日進月歩の状態にありて次回のオリンピック競技中に加へられんとするの狀勢にあるを以て今後各方面ノ士の後援により益々向上發展を期せんとす

昭和七年九月

日本グライダー協會
會長陸軍中將 井上一次

神經痛リユウマチ患者への注告

あらゆる藥や療法にて効なき方はぜひ一度試して見よ
病氣はやはり正確な醫者の調劑した藥でないと治らぬ

如何に頑固な難症も適藥を以て治療すれば必ず全快するものである。然るに世間には神經痛リユウマチは全快しないものだと悲觀してゐる人が多數ある。これは適藥を知らず療法を誤つてゐる爲で、一時押へや單に痛み止めの藥をいくら飲んでも決して本病は全快するものでない。當院の專門藥は勝乘院長が刻苦十數年、幾多の研究を重ねて遂に完成された適藥である。ありふれた家傳藥やインチキ藥と異り和漢洋藥効の長所を取つて極めて合理的に配劑され、服めば直ちに體内の毒素を排除し心臟を强壯ならしめて血液の循環を良好にする故、如何なる難症も日一日と薄紙を剥ぐ如く全快に向ふのである。既に千餘の病者にこれを施して百發百中の療効を機驗し、病者の絶大なる感謝を受けつゝある。斯くの如き藥を獨り專門醫院の秘術藥とするは本意にあらず且全快者諸君の切望もあり、惱める同胞諸氏の爲廣く江湖に提供することゝした。あらゆる療法を試みて効なく絶望に喘ぐ病者は imm刻本藥を服用して同生の喜びを得られよ。本藥は絶對に藥店へ販賣を委託せず、直接申込者に當院より責任藥を嚴送す。説明書無代送呈。發賣元大阪市外布施町東足代、勝乘同生堂醫院製藥部(振替大阪四八九三七番)

强くて徳な 富士自轉車

富士霸王號
富士宣傳號

姉妹車 ケント號 ホドソン號 リーフ號 スポーツ號 オニ號

日本一の折紙付!!

大阪毎日新聞社は富士宣傳號を日本一優秀車と認定し同社主催の第二回西日本サイクル・レースに全部本車を使用せり

製造 大日本自轉車株式會社 大阪・東京
發賣 株式會社 日米商店 東京銀座五 大阪堂島大橋北詰 名古屋傳馬町 福岡驛前 京城黃金町 台北本町

產業界の金字塔

產業復興の鼓聲は遠くよりこだまし、各地の自力更生ご相待つて次第に其力を大ならしめんとしつゝある。この際に於ける優良商品、有利產業の騎士の馬前、何者か其偉容に慴伏しないであらう。されば此處に產業立國策に精進する我國產業界のナンバー・ワンの功を讃へて此の金字塔を建つる。

萬年社扱

シボレーに御愛乘下さい

CHEVROLET

お母様も お嬢ちゃんも ニードド洗粉

スツキリと滑らかなお肌美です

生地から色白くお肌を整へる!

大阪 田中壽株式會社

大株一般取引員 三輝 杉井

大阪市北濱二丁目

實物賣買 株式 請債社公 期短期長引取算清

呈贈 報内況株 内案賣買式株

笠岡式 輕便 自働消毒器

特許出願中
(責任保證付)

構造堅牢體裁優美、浸出發散の憂なし
醫師齒科醫用、助產婦用、看護婦用、鍼灸マツサージ師用、理髮師用、學校、銀行會社員其他衞生家及接客業者用
携帶至便、旅行用家庭用ニ適ス。乞御愛用

大(徑一寸九分)九十錢 中(徑一寸)七十五錢 小(徑一寸六分)七十錢
送料内地十八錢 其他四十二錢 振替大阪五一九八

(型錄進呈)

製造發賣元 三光商會 大阪市北區善源寺町十ノ三七

前山病院長副投 特効藥 トラホーム エムレット

東京日本赤十字社眼科部長 松本博士激賞

實用新案特許

本藥は全國各地眼科病院、小、中等學校に於て、しまず、痛まず、効果著大なるトラホーム特効藥として愛用され、手術を要する程の難病も見事に快癒致します

下記發賣元へ送料共三十二錢御送附の方へ新型自働點眼器付10C.C.入り一箇至急郵送致します

説明書御希望の方は下記へ

發賣元 エムレツト製藥合資會社 振替東京二五四三七番

長期 現物 短期

株はどう動くか 調査資料に充ちたる 株式羅針報 御申越次第營業案内共に御贈呈可申上候

大阪株式取引所一般取引員

武田憲治郎商店

顧客本位 信用第一 確實便宜 御取扱可致 多少に拘らず御下命願上候

大阪北濱一丁目

電話本局(長) 67 68 69 549 1237 3467 3463 3169 3841 3815 5431 5432 5433 5431 5435 市外專用本局二七番一四八番

Diamond Brand 國產ダイヤモンド印 手編毛糸

育兒用 最高級品 眞珠ミルク

育ての親——

良質の生乳が持つ豐な營養分を完全に保つて居ります
愛兒の發育と健康の爲に
ぜひこのミルクを御選び下さい

北海道十勝 新田煉乳製造所製

毒けし下し ドクトリ丸

黴毒、瘡毒、淋疾毒、其他體内の諸毒を下し便通をよくす

各地有名藥店にあり品切の節は直接本舖へ御註文下さい(前金送料不要)
藥價 四日分五十錢・九日分一圓・二十日分二圓・三十一日分三圓・五十五日分五圓

本舖 大阪市四ツ橋 本林丁子堂 振替大阪一五一二番

生產の合理化によりお安くなりましたムネタの(輪の糸ゴム) 化粧ゴムバンド

化粧ゴムバンド 包裝用 靴下用 玩具用 パンツ用 大小各種
軟性ゴム管 其他各種

カタログ進呈

大阪道修町貳 宗田新商店 電話本局一七三三 振替大阪四九八

大株取引員 辻楠商店

大阪市東區北濱二丁目(内北濱堺筋西入南側)
(營業案内贈呈)

振替口座大阪三三〇六六番

電話本局	
長680番	5616番
5680番	5617番
5681番	5618番
5682番	35番(市外專用)
5683番	75番(市外專用)
5684番	76番(市外專用)
5615番	

純米胚芽製劑 ハイガミン

本劑は純米胚芽より獨特の秘法を以てヴイタミンA、B、C、D、グリコーゲン等の成分を活性のまゝ抽出し夫れに皇漢貴藥を配合して漸く完全された理想的藥劑にて諸博士の實驗及實際について好評されつゝあり

適應症 ▲慢性胃腸病▲脚氣▲痲痺▲手足の浮腫▲產前產後▲病後▲虚弱兒童▲常習便祕症等

藥價 一二〇瓦 一圓二十錢 二七〇瓦 二圓五十錢 五八〇瓦 五圓 送料十錢 海外四十二錢

特約店——大阪 高橋、丹平、小林、實藥會社、福井七、安原 京都 牛井高、中川安 名古屋 小林、平野
○全國デパート有名藥店にあり 品切れの節は關西總代理店へ振替又は代引にて御註文下さい

製造元 東京 乾商會
關西總代理店 泉井英次郎商店 大阪市東區高麗橋四丁目 電話本局四六三九番 振替口座大阪二六七五〇番

脫腸治療(手術無用) スチール脫腸帶

獨逸式バネ使用 皮紘製 キキメ早き

獨逸式バネは世界最高のスチールを使用しますから彈力が强く、脫腸治療にはキキメが早いと專門醫の說です
發條力に依り全快保證

從來品の半額 幼兒用二圓 小兒用二圓半 中人用三圓 大人用三圓半
(説明書進呈) 左右及兩用あり
發賣早々に付各地藥店醫療器店になき場合は弊店へ(送料無料)

醫療器とゴム問屋 中村利三郎商店 大阪市備後町貳 電話本町八五二 八五三 振替大阪四五

秋……仁丹は健康確立の絶好活用季!

仁丹

全日本到る處大熱讃!
滿洲容器
赤の小粒卅錢包に添附

黑 黃 赤 青 白

JINTAN

實圖

◎目下福當り附大賣出し中

滋養になるおいしい スキート王子カレー

小鑵拾貳錢

大阪市港區九條南通三ノ二五五
製造元 中外食產會社
發賣元 株式會社 横山商店

はげかくし 義毛 新案特許

婦人 あるべき處に毛なき方

男女 新らしく改良したる前頭部若ハゲ。病氣やお產後のウス毛。コテギレ。チバレ。丸ハゲかづら等

醫者や藥で毛が生えないでお困りの方二十數年間苦心の結果新案特許三種を得たる久本式義毛をおすすめします

(説明書送呈切手二錢送れ)

大阪港區市岡警察前ノ四 電話西一九九〇番 久本茂

國難日本刀（108）

高桑義生作　京極佳夕畫

女の國（三）

「奴にかぎつて、大丈夫だらう」
「ちえツ、手前は、小松を知つてるのかよ」
「そりやあ知られえ」
「ざまあ見ろツてんだ」
「だが、知られえからつて、噂は聞いてゐるからな。女郎には惜い位のしつかり者だてえから、毛唐のいふ事なぞてんできくまい」
「ざつさそんなものだけれど、理窟通りにはいかれえものさ。つまりは全く買はれた體、賣物買物だ。樓主は金儲けいつ心だ。客からやいくせつかれて、金を山さ積まれりやあ、結句金にころぶのが當り前だ。無理にも拖妓にいふ事を聞かせようとする。相手は靡女。どうにでもしてウムさいはせる。女は弱えものだ」
「だが、小松にかぎつて、そんな力づくや金づくでウムさいふ女ぢやれえ。もしもそんな事をさせて見や、はゞかりながら、江戸よ組の仁吉が承知しれえや」
「ヘン、先様は御存じれえや……」
「そんな事はかまはれえ。五十鈴のおやぢだらうが、その毛唐野郎だらうが、ごてッ腹に風あなあけて、天びん棒をつツ通して、江戸へ土產にかつついで來らあ」
「ところで、そのホールてえ毛唐野郎め、小松でなけりや夜も日も明けれえ。金は、千兩でも萬兩でも積まうさほざいてやがるさうだ。金は欲しいし、小松は承知しれえし、五十鈴のおやぢ、この處思案投首ださある……」
「そりやあ何さかして、小松の言分を通させなけりやなられえ」
「もさ〳〵異人相手の金儲け仕事、異人のために出來た廓だから、事がむづかしいや。まかり間違ふさお上の手を借りるさいふ手がある。お上さしては異人の機嫌を損じまい。成らう事なら、女で奴等の鼻の下を延ばさせてえ考へだから。伊豆の下田のためしもあらあ、團果をふくめてもしやめんにさせる……」
「だが、下田のは、相手が向うのえらい役人だ。ホールてえのは高が大商人、さうまでもあるめえよ」
「さうかなあ。異人には高事大まかな日本のお役人ひつこしのれえ大公儀さまだから」
「ちょツ、聞くだけでも、胸くそが惡くならあ、だから、毛唐などびしびしやッつけちまやあいゝッてことよ」
「大きな聲を出しッこなし、どうで小松はおれたちのものぢやなし……」
「さうはいはせれえ。おいらはきつさ客になつて見せるから。奴がゐればこそ濱くんだりまで通ふのだ。おかげでまる二日、おまけにもう一日くたびれ休みもそのためだ」
「あツは、、……さう思つてりやあ、天下は太平……」
「御若勢さまだ」
「おたがひさまにな」
濱廓りの江戸ツ子が騷ぐ。
地元の評判は勿論の事。
米人ホールさは何者？
小松さはどんな女か？
噂を聞いて、五十鈴に登樓する者は多いが、ふりの客では、見ることすら出來なかつた。
五十鈴の金箱、滗喩第一、意地張の女……
たそがれの灯に、廓はよみ返つた。
紐歌の聲が、景氣づいた。
新興横濱、景氣の花はこゝばかりに咲く、すばらしさ。
三層樓の五十鈴、異人の遊ぶ場所な洋館さいつて、豪奢をきはめたこしらへ、その壁には、これ以上のエロチックはない、極彩色の男女の繪が、いちめんに描かれてあつた。すべて斯ういふ處では、極端な露骨さ、煽情的なものを喜ぶ、異國人の好みにそふものだつた。
そのなかで、アメリカ人ロバート・ホールは、大勢の女に取まかれ、自分は、一人の豊滿な肉體の女を、膝の上にのせて、あかい洋盃をあげてゐる。
金のなる木でも有つてゐる、日夜の豪遊ぶりだつた。

河合映畫を 寶館上映 十月一日から

河合映畫は寶館と解約後、大連に於ける封切館を失つてゐたが、過般河合映畫の九州支社長の來連により寶館と九州支社が直接契約をなし來る十月一日から再び寶館のスクリーンに河合映畫が上映されることになり、滿洲の河合映畫封切館となり、毎月四プロを封切するが、大連あがりを滿洲支社の手で沿線各地に配給することになつた、その第一回として十月一日から吉村操監督、琴糸路、片桐敏郎主演、大磯心中「天國に結ぶ戀」及び長尾史錄監督葉山純之輔主演「崇禪寺馬場」を上映する

噂話

寶館が十月から河合映畫さまたお手々をつないだが▲その第一回興行に「崇禪寺馬場」を上映するので興行界の習慣により表飾りをしてお祀りをするが▲序の事に大磯心中も比翼塚をお祀りをするここに一つ先例を作つたらごんなものデス▲若い女性のお詣りすることを請合デスゾ、そして哀しき鐘など鳴らすデスヨ▲帝國館は次週に「七人の花嫁」を上映するが久しぶりに正博らしい作品だそのこと▲中央映畫館は次週松竹トーキー「戀愛案內」のスタヂオ秘話でファンの興味をそゝる▲常盤座の白藤六郎君が愈々今度こそはフリーランサーになり明夜大連放送局からその更生第一聲。

本社特選 新棋戰（其四）

平手　先六段△平野信助　六段▲飯塚勘一郎

【圖は四四銀迄の局面】

▲飯塚氏持駒　角歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	△香	△桂		△金		△王		△桂	△香	一
		△飛					△金			二
	△歩			△歩		△歩		△歩	△歩	三
				△銀	△歩	△銀	△歩			四
									歩	五
					歩	銀	歩	飛		六
	歩	歩		歩		歩				七
		銀	金		金					八
	香	桂		玉				桂	香	九

△平野氏持駒　角歩歩

△一四歩　▲同歩
△一三歩　▲五五歩
△一四香　▲二二金
△三五歩　▲五六歩
△五四歩　▲一三香
△同香成　▲同金

累計五十四手

【土居八段講評】双方一五兩筋より先陣爭ひの意味で攻勢を採つたのは豫定の行動である、そして飯塚君は五六歩と取り込んでも當りが薄い、二二金は形は惡いが、端な豫防のためには已むを得ぬ手である。平野君の五四歩打は攻め筋を作る意味であらうも些か手緩い七四角と打ち敵五二玉でも又は五二金でも五六角と引き三四角の含みに指す方が味方の五筋が安全である。

【萩原六段解說】平野氏の一四歩は豫定の行動であつて愚圖々々してゐては敵より五五歩と攻められ面白くない故に持角を利用して端より攻め破らんとするのである。飯塚氏の五五歩は敵の一三歩を同香では一二角と打たれて惡く又一三同桂では一二歩、同香、二一角、三三金、一四香、二二飛、一二角成、同飛、一九香と打たれて惡いから五五歩と突いたのである。平野氏の一四香は五五同歩では同銀右と指されて中央より先手を取られてしまふので一四香と指したのである。飯塚氏の二二金は五六歩と指しては一二歩成、五五銀右、二二と、同金、一一香成と指されて駒損になるから二二金と受けた。

日滿經濟ブロック 進むべき途は如何

有識者間の綜合的意見

日滿の經濟統制――これは滿洲國として今後獨立國家となつて世界經濟界に乘出す點から必然的に發展を期待してゐる問題である、從つて日本としては當然資本輸出を先決問題とするが先づ日滿經濟のブロックとしては

一、日本國內の重工業及粗工業、纖維工業のシンヂケート又はトラストにより統制を計り國內市場の需要を解決して然る後に滿洲において今後勃興せんとする重工業の統制を計ること

二、重工業の統制は自由主義にこれを放任するか國家の管理權範圍として進むかについては二樣の見解がある、一は自由主義に基いて三井、三菱、住友等の資本金融の生產者に開拓を一任し國家がこれを綜合統制するの案と滿鐵をして一切の委任重工業の管理經營を行はしめ資本家の金融カルテルを組織して投資せしめることの二點であるが、大體の意見は前者を適用することによつて滿洲の商工業が加速度的に開發されるものであるといふ見方をするものが多い

三、纖維工業は滿洲國の發展過程からみてこれは當然民間の自由發達に任し、上海、青島紡績業者の地域的のカルテルを組織して滿洲外に伸びる市場の開拓に當り、主として揚子江及南北支那の需要に待つことにする方が賢明で、滿洲國市場には上海、青島紡績業者の統制により日本國內の紡績業者のトラスト化を基調として其の需要地を滿洲に求めるにある、卽ち上海、青島日本の紡績業の地域的カルテルの組織をもつて將來の市場開拓の範圍を制限し、時に東洋に向つて伸びるダンピングに對應すべきである

四、輕工業　雜貨工業は滿洲にありては既往において本邦雜貨品の模造が盛んであるが如く雜貨工業の原料は豐富であるから當然地方的需要に刺戟され勃興する可能性がある、問題は金融關係の一點にある、これは滿洲における金融業者の統制を先決問題とする

五、移民　拓務省が一切を統制し今後の地方農村開拓と指導に當る方針で着々進行しつゝあり、唯問題となるのは農作物の過剩から來る日本農村への壓迫が杞憂されてゐるが、產米にしたところが專門家の意見では一ケ年二十萬石の增加は望まれない現狀であるから決して日本の農村を脅威するに至らぬとみられ、其他の農作物は別に日本の農村を脅威するに至るものではないとみられてゐる

六、鑛山開發は滿洲國の國營とする方針のもとに準備を進めつゝある、然しこれは一面滿洲國として果して適宜のものであるや否やが問題で、寧ろ資本家の自由主義に放任し所謂門戶解放、機會均等の國是に從ひ外國資本の投下を期待すべきものであるといふの有力な說である

七、滿洲國の金建採用による日滿通貨の統制は時期尚早で、滿洲國としても考へてならない要するに滿洲國が農產國である點から、最初から國家社會主義經濟組織の機構をもつて進むことは產業開發を遲延せしめる結果となり決して滿洲國の理想たる王道樂土は期待することができぬから過程としては金融資本主義により開發を促進し然る後產業新經濟政策を確立することが必要であるとされ、又さうあるべきであるが、若し一躍して國家社會主義經濟政策をもつて進めば理想としてはよいが現實には何等發展性がないといふのである

歐洲向貨物旺盛 船腹大拂底

運賃は逐日ヂリ高

滿洲大豆の歐洲向輸出並に濠洲小麥の印度、南洋方面への引合が旺盛を加へ來つたゝめ、近海の大型船腹は擧げて遠洋方面へ出動したが尙船腹の不足を訴へつゝありてかくて大型船の遠洋出動のため近海船腹は自然拂底を告ぐることになり、若松、橫濱間の石炭運賃も既に一圓十錢を示し需要期の接近につれ更に市況の硬化を豫想されてゐる、一方樺太沿海州材の積取りにも相當の船腹を必要とし北洋材の積取りは八十萬石を突破して二百萬石見當に上るものと見られてゐる、右の如く環境は頗る好轉し來つたので久しく低迷の姿にあつた滿洲特產物の內地向運賃も自然硬化の傾向を有し荷動き捗々しくないが近海船腹の減少と特產物の出廻りを目前に控えて大連、橫濱間の豆粕標準運賃も現在七錢を支持してゐるが、更に八、九錢を唱へんとして居り出廻り期に入れば十錢を突破するものと觀られてゐる

正式の承認後に 蘇聯の東方政策

國產品の貿易路開通計畫

カラハン氏は非公式に聲明したソウエート聯邦の滿洲國承認は時期の問題とされてゐるが、若しソウエート政府が正式承認をした曉、一大飛躍を豫期されるのは商務關係の問題であるため、各地駐在の商務官は早くも對策を準備中であるとみられてゐる、現在はハルビンに商務全權代表を設け石油、雜貨、織物等の各部門に分けて事任の商務事務官を奉天、大連、滿洲里、ハイラル等に配置し、滿洲國との取引を行はしめてゐるが、勢ひ承認と共に內部を改め石油においては英、米の輸入と對抗し滿洲市場のみならず、上海南支方面にも獨占的市場とする計畫を有し本國から海路又はシベリヤよりウスリー鐵道を經由し、浦鹽から大連又は上海に輸入してゐる經路を

滿洲移民と水稻作 母國の產業を脅威するか

（下）

滿鐵農務課　黑澤謙吉

又前記木下氏の調查中、段當り四十圓の開田費を要する箇所は現在の狀態では引合はぬ事は明瞭であるから、將來米價が可なりの相場に達した曉でなければ開田に着手し得ぬであらうと思はれる、何れにしても將來の水田面積は現在の水田十萬町步を加へて、大約六十萬町步といふのが大體動かぬ處ではないかと思ふ。

◇

さてこの合計六十萬町步の水田に對して品種の改良、耕種法の改善等農法の進步によつて段當り三石（現在は一石七斗）の收穫量を擧げ得るさせば、この總收穫量は千八百萬石卽ち玄米九百萬石（白米七二〇萬石）に過ぎない、そこで考へなければならぬことは、この收穫を得るのに向ふ何年間の時日を要するであらうか、最近數年來滿洲の水田は特に目覺しい發達をして居らぬが、假に邦人移民がその半分を開田するものとして考へて見るなら、一戶の水田經營面積を六町步宛として二十五萬町步を開墾するには、合計四萬一千六百六十戶の水田農家の移住を要する、而してこれが實現を見るには一ケ年三千戶の移住を見るとしても十三年餘、二千戶宛とすれば二十ケ年を要することゝなる。

◇

就て今後十餘年の後の消費關係を推定するに、現在に於ては兎も角的確な觀測は六ケしいが、想ふにこの際の在滿邦人數は現在の五倍卽ち百萬人程度には達するであらう、また駐滿軍隊の需要額も相當の額に達すべく、更に滿洲國人の消費も彼等の嗜好と從來の消費狀勢に察し、著るしき增加を見ることは明瞭な事實であり、現在輸移入されてる年額四十萬擔の外米が逐年遞增を見るとしても、その何割かは必ずや滿洲米に轉向するであらうし、この外入港船舶の積込食料、酒精原料、種子及び從來あまり考慮に入れて居なかつた鮮人の食料――彼等の使用量を假に邦人の二割卽ち二年內外と見積り人口總數百萬人として年額消費量二十萬石――等彼等の消費量を控除すれば結局輸出能力は多くも二三百萬石程度に過ぎまい。

◇

顧つて本邦內地の狀態はどうかといふに、米價の下落から、地方農民は何れも疲弊を訴へて居るが想ふに農家の疲弊は現在に於ては

昭和十年度	八、四三二、[illegible]
同十五年度	一〇、一九四、[illegible]
同二十年度	一二、二六四、[illegible]

各線連絡 換算率改正

來月から實施

歐亞連絡並に日滿連絡旅客および手荷物運轉に適用すべき換算率を十月一日から左の如く改正

後任書記長 速かに詮衡する

高田商議新會頭の意圖

大連商議新會頭就任の正式認可報を齎して高田新會頭を訪へば「まだ事務引繼ぎをなしてゐないから」と謙遜しながら書記長問題につき語る

大連商議會頭 正式認可

愛知縣農會 滿蒙移民調查

時代は移る

木材業者陳情 滿洲國政府に

第五回現送金 時價千四百萬

輪組利子引下

正隆新課設置 課長に岡庭氏

資本家農民勞働者代表委員會

滿蒙輸出組合 廿七日開催

油類共同購入 機船漁業組合で

霜田丹親ホ

市況

特產 買氣薄を銀高で一齊低落

株式 內地株ボンヤリ 當市軟弱

豆

銀

株

糸

商品 麻袋弱含み 綿糸區々

滿鐵株（弱保合）

上海爲替情報

上海標金

手形交換高（廿八日）

爲替相場

錢鈔 材料薄から鈔票小靜り

前場

市場電報

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戶期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

神戶日米

棉花

奧地市況

各地特產發送高

大連埠頭到着高

滿洲日報
（明治四十年十二月五日第三種郵便物認可）

三不可の原則下に日支直接交渉を力説
リツトン報告結論骨子

【東京二十七日發】情報に依ればリツトン報告の結論骨子は
一、滿洲事變前に復歸せしむるは不可
二、日本の滿洲併合は不可
三、滿洲國を日本の保護國とするは不可
の三原則を確認せしめ最終的解決としては結局日支直接交渉に委せんとの主旨に出たるものなる事は確實となつたを持つて來たのは日本の滿洲國承認と支那の名目的主權保持とは相反せる難問で到底解決出來ぬものと見たためである、情報に依ると支那の唱ふる直接交渉論は幣原外相時代に日本の情勢を見た支那に對日直接交渉論が擡頭した事である、
準據し
一、日支既存條約を恪守し日本の保存する權益を尊重すること
一、排日の取締りを現實に嚴重にし從來のごとく支那側の誠意を疑はしむるが如き擧措に出でざること
一、滿洲國に對しては實質の自治權を認むると共に支那の名目的主權を保留せしむること
の條件で問題を解決せんとするのである

自衛行動を一部認む
報告書内容の重點

【ジユネーヴ廿七日發】リツトン報告の整理に關與せる聯盟筋某權威者の談にに依れば滿洲問題に關する事實の敍述中最も重要視せらるゝ九月十八日夜の日本軍の行動及滿洲國成立と日本との關係に就き報告書は左の如く記載してゐると

一、調查團は九月十八日日本軍の執れる行動を自衛の行動と認め得ぬが右軍事行動に當つた日本將校が自衛權に基き行動せりと純粹に信じて行動せるは結論より除外し得ぬ

一、滿洲國成立迄は日本は公式の援助を與へなかつたが建國以後は日本は援助を與へてゐる而して苟くも日本將校の意思に於て自衛行動であつたことを併記せるはクローデル將軍の主張に依るものならんと

發表は一日夕刻か
わが國は延期を要求

【ジユネーヴ二十七日發】リツトン報告書の發表は過般の聯盟理事會の決定に基き十月一日と定められたが日本側から右報告書を充分檢討する必要あるため公表を三日間延期されたいとの要求があり從つて發表の時期に關し幾分變更を加へられる模樣である、右に關し聯盟側では三日間といふ日本の要求を長きに失するとなし兩國政府に十月一日早朝これを交附し夕方迄にその内容を檢討飜譯する時間を與へ夕方新聞に發表せしめる一方聯盟事務局では一日正午頃發表しかくて發表の時間を略同一にしたいとの意向を提示して居る、更に都合に依つては公表が十月二日に延期されるやもしれぬが目下これは疑問である

副本を携へ
パ氏きのふ入京
吉田參與員に迎へられ

【東京二十八日發】リツトン報告一書副本を日本政府に手交する重大使命を帶びた聯盟政治部副部長パスチホフ氏は三十日横濱から歸國する書記長アース夫妻、同秘書チヤーレル氏同伴二十八日午前九時東京驛着入京した、問題の四百ページに亘る浩瀚な報告書を入れた鞄はパスチホフ氏の胸に確り抱かれ出迎への參與員吉田大使と固い握手を交し嚴重警戒裡に直に自動車で帝國ホテルに入つた

ジエリノ博士

【東京二十七日發】聯盟調查委員長リツトン卿の智囊として縱横に振るつたオランダのカトアンジエリノ博士は夫人同伴二十七日午後三時三十四分東京驛着で入京した

聯盟理事會

【ジユネーヴ二十七日發】休會中の聯盟理事會は本日突如開會され
一、平和時に關して世界の新聞通信事業と協力する件
一、世界經濟會議に對する專門家の準備委員會を聯盟主催のもとにジユネーヴで開く件
の英國の提案等を審議した、尚午後は支那代表も發言することになつて居る

ドラモンド氏 辭職受理決定

【ジユネーヴ二十七日發】本日の理事會にてドラモンド事務總長の辭職問題を討議し受理に決定後任は十一月の臨時總會で議する筈

自力で國難挽回
聯盟も米佛も頼み得ず
羅外交部長の聲明

【南京二十八日發】國民政府外交部長羅文幹は二十七日左の聲明を談話の形式にて發表した、從來專ら他力本願なりし羅が、この聲明を發したことは日支直接交渉説の行はれて居る今日極めて注目されて居る
日支事件發生後國民は唯第三者の援助を依頼、聯盟が正道を歩み支那を援け米佛が暴日を制するを望みたるも事實は何等結果を得ぬ、今にしてこれ等の信頼み得ぬを悟つた、今後の對外政策は僥倖を願はず自力にて國難挽回を圖るべきなり

壇上の中野正剛氏（廿七日夜協和會館にて）

支那は聯盟に對する訴願の結果を待つ
廿七日の聯盟總會本會議で
郭支那代表吼へる

【ジユネーヴ二十七日發】國際聯盟通常總會第二日本會議は二十七日午後四時開會議長ポリティス（ギリシヤ外相）開會を宣し各國代表の演説に移り支那新代表部郭泰祺は議事の趣旨に從ひ滿洲問題の詳細に入るを避けたが軍縮及國際條約に藉口し左の如く宣傳に努めた
支那は進んで高度武裝國となり度い意志はないが自國の安全と領土の保全が脅威さるゝ場合は軍縮よりむしろ軍備充實を圖らねばならぬに至るは已むを得ぬことである、聯盟が今回の支那に對する程重大な意義を有することは今迄にない、問題は聯盟にとり極めて重大なものだがこれが解決はたゞに支那のため滿洲を救ふのみならず聯盟のためにも世界を安泰ならしめるものでなければならぬ、支那の苦惱は他のものに對する教訓となつた國際法は今後益々發達せしむる必要があるが一方侵略の結果として招來した事態を認めずと宣言した米國のイニシヤチーブの如きは既に國際的影響を與へるに至つた災厄と目される軍國主義に對して支那程強硬に反對して居るものはない從つて支那は聯盟に對する訴願並びに世界の良心の齎らす結果を刮目して待つものである
と述べ暗に英印關係を仄かした、續いてパラグワイ代表テベドヤ氏はボリビアの侵略につき訴へた、續いてオーストラリア代表の演説あつた後印度代表アガ・カンタチは聯盟はこれまで餘りに歐洲問題に重點を置き過ぎた、余は軍縮及び滿洲問題の滿足なる解決を要望すると共に聯盟がもつとアジア問題に觸れんことを希望すると述べ別段重要な議事無く六時散會した

本社主催 中野正剛氏講演會
『我觀』國際政局
聽衆超滿員の盛況

議政壇上における雄論の雄として知られ、殊にその該博なる知識と鋭い雄力を以て鳴る中野代議士、即ち我政界の立場においては安達元内相を盟主と仰ぐ國民同盟の領袖であり、その智謀である處の中野正剛氏の來連を期として我社は特に同氏に乞ひ社告の如く二十七日午後四時半より滿鐵協和會館において同氏の

◇…講演會　を開催した　この日折柄の秋雨にも拘はらず、音に聞く中野氏の風丰に接し且つその一大獅子吼を聞かんとする聽衆は開會一時間前から早くも陸續と黒潮の如く殺到し、場内は眞に立錐の餘地もなき盛況を呈し階上階下の聽衆席はいふに及ばず、窓といふ窓及び演壇の左右から速記席、各控え室まで目白押しの大入り滿員となつたが場内の會衆のみにても恐らく三千名を突破したるものと見られ、また場外に溢れた聽衆は特に設へたるラウドスピーカーを通じてその演説を聞くべく芝生の上その他に佇む者一千數百名の多きに達し、殊に演説半にして沛然たる驟雨に見舞はれたにも拘らずなほ數百名は立ち去らうともせず中には一度歸宅の上

◇…雨具の　用意をなし更めて傍聽に來る熱心家もある有樣で恐らく同館開館以來未曾有の盛況であらうとさへいはれる程であつた、定刻となるや本社の佐賀營業局長より簡單な紹介の挨拶ありて後、場を搖がす急霰の如き拍手に迎へられて政界の風雲兒中野正剛氏はあの不自由な脚をひきつゝ悠然壇上に起つ、氏はその緊張せる面色に特長のある鋭い眼光を光らして場内を一掃し、開口一番先づ今や滿洲に對する日本の決意こそは世界少くとも

◇…極東の　動向を左右する力なりと結論を顯示したる後その論據として歐洲大戰を轉機とした國際政局の實情、經濟、外交その他の經緯並に東亞における滿洲事變勃發に至る必然的趨向についてその該博なる知識と豐富なる語彙を以て縱横に論じ立て、殊に列強間における自由主義貿易より保護貿易への轉換、そのブロック經濟の日本に及ぼす影響、不戰條約並に九ケ國條約を滿洲國に適用せんとすることの矛盾乃至これを提唱或は宣傳する者の無力を指摘し進んで滿洲事變勃發後における極東就中滿洲及び其周邊の實情に言及して在滿邦人の覺悟を促し且つ日露不可侵條約の

◇…締結は　必ずしも不可ならざる所以を論ずる所あり、その緊迫せる舌端いよいよ熱し來るや聽衆は言々句々肺腑を突くが如きその熱論に魅せられて恰も醉へるが如く、論じ去り論じ來るその自由奔放なる雄論はそのまゝ以て經國の大文章をなし聽衆に多大の感銘を與へる、氏は更に論鋒を一轉、日滿經濟統制の緊要なる所以を種々の觀點より力説し延いてこの新興滿洲國をして有終の美を爲さしむるものは日本の政黨に非ず、官僚に非ず、況んや最近頻りに祭り込まれつゝある俗吏の古手をやと

◇…喝破し　この際永年現地に居住して滿蒙の實際を知悉する日滿兩國民の奮起と努力を促す處あり、斯くて得意の長廣舌を揮ふこと約二時間、末段に至るに從ひその雄辯は愈々冴えたが、且つ力強き結論を殘して壇を下る、時に午後六時二十分、萬雷の如き拍手は期せずして氏の背後を追ひ非常なる大盛況裡にこの講演會を終つた

森恪氏容態

【東京二十七日發】政友會總務森恪氏は一週間前から風邪に罹り市外千駄谷の自邸に靜養中數日前から氣管支炎となり肺炎を續發相當容態案ぜられて居るが鳩山、中橋兩氏は二十七日午前十時病床に森氏を見舞つた

地方部營業豫算
けふ經理部に提出

滿鐵地方部では二十七日部内課長および關係係主任會議を開き八年度營業收支豫算に關する最終會議を開催、決定を見たので二十八日經理部に提出した、これによると

收入　四〇〇萬圓
支出　一,二〇〇萬圓

で昨年豫算要求額に比し收入において二十萬圓、支出において百萬圓増になつてゐる、かく支出が著増を示したのは長春、奉天における學級増加および各地病院の擴張に伴ふ經費増加と地方部全體としての俸給の自然増加の結果である

友邦に期待するは財力と人材の援助
鮑全權聲明書を發表

【門司廿八日發】滿洲國初代駐日代表鮑觀澄氏一行十二名は今朝入港のうすりい丸で渡日、北九州の知名の士多數出迎へ山陽ホテルに少憩、午前九時發東上明朝東京入りを爲すが鮑代表は左の聲明書を發した

一路平安なる航海を終へ親愛なる友邦の門戸に旭日輝く晨、その第一歩を印せしは余の最も欣ぶとするところ余は今回貴國第一次使節を命ぜられたるが

貴國が　最近欣然として爲されたる正式承認の直後今貴國の門戸に入るに當り三千萬國民を代表し滿腔の赤誠を以て謝意を表す、余のこの感激の心情は筆紙言辭の盡すところにあらず思ふに世界人類が文化の進歩と共に益々複雜なる關係を生じ國際間にも種々なる紛糾を誘發すべきは吾人の最も遺憾とするところ中華民國が不幸軍閥の占據するところとなり國家に寧日なく國民塗炭の苦みを嘗め延いては東亞民族の幸福に影響を齎らしつゝある折柄この難局に處し東亞民族指導の重責を負ふ國家は日滿兩國を除き他に絶對にない我滿洲國は建國の精神に基き眞に東亞大局の保持と世界人類の

幸福の　爲め貢献せんことを期するのである、滿洲國は今や建國の途上にあり友邦に期待するは財力と人材の援助である、兩國外交關係確立を見たる今日外交の常軌に對し經濟産業の開發を圖るの要あり所謂理材信用は刻下の急務願くは學識經綸ある權能の士を聘し敝國の開發に

鮑駐日代表公使の待遇

【東京廿八日發】初代滿洲國使節鮑觀澄氏は廿九日入京し東京に駐在するが鮑氏は特命全權大使か公使或は代理大使かその資格が判明しないから外務省は佛國その他の國の先例もあり宮内省も外交團の反對強き爲め多分大使館なる文字は使用せず公使同樣の待遇をなし列國の承認後を以て結局大使に昇格せしむることに決定する模樣である、なほ十月中に來朝を傳へられてゐる謝外交總長の接待については溥儀執政の使節として來朝する時は昨秋來朝したエチオピア國外相と略同樣の待遇をする由で公電あり次第外務省宮内省にて接待準備を進めるに決定した

全權事務所
萬平ホテル内

【東京二十七日發】滿洲國初代駐日全權鮑觀澄氏は二十九日夜入京その任に就くことゝなつたが宿舍は二十七日麴町の萬平ホテルに内定、同所に滿洲國全權臨時事務所の看板を揚げることゝなつた

支那領事分館
大阪以下八所

【南京二十七日發】本日の行政院會議は領事查證機關として左記八ケ所に支那領事館分館を新設することに決し之が豫算を可決した、新設個所左の如し

大阪、函館、仙臺、香港、海防、西貢、盤谷、リヴアプール

尚日本に新設する分館は十月中に開館の豫定である

文官分限委員初顔合せ

【東京二十八日發】官吏身分保障の文官高等分限委員會並に普通文官分限委員は曩に任命を見てゐたが齋藤首相は二十八日正午首相官邸に右委員を招待し初顔合せを爲し齋藤首相より委員會の設置の經過並に今後の運用方法に就き一場の挨拶の後ち午餐を共にし散會した

松岡全權を送る
壽府會議を前に　大來修治

【六】

これ等諸國のこと、一々これを指摘するの煩に堪へないが、要するに大國の領土なるものは、唯時の勢ひに乘じ、力を以て弱小國を壓伏し、或は猿智を以て無智を欺きて、得來りたる所のものではないか。而も今日の國際法は、彼等の便宜のために作られ、國際通念は彼等によつて植え付けられ、而して彼等は恬然として領土の不可侵を叫ぶ。破戒僧の空念佛以上の醜々しさである。若し夫れ世間、强盜海賊の輩ありて、掠奪力取によつて財物を貯へ、その所有權の神聖呼ばはりをなす者あらば、人何をか言はん。吾々は嘲りと憤りとを以つてこれに報ずるの外あるまい。而して國際間のこと往々これに類するものがあるではないか。世界の平和に害あるものは、人種的偏見と領域の不平均とである。この二つのものに對する觀點を新たにし、人種の平等と領土の均分を策するに至らば、始めて世界の平和、人類の幸福は持ち來されるであらう。

然るに今日の所謂大國なるものは、これ等に對して徹塵も考慮する所なく、益々排他的政策を採り關税政策と人種的偏見とにより人も物も共に他を排斥拒否する。世界戰爭後各國の採り來つた自給自足主義に基く經濟政策、極端なる利己主義を發現したる關稅政策は領域廣く物資豐なる英米露支などには都合好からうが、日本やドイツやイタリーやその他地狹く人稠き國々に於ては、將に窒息狀態に陷らんとするの外ないではないか。國際聯盟は天下の平和を以て念とするもの、區々東洋の一角に起つた日支間限りの滿洲問題に頭を突つ込んで、拔き差しならぬ羽目に苦しんでゐるよりは、潔くこれを兩國の直接交涉に任せて世界不平和の大源因たる領域問題、人種問題、關稅問題などの大事を審議すべきである。吾等は松岡氏が是等の點にも言及して、聯盟に世界の耳目を新たにせん…ことを望みたい。

【七】

領域の不平均が世界に闕する者の大なる不安、不滿であることを前述の通りであるが、更に又國家統治の能力なき者が、大なる領土と多くの人口を有することに付ても考察を加へればならない。支那の如きはその最も著るしき例であつて三千年の歷史中、眞に國内の統一と和平が保たれたのは、僅かに數百年に過ぎない。人民は常に塗炭の苦みを嘗め、國土の大半は雜草の繁るに任され、水溢るゝも治せず、山崩るゝも修せず、天興の沃野、天恵の鑛山は徒らに死藏され、何等世界人類の生活に寄與する所がない。天物暴殄もこゝに於て極まれりといふべしである。滿洲の如きも依然として支那の支配下にあつたならば、當然他の本部若くは蒙、藏と同じく、そこには治安の維持も、經濟的開發も、文化的施設もないに極つて居る。日本の特殊勢力これに及んだればこそ、二十數年にして七百萬の人口が三千萬に達し、一億の貿易が十億に及んだのである。而うして今やこの滿洲は獨立して完全なる國家形態を整へんとしつゝある。日本はこれを承認し、兩國共榮の方針で進めば、十年を出ですして文化富力共に一段の進境を示し所謂東亞の樂土、王道國家の礎地を固ふするに至るであらう。この時に至つて支那本土及び滿蒙その他の領域も範を滿洲に取り、國家統治の實も擧ぐるに努むべきである。或は現在の如き尨大なる地域を以てしてはその實果げ難しとするならば、二つ三つに分れても可なりである。唯共通のイデオロギーがアヂアの興起、世界人類の幸福を目的とするものであればよい。かゝる場合、卽ち支那自身の内部的分裂による新國家の出現が九ケ國條約違反なりと稱してこれを妨げ得る國が那邊にあるかアヂアのことは宜しくアヂアに於て解決せしめよ、アメリカのモンロー主義によつて處置するが如くに。國際聯盟が支那の無秩序、無組織狀態、近代國家としての體樣をなさぬことを認識し、一方嚴然たる滿洲國家獨立の事實を直視するならば、最早聯盟の俎上に上すべき問題は整理する筈である。然れども昂奮せる彼等の感情は、未だこの事實の前に冷却するに至らぬ來る十一月のジユネーヴは、モン・ブラン峰頭風荒く、レマン湖畔波瀾がしきを覺へしめる。全權松岡洋右氏、能くこの風波を鎭め頑迷な誑帥に挽回し、千里に使ひして君命を辱しめざるの名を擧ぐるや否や。切に加餐自重を祈る。（をはり）

學良の勢力强化か
蔣、張の合成力が廣東派を抑壓
軍政最高會議に出席

【北平二十七日發】來る十月十日の双十節に南京に開かるゝ軍政最高會議に漢口の蔣介石より出席方を慫慂された學良は二十七日出席承諾の旨返電した、而して這は蔣介石張學良の合成力が汪精衛の率ゆる廣東派を壓倒し漸次中央の實權を掌握し來れる證左と見られ學良の勢力は一層強さを加ふるものと察される

吉林獨立省城の記念

【吉林特電二十八日發】二十七日は昨秋滿洲事變勃發直後、最先に吉林を支那から獨立した最も意義深き日である、昨今のこの日は現吉林省長熙洽氏は他省に先がけ獨立を宣言し續いて三十日午前十時には長官就任式を擧行し、舊軍閥の暴政搾取より逃れ庶民をして安堵して業務に就かしめんとしたのであるが、他省もこれに勢ひをつけられて遂には東北四省が一丸となる所謂滿洲國建設の運びとなつた最も記念すべき日である、一年後の今日は別段お祭り騷ぎはしないが省公所内部的には孔子祭を兼ねてこの日を休養した

船津紡績代表

在華紡績聯合會代表船津總事は二十七日來京し輸入稅問題に就き井通務長官に陳情した【新京發】

社説

赤字公債憂ふるに及ばず　非常時には之れが當然

中央政府の七年度豫算に於て約六億三千萬圓の歳入不足さなるこさは、吾人の去る十四日の本欄に於て記述したる如くである。而して此の歳入不足は獨り七年度に限らず、八年度に於ても、又其の以降に於ても、益々甚しくこそなれ、當分の間決して減少の見込がない。隨つて例の赤字公債も亦當分の間は、引續き毎年増發さるゝものさ見做さねばならぬ。のみならず、今や既發行公債の償還計畫は停止されてゐる。かくて新規公債は續々發行されるのみにて、既發行公債は殆んご償還されない結果、我國の公債總額は益々増加する一方である。同時に我中央政府の利子支拂高も、亦毎年増加する一方である。其の上外貨公債の利子支拂高は、爲替下落の爲めに、毎年八千餘萬圓の差損を生ずるさいふ。かく觀察する時は、我財政の前途は頗る心細く感ぜられざるに非ず。隨つて世間では大に其の前途を悲觀するものがないでもない。現に外國貿易が頗る盛況を呈し、近來稀れなる出超を續けてゐるに拘らず、爲替が驚くべき大下落を示してゐるのは、畢竟我財政の前途を悲觀するものが多いからである。卽ち我國の紙幣に對する信用の墜落したる結果に外ならない。隨つて目下の非常時に拘らず、出來得る限りの増税を斷行して、なるべく速かに歳出入の均衡を維持せんさ焦慮するものもあるやうである。

◇

されご安心せよ、我が財政の前途は左程悲觀すべきものでない。特に之れが爲に、一般國民の實さへ不景氣のドン底に沈淪し、呻吟し、極度に疲弊せる今日、多額の増税を敢行して、急に歳出入の權衡を維持せんさ企つるが如きは、餘りに神經過敏である。假令目下の如き内外非常の時に際して、幾分か歳入不足を示し、隨つて一時赤字公債を發行することありとするも、之れが爲め、宛かも我國の財政が今にも破綻を暴露するかの如く思ふは、餘りに取越苦勞である。現に日露戰爭當時に於ける我が財政狀態は如何なりしぞ。日露戰爭當時に於ける我國の財力は、今日から見れば極めて微弱なものであつた。當時に於ける我實力は、多分今日の五分の一に過ぎなかつたであらう。然るに當時我國は此の大戰爭の爲めに、約二十億圓の軍事公債を發行したではないか。勿論其全部が赤字公債であつた。歳入の伴はない借金であつた。隨つて其の利子支拂に關する財政上の負擔は、增嵩する一方で、其後に於ける歳出入の均衡を維持すべき見込は更になかつた。のみならず其後我國の歳出は、毫も減少せざるのみならず、次第に増加する一方であつた。されご我國の實力は此間に於て大に増加した。而して實力の増加した結果、我國の歳入は自然的にグン／＼増加して來た。之れが爲めに其後毎年の豫算決算に於て啻に歳入不足が全然消滅したのみならず、又啻に我財政の基礎が大盤石となつたのみならず、關東大震災の如き未曾有の大災厄にさへも平然として打克ち得るに至つたではないか。經濟界のアブノーマルな時に、一時歳入が不足したり、又は之れが爲めに若干の赤字公債を發行するの必要に遭遇したればさて、直ちに財政の前途を悲觀し、且つ危懼の念に驅らるゝが如きは、餘りに神經過敏ではないか。

◇

日露戰爭後に於て我國力の躍進又躍進、遂に今日の如き位置にまで到達し得たることは、前述の如くであるが、此の進步發達は、最近の兩三年間に於て全然逆轉するに至つた。而して其の結果國民全般が今日の如く疲弊困憊するに至つた。これは世界的の不景氣にも原因するが、一面例の民政黨内閣のデフレーションにも原因する一時的現象に外ならない。然るに今度の齋藤内閣は、其の反對にインフレーション政策を執るに至つた。同時に米國の景氣も大に恢復の傾向を示すに至つた。次ぎに來るものは、必ず内外の好景氣であらねばならぬ。就中、我國の景氣は此インフレーションの結果、特に急速に恢復するものさ見做さればならぬ。而して此不景氣が一度び恢復せんか、我歳入は再び從來の例の如くグングン增加するに相違ない。而して今日の歳入不足さ赤字公債は、僅に之れをカヴアし得るに相違なく、決して今より取越苦勞に憂身をやつす必要はない。且つ夫れ前記の外貨債の利拂ひに關する八千萬圓の爲替損の如きは殆んご云ふに足らない。蓋し我國の既發行公債の總額は約六十億圓で、内約二十億圓が外貨債である。故に爲替の下落、卽ち本位貨幣の下落の爲めに、我中央政府の損失する所は、全體の三分の一に過ぎない。而して殘り三分の二は下落したる貨幣で其元利の支拂を爲し得るが故に差引き財政の負擔は却つて大に輕減さるゝ道理である。假りに爲替相場が二十五弗に下落するものさせば（卽ち貨幣の價値が半減するものさせば）此四十億圓の内國債は、事實上二十億圓に減じたるさ同樣の結果さなり毎年の利子支拂高も正に半減する道理である。インフレーションさ爲替下落の爲めに、我國の財政は損失するごころか、却つて大に利益するに非ずや。爾のみならず、前記の二十億圓の外貨債の如きも、其過半は今や邦人の手に歸してゐるを以て、假令政府が其利子支拂の爲めに若干の爲替損を招くさも、其の大部分は矢張り邦人の手に落つるのである。我財政の前途は決して憂慮するに及ばぬ。非常時に際して一時赤字公債を發行するのは、寧ろ財政の常道である。非常時に際しても尚且つ必ず歳出入の均衡を保たしめねばならぬさいふが如き窮屈なる財政策こそ、却つて國家の基礎を危くする。謂はゆる杓子定規である。

治外法權撤廢に付唱へられる諸條件　漸進的に撤廢されん

治外法權の撤廢が滿洲國の承認により當然であることには異論はないが、直に百三十萬の内鮮人の生命財産に影響するので、原則には反對でないが輕々しくこれを撤廢することは無論あるべきものでない、從つて撤廢條件さしては一定の期限を附し

一、司法官の養成
二、足分の保障
三、裁判所講成法の制定
四、監獄の設備
五、日本人司法官の採用

など當然であるが、撤廢期まで優秀なる日本の司法官例へば關東州内における或は内地の判檢事に滿洲國の司法官を兼務形式となさり、漸進的に司法制度の實質方面を改革し完成したるのちも一定の期間は留任せしめることが合理的であるさいふのである、日本當局では愈々撤廢さなれば滿洲、關東州の司法官及び領事館の會議を開き意見を徴收し根本原則の方針を決定するに至るであらう【奉天電話】

日滿經濟統制の實現に善處する　高田商議會頭就任談

大連商議新會頭高田友吉氏は夕刊所報の如く二十八日午後二時藤田副會頭より事務の引繼を受け愈々大連商議會頭として活動することゝなつたが、事務引繼後氏の抱負を叩けば左の如く語る

餘り　大きなことを云つて空手形となると困るが、大連商工會議所は四百餘名の商工業者を擁し、その會頭となつた以上たゞ單なる會頭であるといふ考へでなく商工業者の代表であるといふ考へで行きたい、卽ち會社の社長の如く獨裁專門といふことは排して、總會に於て選擧された常議員より成る役員會の議決に從つて、萬事を進めて行きたいと思ふ、從つて各常議員會員、所員等と圓滿な連絡をとり協調して行きたい、大連商工會議所は地方的な商工業者の擁護機關であるから、その地方的利益の增進、地方的發展に向つて進むのは勿論であるが、一面大連は滿洲の呑吐港であり、滿洲經濟界の頭である、また日本の大陸發展への足場であり

極め　て重要な地である、從つて滿洲の資源開發といふ大きな問題に就ても考へなければならぬ、最近盛に論じられてゐる日滿經濟統制といふことも理想論であつて容易に實現されまいが、當會議所としてもその一つでもうまく解決せしめたいものと思つてゐる、卽ち關税制度の改善、日滿特惠關税、對支特惠關税の締結にも一段の努力を拂ふつもりだ、なほ製鋼所、硫安工場などの懸案解決に力めたい以上は外部的問題であるが、内部に於ては調査部の充實卽ちその調査の正確といふことを期したい、卽ち滿鐵に於けるが如き基本的調査でなく數行的調査に力を入れたい、その他内部的改革についてもまだ内規がどうなつてゐるか十分に知らないが

これ　を調査した上改善すべき點は改善したいと思ふ、藤田副會頭の辭表は受取つたが、これは村井前會頭の下に辭表を提出され役員會で留任を可決して今日に至つてゐたもので前回の辭表とは性質が異り從つて連袂辭職ではない、氏自身の一身上の都合によつたものである、從つて田村副會頭は前回の役員會に留任となつてをり副會頭である點は變りはない【寫眞は大連商議會頭室に納まつた高田友吉氏】

北滿に働く　現業員を訪ねて（九）　時ならぬ慰問使慰問

滿鐵慰問使に同行して　五百旗頭特派員

一行の克山派遣員への慰問挨拶は月が漸く東の原から上り始めた午後七時すぎから宿舍前の廣場で行はれた、竹中、中川、石川三氏の挨拶に對し派遣員代表田司義一氏は「親を思ふ心に勝る親心」とか私達のことをかくまで會社なり社員諸君が思つてゐて下さるかと思ふと私達は唯私達の責任が如何に重大であるかを痛感するばかりであります、どうかお歸りになりましたら皆さんに克山派遣員一同は丈夫に愉快に働いてゐるとお傳へ下さい

と心からの謝辭を述べた

◇

その夜克山派遣員の主腦者は一行の歡迎晩餐座談會を開いた、そして折良く克山に滯在中の元滿鐵囑託顧問内田大佐も同席し明月を賞しての歡談は容易に盡きない

克山も食料品に大不足ですがこれより奧地の者は食料雜品時敷日間ウドン粉だけの生活をしましたよ

と内田大佐の部下を思ふ心遣りは深い、話たまく村井中佐に移るや内田大佐は突如熱を帶びた口調で

この滿洲事變の約十年前にこの偉大な捨石のあつたことを忘れてはならぬ

と説き、是非共一行派遣の手によりその他の立派な記錄を作りたいと所信を語つた、滿洲の北端近くランプの光に故村井中佐を語るこの日の集ひは本當に一同に強い感激を與へた

室を綴つて内田大佐に一句あり

明月を背めてクシヤンでドアを閉め

◇

北極星を仰ぎし、草原に照る月を眺める一行は突如派遣員宿舍から漏る尺八の音に耳をさられた「名月に尺八」私はこの時程此言葉を實感的に聞いたことはない、この時ほご尺八が持つ哀調が腹にしみ込んで聞へたことはない、その徹舍の中に先づ石川氏が、續いて竹中理事、中川技師が入つて行く「萬歳」と喜んでの歡迎

さあ慰問使を慰問しやうぜ

期せずして派遣員諸君の中から浪花節が、尺八が、蓄音機が、ハーモニカが、漫談が飛出す、細長く仕切つた宿舍に三十人ばかりの社員、ランプ一つの下に會社から贈つた酒瓶がある、社員會からの慰問袋がある心から打融けた活氣で一杯の集ひだ、デカンシヨに送られて名殘惜げに理事一行が自分達の宿舍に引揚げたのはもう十時に近かつた

◇

克山に在る派遣員第一班の作業出發は午前五時それから晩の七時近くまで危險を冒して彼等は眞劍な活躍をつゞけてゐる、然し一同は飽くまで元氣だ、十六日チチハル歸着、前途の運行安全は期し難いが十八日の滿洲事變記念日に一行は洮昂線を南下することゝなつた通信と交通の不便に泣く太田チチハル公所長は

滿鐵は飛行機を二十臺位持つ必要がある

と語る、チチハルの事務所に嫩江橋梁修築の苦心談を聞かんとしたが遂に機會なくこれについては嫩江第一橋梁以南を受持つ在洮南水害復舊事務所で之を聞くとさした十八日朝チチハル發、水害復舊に苦心する派遣員諸氏の努力を遙かに渡船用のモーターボートから眺めつゝ正午近く江橋着、この渡船用には大連埠頭から送られた八隻のモーターボートが最も活躍をしてゐることを聞いた

佛首相の演説を獨首相非難

【東京二十七日發】ドイツ首相パーペン氏は二十五日フランス首相の爲した演説を非難し「英、佛さ法理論的議論を爲すは好まぬがドイツはその名譽安全に適すれば如何なる軍縮解決案をも受ける用意あり」と語つた

海軍水雷學校を四民國人が修業

【横須賀二十八日發】海軍水雷學校では二十八日學生並に練習生卒業式を舉行したが、卒業生の中には中華民國研究學生さして昨年十二月一日入學した民國海軍少尉姚璵、曾國晟、蔡何鈺、何希琨の四君も混じつて居た、右四君は在學中機械水雷の敷設さ魚形水雷の發射に關する技術を修得したので歸國後は同國海軍の要路に就く豫定である

八田滿鐵副總裁

八田滿鐵副總裁は山崎總務部次長を伴ひ安奉線視察中のところ二十八日午前十一時半歸連した

折下吉延氏來連

滿鐵經濟調査會の囑託として交通土木の調査の任に當つてゐる東京帝大講師折下吉延氏は暫く歸國中であつたが、二十八日午前七時半大連入港あめりか丸にて來連引續き奧地視察に赴く豫定である

大觀小觀

二十七日は吉林獨立の一周年記念日、事件後第一番に獨立の名乘りを舉げたのが此の吉林の熙洽省長▲新政權を最も早く作り上げて、滿洲國の中堅となつた、其功永久に沒す可からず▲支那は錦順民に壓迫を加へて、日本に經濟排斥を仕かける日本の經濟力を甘く見縊つて、直に屈伏させ得ると考へるのが彼等のいつもの口吻だ▲今度は一つ實地にやつて見る可し▲經濟戰だつて、さう容易に陥落する日本ではない▲國際聯盟理事會が二十三日に開かれ、總會は二十六日に開かれた▲何れも重大な仕事を持つが中でも極東問題はその重荷だ、うまく背負ひ切るか、背負つてどこまで行くか▲わが長岡代表、聯盟副議長に押さる、四十八ケ國中三十四票で最下位だ▲兎も角も、國際聯盟もまだ良心をとりとめてゐる▲ガンヂー氏絶食中止、英政府の反省を見たからだ、ガ氏の力強し、この力何から來るか、研究を要す▲學良、滿洲擾亂の爲めには體倡なかたらふさはよくも考へたしかも此の長袖を以て、義勇軍を作らんとは滑稽▲アメリカで騒がれた日露石油販賣協定の製紙的となる、磯實だけの上で見てもアメリカの勤款出現に相違ない▲中野代議士の熱辯五千の聽衆を魅了す、曰く國民は正義の信念の上に立て、曰く在滿邦人は、個々に王道を理實して新國建設に貢せ。

第四回カレンダー　本日の新聞と共に配布

本紙愛讀者に贈呈する第四回カレンダーは滿洲、支那、朝鮮、内地各地は九月廿九日、關東州内は卅日附新聞と共に配布致します

滿洲日報社

選擧人名簿縱覽者

大連市役所では去る二十二日から樓上委員室に於て選擧人名簿の縱覽を行つてゐるが最終日たるけふ二十八日の正午までの縱覽人員は▲二十二日六十一名▲二十三日二十一名▲二十四日九十名▲二十五日六十四名▲二十六日百十八名▲二十七日四十九名▲二十八日正午まで三十七名合計四百四十名である、因に異議申立は七名であつたと

市議選擧　有權者　各町内別

大連市會議員の選擧も餘す處あと三十餘日に迫つたので出馬を決意せる候補者は早くも潛行運動を開始し着々準備を進めてゐるが市中一般はまだ氣乘薄の如くその後新しき顏振れさして傳へられてゐる出馬者は恩田明氏一人である、今の處では自薦、他薦の候補者何れも形勢を觀望して旗色を鮮明にせず待機の姿勢であれば立候補届出間際になつて去就を決し續々立候補を宣すべく市中選擧氣分の本格的に沸騰するのも届出受付期日の十月十一日前後からであらう、因に有權者は一萬五千百二十二名であつたがその後二名失格し一萬五千百二十名になつた、これを各町内別にすれば左の通りである

本會

▲埠頭六▲東山町五▲潮見町二四▲日出町四〇四▲山手町一九二▲大平町一七▲香取町一〇▲千代田一四▲淺間町六四▲寶町六▲初瀬町一二▲鹿島町一▲三笠町二▲明治町一〇一▲久方町二〇六▲大江町一四三▲朝日町七八▲濱町五六▲大和町二九二▲清水町七六▲轉山四▲八坂町一〇▲桂町五八▲楠町五一▲榊町三二▲楓町七七▲櫻町六九柳町六四▲神明町六六▲霧島町八八▲播磨町一一▲薩摩町二〇九▲東公園町六八▲彌生町七五▲龍田町七六▲須磨町七三▲土佐町八一▲山縣通二五四▲寺内通二四▲加賀町六三▲紀伊町八七▲淡路町七九▲敷島町七八三〇▲飛驒町三六▲常陸町二八▲奥町二一▲監部通五四▲北大山通三一▲乃木町二五五▲濱町五四▲兒玉町一四一▲伊勢町六七▲計五、〇一〇

第一分會

▲入船町四二▲伊勢町一四五▲駿河町一一▲佐渡町四九▲磐城町一六四▲岩代町六八▲信濃町二三六▲美濃町九八▲西通一六五▲但馬町一四一▲丹後町三〇▲越後町六五▲三河町三五▲若狹町二七七▲近江町一六五▲天神町一一〇▲能登町九一▲對馬

第二分會

町一〇〇▲攝津町五一▲壹岐町一四一▲加茂川町四一▲八幡町七七▲二葉町二〇七▲西公園町二〇四▲綠山七▲春日町八四▲逢坂町七八▲松風臺二九▲櫻花臺二〇二▲景山二▲青雲臺一一二▲若松町六七▲桃源臺二〇五▲臥龍臺一〇〇▲平和臺三二▲靜浦町九▲見晴臺一▲小波町一〇▲香月臺一▲秀月臺二〇▲鳴鶴臺六五▲長春臺三八▲晴明臺一四▲光風臺七三▲文化臺八三▲初音町一六一▲仙山四▲向陽臺四五▲羽衣町一一▲樂町一八一▲常盤町一四二▲松山町三二町一三二▲博文町一二▲千歳町四三▲大黑町一五二▲惠比須町二四五▲伏見町一三八▲光明臺七▲花園町一四九▲水仙町一一四▲菫町一五九▲山吹町七八▲長者町九三▲桔梗町六一▲菖蒲町四▲蓬萊町〇▲橘立町一〇▲新起街七▲永樂街九▲日新街二▲宏濟街一▲平和街一六▲不順街五▲得勝街一三▲大龍街二▲西崗街二八▲長安街三▲同仁街二▲泰公街三▲德政街一▲財神街一▲雲集街五▲北崗子一五▲日吉町十六▲長生街一九▲計六、一九四

▲三春町七▲雲井町九▲秋月町一七▲同春街七一▲泰山街一▲王陽街二▲福星街一▲萬歳街五▲永安街二三▲聖德街一丁目六四▲同二丁目二五四▲同三丁目二〇七▲同四丁目二〇七▲同五丁目一四二▲眞金町二五三白金町二二五▲黃金町一三八霞町八六四▲大正通一七九▲京町一二八▲仲町一五四▲巴町一〇〇▲元町一四七▲西町七一▲白菊町九三▲千草町六〇▲早苗町四四▲蔦町二▲下藤町七▲下腹町一一▲下萩町一一▲下葵町四▲白雲山六▲臺山町五一▲臺山屯八▲梧野町一一▲河原町一▲臺山前二▲月見ケ岡二三▲小松臺九▲星ケ浦公園一九▲水明莊三一▲潮臺二▲東黑石礁一七▲西黑石礁六▲黑礁屯二九▲計三、九一七▲總計一五、一二〇

八相　（五十行以内　中傷はさらず　投書歡迎）

合理化展を見て　Y生

◇先づ眞摯な研究と努力の賜ものであることに敬意を表する

◇複雜な私生活を簡單化して合理的なものとしようとする趣旨が複雜な生活に慣れきつてその複雜さ煩雜さを大して認識し得ぬ一般の人々に判然と説明してゐる、併し、公平に考へて、それらの説明が餘りに論理的に合理化し簡單化を強調するために一般人には返つて親みにくいものとなつてゐる。

◇一例として簡單化された食器家族五人用日支洋兼用と云ふのがあり、茶碗皿等合計幾十何個で充分なりと云ふのであるが、めし茶碗五、湯呑五と云ふ樣なことになつてゐるので破損しやすいものであるからその樣な場合新に買入れて來るまで食事を中止しなければならぬ

◇同樣のことが衣服などの場合に於てでもある、夏服何着合着何着冬服何着といふとになるが出先で自動車に泥水を掛けられたとか、釘にひつかけて破れたとか云ふ場合、洗濯が出來て來るまで、新調の服が出來て來るまで外出が出來ぬことになる。

◇茶碗の例は招待日のある見物から出た皮肉、洋服の例は私の經驗した實例で、私の場合は小盜兒にやられたので新調出來る一週間不便な和服で通勤した。

◇生活合理化の一面では、不時の準備とか、生活準備金とかが必要である。小さい例としては電燈消燈の場合の心得として燭臺を準備と云つた樣なことが注意されてゐるのであるから、臺所用具の簡單化と云ふ樣な處にも餘裕や萬一の場合の準備を考へてもらひたい。

◇さうでないと合理化された生活と云ふものが如何にも殺風景な潤みのない、家庭として「もつとも禁物なもの」を聯想させて趣旨の達成を阻害するのではないかと考へる。

時計に就て希望　時の宣傳會員

◇一、寺兒溝碧山莊の門の上の時計は常に休んで居る

二、大連警察署の大時計は夜間電燈小さき爲時間が見えぬ

三、中央郵便局の時計は屋根と同色にて一寸時計の位置に氣付かぬもの多し、數字又は針に着色の必要あり

◇以上三つの時計は其の當初設置の意味に鑑み有効なるべく施設を望む

市況（廿八日）

株式　内地變らず保合閑散

内地東新の後場保合を入れ當市も氣配變らず諸株共保合閑散

◇後場　◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
新豆（寄）	二三六	─
新豆（引）	─	─
錢鈔（寄）	二八八	─
錢鈔（引）	─	─
五品（寄）	一六二	一四二
五品（中）	一六六	一四四
五品（引）	一六二	一四〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一天	一芸〇	一天	一芸〇
東新	一六〇	一六〇	一六六	一六六

特産　邦商の賣りで大豆續落

後場の定期は大豆は邦商大手筋の賣に續落を呈し豆粕は依然不申豆油は大豆安に伴れて低落高粱は買氣なく軟調を辿つた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（續落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	五三〇	五三〇	五二〇	五二〇
十月末	五三〇	五三〇	五二〇	五二〇
十一月末	五二〇	五二〇	五二〇	五二〇
十二月末	五二〇	五二〇	五二〇	五一〇
一月末	五三〇	五三〇	五二〇	五一〇

出來高　百七十一車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕　出來不申

▲豆油（低落）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇
十一月限	一四八〇	一四八〇	一四八〇	一四八〇
十二月限	一四八〇	一四八〇	一四八〇	一四八〇

出來高　二千箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	三二〇	三二〇	三二〇	三二〇
十一月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
十二月末	三三〇	三三〇	三二〇	三二〇
一月末	三三〇	三三〇	三二〇	三二〇

出來高　十五車

▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保（後込）	五二九〇	五三〇〇
大豆（將來）	─	─

出來高　二十車

品名	寄付	大引
普通大豆（袋物）	五二四〇	五二四〇
大豆（裸物）	─	─

出來高　十車

豆粕　一六三〇　一六三〇

出來高　六千枚

豆油　出來不申

高粱　出來不申

包米　出來不申

錢鈔　材料薄にて保合閑散

神戸日米中休に情報なく當市も氣配變らず閑散

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	九三七	九三九	九三七	九三八

出來高　期近百二十六萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	九三〇	一三三〇	一二四〇
二時半	九三〇	一三三五	一二四五
三時半	九三〇	一三三五	一二四五

出來高　銀對金十九萬五千圓　銀對洋二萬一千圓

商品

後場　出來不申

奧地市況

▲奉天大洋

限月	値	
現物	九〇、〇〇	─
先限	二一〇、六〇	二一〇、四〇

▲開原大洋　現物　九〇、〇〇　─

▲哈爾濱大洋　現物　七二、七五　七二、七五

▲安東鎭平銀　當限　一二七六　─　先限　一二八二　─

▲哈爾濱大豆

限月		
十一月	一、一〇七五	一、一〇〇
十二月	一、〇六〇〇	一、〇六〇〇

▲哈爾濱高粱

限月		
十月	一、四七〇〇	一、四七〇〇
十一月	一、三一五〇	一、三一五〇
十二月	一、三二〇〇	一、三二五〇

市場電報　神戸特産

大豆現物、先物　不申

豆粕現物　一七二

先物　三五〇

株式・期米・綿糸・生糸（内地）

東京株式（長期）、大阪株式、東京株式（短期）、大阪株式（短期）、横濱生糸、大阪綿糸、大阪期米、神戸期米、東京期米 — [illegible]

女子教育の完成

◇…過般奈良の女子高等師範學校講堂に於て中等女教員會第二回大會が開催された、この會議に於て最も世人の注意をひいたのは「社會をして女子教育を尊重せしむる方法如何」といふ議案であった、つまりこれは社會をして女子教育の重要性を認めさせる方法をたづねたもので、これは相當愼重に考へられるべき問題である

◇…しかし、案外にも右大會では、この問題は非常に簡單な答へで、あっさり片づけられてゐる、答申案は五ケ條から成り立ってゐるが、第一條は科學的見地に立脚して女性の本質的使命を理解せしむる事といふのである、甚だ立派な文句ではあるが、何とまた飛んでもなく抽象的な言葉ではないか、第二條「女性蔑視に基く社會的缺陷を指摘して世人の反省を求めること」第三條「家庭並びに社會に於て男女協調の實をあぐる樣努力せしむること」第四條「女性の本質的使命を完うせしむるため教育の個人的社會的價値を高むること」第五條「良妻賢母主義公民的訓練の賦與」……以上であるが、これだけを讀んで、社會をして女子教育を尊重せしむる方法が理解出來るであらうか

◇…これでは今日からでも明日からでも早速實行したいと思ってゐる者も、一寸手が出せないではないか、直接女子教育に當ってゐる者が未だにこんな形式的な抽象的な頭腦しか持ってゐない、女子教育の完成はなほ道遠しといふべきであらう。

婦人服界の寵兒

ビロード服をいつまでも綺麗にして着てゐるには……

斯うした手入れを

流行は華の都パリから初まって世界をくるりと廻り日本もこれに同化して行きます、今年婦人服界を支配してゐるビロードは世界至るところに喜ばれ全くビロード全盛時代です、同じ流行の中でもクラシカルな味をもつビロードも布目が横に飾れてしまって白っぽく光ったのを着てゐては全く品も下がってしまひますがといってビロードの特徴としては布目が横に飾れて白く光るのが常です、で手入れ次第ではいつも新しいものと全く同様なものが着られます

それには先づ汚れ易い襟は汚れたまゝ永く放っておかず汚れるごとに揮發油で垢を洗ひ落します、次に電車その他の乗物などの椅子にもたれ掛るため背中とか運動の激しい時の部分の布が横に飾れて白っぽく光って見苦しくなった場合には先づアイロン臺に綺麗に乾いたタオルをおき、その上にビロードの白くなった部分を裏返しておき濡らしたタオルをそのうへにのせアイロンをかけますと又元の様に布目がふはっと立って綺麗になります、こうすると布に吸收されてゐる埃塵もこの

タオルに吸ひ込まれてきれいになります（ビロードは必ず裏返して裏からアイロンかけること）ですこの他これからは埃塵が強く立ち從って私たちが着る衣服もこの塵埃に汚されるわけですがそうかといって度々クリーニングに出すわけにも行きませんから前述の様にアイロン臺の上に乾いたタオルをおきその上に衣服をおき又その上に一面濡らしたタオルを絞ってアイロンをかけますと衣服の中の塵埃はこのタオルに吸收され綺麗になるのでひどく汚れるまではクリーニングに出す必要もなく又布もいたまないので大へん經濟的なわけです

子供の虫齒

放って置けぬ

軀に害もおほきい

早く發見して治療をなさい

どうせ 生え代るのだから蟲齒になっても構はぬと乳齒時代の子供の蟲齒は放っておき勝ちです、またこれは永久齒の蟲齒が痛む様に疼痛を感じないので自然齒の手入れが怠り勝となり、痛む時だけ應急手當をうけ、二、三回醫師に通って齒痛がとまればそれでよくなったと放っておき、また痛み出せばつれて來るといった狀態ですが、虫齒の手當をして痛みが止まったといふのは、藥の作用によって神經が痲痺されただけで、その間もどんどん侵蝕されて行ってゐるのでよくなったわけでなく又一定の期間が過ぎれば又痛み出します、こうしてどんどん

大きい 虫齒になって行くのです、普通身體に及ぼす虫齒の害は餘り大したものと考へられてゐない様ですが、知らぬ間に直接、間接人體に害を及ぼしてゐるのです、虫齒から直接人體に及ぼすものとしては中心感染といって齒髓を通して菌を體内に侵入せしめ他の病氣を引き起します、間接には虫齒が痛むために咀嚼することができぬため胃腸の機能障害を起し易くなります、それに痛いと學校でも先生の講義など耳に入らず、成績が擧がらぬ原因を作ります、それにどうしても落つ〔い〕て仕事ができぬため粗暴になり因循に陷り易いのです

米國の 一感化院で兒童を調査した結果を見ますと虫齒のない子ほど成績よく素直に伸びて行きましたが、餘りよい成績を擧げない兒童は皆この虫齒に侵されてゐたといふのです、これなどは精神的に影響を及ぼしてゐるので、で蟲齒は家庭で餘程氣をつけて下されば早期に發見することができるのです、例へば完全な齒は冷熱を感受しませんが蟲齒にでもなりかゝってなれば必ずしみますから、しむ様であれば早く手當を施すことです、次に口中をいつも清潔に菌を保有しない様にすることです、普通の食物でも齒に溜ればこれは糖化され乳酸化され次第に蟲齒を作ることになりますから

寝る前 には必ず口を漱ぐ習慣が必要です、殊に夜糖分などを攝ったのち、オキシフルを三倍に溶いて使用されたら殺菌にもなり大へん有効です次に幼兒に齒が産えましたら初のうちはガーゼでどしどし洗ってやり上、下揃って生えましたら、ブラシを使ふ習慣をつけて下さい、齒磨は粉でも煉でも差支へありませんが粉は上質の細い粉がよく、お鹽は結晶して居り從って角があるので齒の表面を摩擦するのでよくありません（大連下藤小學校齒科醫前場深庄氏談）

古いフエルト草履で靴拭

高價なフエルト草履も、フエルトが汚れて薄黒くなればお臺所に履ちらされて益々汚くなり履けなくなったら塵箱に捨てられますが、たとひフエルトが上等であれば、外側は黑く汚れ疊は見苦るしくなってゐても決して内部まで汚れてゐませんから捨てないで一寸これに手をかけますと立派な靴ふきができます、先づ、鼻緖をとり、底のゴムか皮などをとり、疊も全部外してしまひ、フエルトだけとりますと、内部は眞白にしてゐますから、厚いフエルトは一分か一分五厘の厚さに剝ぎ、四圍の黑く汚れた部分だけを全部切り落します、そして靴磨に適する大きさに鋏を入れます、靴墨やクリームをつけたのちこれで磨上げますと靴も痛まず艷も出て立派なブラシの代用をいたします

本舗漬

新與からし

茄子の漬方

茄子のからし漬は第一に茄子を鹽漬にします鹽漬にしないと腐敗してカラシ漬に成りません約七日から十日位漬て置いたものをよく洗ひ絞り上げてからカラシ漬にします、一口茄子はそのまゝで、大茄子は適宜の大さに切ります

カラシの煉り方

カラシの煉り方に卽席用と保存用と二通り有ります

卽席用としては

必ずお湯をさましてカラシを堅く煉り五分から十分間煉ったまゝ置きますとカラシが非常に辛く利いて來ますその上で醬油又は酒、味淋、こうじ又は砂糖にお好みに應じて味を調へます、亦は昆布煮汁等で頃合の軟かさにカラシを致します

保存用としては

その上で茄子を漬こみますと砂糖で調味したものは翌日より「かうじ」で甘味を調へたものは「かうじ」の利を待つため四、五日頃から食膳に上せられます

初めからカラシに醬油、味淋、酒、かうじ、其他好みに應じた調味料を混ぜつゝカラシを練った上適宜の軟かさにして茄子を漬こみます此の場合は十日位しないと味におちつきが出來ず（辛味、あまみ等）から御注意下さい

調味加減

茄子、一口茄子三百個にカラシ一斤以上（百六十匁）かうじ一枚、酒、味淋、砂糖、昆布煮汁適宜が適當であります

家庭顧問

母親の近眼は遺傳し、又年老いて盲目にならぬか

【問】（一）近眼の婦人は子孫にまで血統を及ぼしますか？（二）近眼は年老て盲目になりはしませんか（沙河口わからん生）

遺傳性は女親に強く、強度だと失明する事あり

三根辰一

【答】（一）近眼そのものは遺傳ではありませんがつまり近眼になり易い體質を遺傳するのです。輕度の近眼は大したことはありませんが強度の近眼になりますと男親の方が約三割の遺傳（體質）の率を示すのに對し女親は約五割といふ高い遺傳率を示してゐます、ですから強度の近眼の母親を持った子供は眼の衞生に對してよほど細心の注意を拂はないと近眼になるおそれがあります。十七八歳の中等學校卒業期前後に起る近眼は多くは過度の勉強や不攝生から招いた一時的のものであまりひどくならないやうですが、小學校時代から眼鏡をかけなければならないやうな子供の近眼は大抵遺傳性のもので殊に強度の近眼の母親を持った者に多く、從ってなかなか治り惡いのです。

◇

（二）近眼のために年老て盲目になるといふおそれは絶對にありませんが、あまり強度の近眼ですと時にはそこひなどを惹起して失明するやうなことも無いではありません、一般に強度の近眼の人は年老いても老眼（近いものがよく見えぬ）に惱まされることのない代りに遠見が利かないため色々な危險や不自由があり、又他の病氣に罹ってもなかなか癒りが遲いのです。

舞踊への精進も

秋—冬の僅かの間に

秋と女　U

大連市山吹町一一六　北村勘岺津さん

十二年も前に思った初純世界が未だにはっきりしなくて夏の間はひどく惱まされましたけれど、秋風に掃き淨められた深い蒼空を眺めてはじめてホッとしてゐます、體のかぎり、命のかぎりと打込んだ私の藝術（舞踊）への精進が許されるのもほんの秋から冬への僅かの間だけで、それほど蝕まれてゐる自分の健康を惜なく思ふにつけても「せめてその間だけでも」との眞劍な氣持も湧いて來るのです、ですから私の近年の會心の作はいづれも秋に生み出したものです。

……×……

一昨年、豫期以上の好評を頂いた「唐人お吉」の振附けには隨分苦しんだものでした、かれこれ誰にも煩はされず新作を練るための

この籠居も妙は落つけなくて、老虎灘のとある料亭の一室を借りて十餘日の間すっかりしめ切った中で鏡ひとりを相手に血みどろの苦心をして出來上ったのがあの「唐人お吉」でした。

……×……

この前關屋敏子の「子守」を振附けした時も隨分人知れぬ苦るしみをしたものです、未だかつて一度も母としての體驗のない私には本當の「母心」を知る事が先づ一番の難題でした、町を歩き乍ら小さいお子たちの手を引いて歩く奥さんの後をつけて見たり、そこいらの待合室などで赤ん坊をあやしたりお乳をふくませてゐる若いお母さん方の様子などじーっと眺めたり、小さい子を持ってゐる藝妓達のその髮形に似ず全く子供に魂をうばはれたその眼の色をのぞいてみたり……人樣に對して全く失禮なお話ですが、そのために「子守」を演じた時の私は全くほんとに母心のあふれた母だったと自負して居りますの

……◇……

詩にしろ音樂にしろ、藝術と名のつくほどのものは何よりもその人の純粹に左右されるのでございませうが、殊に舞踊といふはっきりした形を持った藝術では、何よりも先づ自分がその中の人物になり切ることが大切だと私は思ってゐます、ですから「唐人お吉」の稽古に懸命になってゐる時の私は當然お吉の性格の影響を受け「子守」の練習に夜も日もない時の私は又しつくりと母らしい氣持ちに感化されてゐることを感じるのです。

……◇……

秋になるとつくしんみりと涙っぽい氣持になり、朝夕にかけてたのしむレコードも自然あわれ深いものが好ましくなって、私も矢張り女だなあと思ひます、誰ものぞくもの〻ない部屋の中で、すきな曲につれて思ふまゝに踊るのもこのごろのたのしみです、あの粹なちった「展簾」の粹な古い踊りもこのごろ私の心をそゝるもの〻一つです。【寫眞は勘岺津さんの唐人お吉】

滿日各地版

新設航空會社の定欵の主なる條項

【奉天】既報の如く二十七日滿洲國政府より設立決定を發表された滿洲航空株式會社の定欵の重なる條項と發起人及びその引受株數は次の如くである

一、本會社は左の業務を營むを目的とす

一、滿洲國内及滿洲國と隣接國間に於ける旅客、郵便物及貨物等の航空機に依る輸送

二、航空機の修理及機體の製造組立

三、本會社は前項に揭ぐる事業の外管理官廳より命令又は認可を受けたる左記事業

(イ)航空機の賃貸事業

(ロ)其の他航空機を以てする一切の事業

(ハ)航空事業の便宜の爲にする左記附帶事業

(一)滿洲國に於ける航空事業の發達助長を促進する爲有効なる事業

(二)航空事業の普及並に之に關聯する事業

(三)本條に揭ぐる事業に對する投資

一、本會社の資本總額は滿洲國通貨(以下銀と稱す)參百八十五萬圓とす

一、本會社は本店を奉天に支店を東京に置く

一、本會社は管理官廳の認可を受くるに非ざれば其の所有に屬する施設又は其の附屬設備を讓渡し又は擔保に供することを得ず

一、本會社の株式は七千七百株とし一株の金額を銀五百圓とす

一、本會社の株式は取締役會の承認を得るに非ざれば讓渡又は擔保に供することを得ず

發起人と引受株數

長春鄭垂二、一八〇▲大阪住友合資會社代表社員小倉正恒二、〇七〇▲奉天滿鐵奉天事務所内石本憲治、大連滿鐵技術局内根橋禎二各一、一〇〇▲大連滿鐵監理部内佐久間章一、〇七〇▲奉天兒玉常雄五〇▲大阪住友合資會社内大屋敦、同川田順、奉天麥田平雄、東京安邊浩各二〇▲長春臼銘璜、ハルビン楊文緒大連滿鐵八木聞一、同佐藤應次郎、奉天周培炳各一〇

スピード・アップ
奉天大阪間を62時間で往復
永淵氏使用の時間表

【奉天】空中と陸上の連絡で距離においては一千里の道をスピードアップして六十二時間で奉天と大阪をつないだラーヂカル・スピード時代の事實——之は奉天が滿洲の中樞神經として商工業界の全貌を發揮して行く上に於て日本の商工都市グレート大阪への最もよい連鎖となるであらう、之は航空會館の永淵三郎氏が實驗したレコードである、氏は語る

日滿交通の連絡は兩國がより多く經濟的にも政治的にも相愛の親善關係をもつて進まねばならぬ、其れは兩國をつなぐ交通と通信の全機能をスピードアップすることです、私は大阪に一時間ばかりの用件があつて二十二日午後十時五十五分の安奉線で夜行出發し大阪へ向ひました、そして左の如き時間で大阪から今歸館して仕事をしてゐるのですが少しも事務に故障を感じません

と示した時間表によると

日	時 分	使用機	發着
二二	△一〇、五五	列車	奉天發
二三	九、〇〇	同	新義州着
同	九、五〇	飛行機	同 發
同	△四、〇〇	同	太刀洗着
同	△六、〇五	列車	福岡發
二四	七、三〇	列車	大阪着
同	△九、五〇	飛行機	大阪發
同	△四、五〇	飛行機	京城着
同	△七、二〇	列車	京城發
二五	一、〇〇	列車	奉天着

(備考△は午後)

となり夜間は列車で晝は飛行機を利用したものであつたが、太刀洗福岡間は航空會社の自動車で送られ福岡から急行で下關着、大阪午前七時半着の急行には約四十分間あり大阪では一時間五十分、京城では二時間半の時間餘裕があるから急用の人はこのコースを利用す

南嶺大同學院修業生を配置

【新京】南嶺大同學院は七月一日開校式を行ひ滿洲國の將來有能なる官吏を養成すべく日々滿洲語及滿洲一般事情を研究中であつたが愈々十月一杯で數回に分け長春附近各縣に二名づゝ配置する事に決定事務にあたる事になつた、縣名左の如し

第一次 長春縣、德惠縣、農安縣、楡樹縣、永吉縣、隆樹縣、鎭東縣、雙山縣

第二次 清原縣、海龍縣、磐石縣、輝稀縣、敦化縣、興城縣、新濱縣

ると非常に便利である

聽衆會場に溢れ總て盛會だつた
遊說班の島田警部補歸任談

【奉天】東京、宇都宮、仙臺、名古屋方面の滿洲事情遊說班に加つた奉天署の島田警部補は廿七日十三時着安奉線急行にて歸奉したが氏は語る

十五日下關に到着した時には滿洲國承認祝賀の旗が全市の軒頭高く樹てられてあつた、同夜大阪に着いたが、同地でも提灯行列で全市は火の海と化し祝賀の氣分が溢れてゐた、その翌朝東京に着いた、同地では十八日の記念日に大講演會を開く積りであつたが同日は本庄前軍司令官の講演を初めその他十數個所に於て講演會が開催されるので晝間は偕行社で緒方大將以下現役將校三百名に對し講演をなし夜は二班に分れて時事と報知の兩社主催の講演會に臨んだ、自分は報知社の方へ行つたが聽衆三千名に達し盛會を極めた、それから仙臺で二ケ所、宇都宮では女學生、婦人團その他一般市民に對し講演をなしたが兩所とも同地駐屯の軍隊が滿洲に派遣されてゐる關係か聽衆會場に詰めかけ熱心に講演を聞いてゐた、名古屋では市會議事堂で一般市民のため又偕行社で將校のため講演をなした續いて岐阜縣に歸り加納町で青年團、在鄕軍人、消防隊その他一般町民のため講演をなした、かくて各主要地で講演をなすこと前後十二回、その間十分な時間もなく又毎日々々續け樣に走り廻つての講演に十分な事は出來なかつたが出來るだけ努力した積り、何れも聽衆會場に溢れる大盛況を呈し熱心に聞いてゐたため相當効果を納めた事と考へてゐる

公主嶺にもコレラ發生

【公主嶺】各地に於けるコレラ發生以來一人の患者も出さず該病に對する安全地帶とも云ふべき公主嶺に廿七日の午前十時眞性コレラ患者を出したのは遺憾であるが、同人は懷德縣保安隊員王國昌(二二)にして伊通縣の匪賊大討伐に出動歸公氣分勝れず滿鐵病院にて加療中のところ眞性コレラと判明附屬地隔離所に收容した

裴東閣以下千名正義團に歸順す
今後正義のため盡す

【奉天】鐵山の南二里の地點に蟠居する元吉林軍中將裴東閣は昨秋事變以來、馬賊に變じ部下一千名を率ゐ鐵山附近一帶を荒し廻り住民を苦しめわが軍に反抗して來たが、今回人を介して大滿洲正義團に降伏したので正義團主監酒井榮藏氏は武裝團員二十名を引連れ、二十五日鐵山に赴き裴東閣と會見した結果、裴は部下九百六十八名の武裝を解いて歸順し以後日本軍に反抗せず滿洲國のため正義を盡す旨誓つたので、酒井主監は之を許し正義團に加入せしむることゝした、酒井氏は匪賊を片ッ端から良民化させると意氣込んでゐる(寫眞は酒井氏と裴東閣の握手並に歸順した裴の部下)

撫順市民會幹事會協議

【撫順】市民會幹事會は二十六日炭礦事務所に於て開會、左記四項目につき協議直に實行に移ることゝした

一、弔慰金募集 市民會は這次匪賊の毒牙に戰死したる故丸出伍長並に故滿鐵社員渡邊、口高口、平島五氏弔慰のため全市民に訴へ弔慰金を募集す、金額制限なし、締切十月十日

二、故大龍氏此堂 並に燒打されたる家族四戸、負傷者弔慰のため市民會は基金中より弔慰金を贈呈す

三、基金募集 市民會基金は殘餘百五十圓を餘すに過ぎざるため市中より二百圓滿鐵社員八百圓の割で基金を集む

四、增兵要請 は滿の地方委員議長會議より當路に對し要請しあるも撫順は特殊の事情にあるため更に軍司令部に代表者を派し二ケ中隊增設乃至守備隊現在員の常駐方を要請す

旅順における海賊事件の詳報

【旅順】二十七日午後六時三十分旅順管内猪島を襲つた海賊は十五名にて同九時半頃更に猪島附近を航行金州方面に向はんとする羊頭窪宋德俊所有八十石積のジヤンク船を掠奪し船長其他の船員は海賊の本船に拉走營口方面へ去り五名の海賊は前記宋德俊所有の掠奪船に移乘し船員宋德成(四〇)を捕縛し底に押込み同十一時頃海賊の一人は双島灣海岸に上陸永泰厚記糧店に這入り「高粱を買つて呉れ」と稱し店員と二三問答を交したる所糧積みに來てゐた南山裡の王積發(四〇)が進み出て「己れが一度その高粱を見よう」と云ふので賊と同行船室に赴きたる處賊の間柄である宋德財が捕縛されてゐるので吃驚し玆に海賊なる事が暴露した爲め五名の海賊は一齊に下船西山を登り南方羊頭窪方面へ逃走を企てたので、此情報に接した旅順署では急遽非番巡査總出動直ちに討伐隊を四班に分ち岡野警部補一隊は海岸より西山を越へ賊の退路を急追、高野警部補一隊は大口井を經て羊頭に向け又德田警部補一隊は石槽山方面より賊の退路を包圍逐次縮道を加へつゝあり又急報に接した羊頭窪派出所瀬戸口巡査は直に壯丁の急呼集を行ひ、老婆山一帶の山腹の見張りを爲さしめると共に部落入口主地點には五六名宛の壯丁を配置警戒の逮捕に努めつゝある尚中島警務主任の捜査本部も絶へず移動をつゞけ各班の行動を指揮し双島灣派出所には吉田部長、西部巡査詰め切り各方面との連絡に當つてゐるが午後六時迄は何等の情報に接しない

中央銀行金庫か昌圖城を明渡せ
と脅迫し襲擊し來つたが激戰の後擊退さる

【開原】昌圖縣金家屯に占據中の義勇軍總司令納香閣の配下頭目高子海は九月廿五日昌圖縣城内警察大隊長に宛て大膽にも左の如き脅迫狀を送り來つた「今晩中に昌圖城内を襲擊するを以て城内を明渡すか然らざれば滿洲國銀行の金庫を引渡すか何れかを擇べ」と翌廿六日昌圖縣第三區大房身附近に蟠居せる金山好の匪群と合流し同日正午より行動を開始し第三區大帝廟方面より約六百名第一區城南驛大平洪より約五百名堂々と縣城を目蒐けて押寄せ來り、南方の賊は縣城の西方僅に五百米の地點に接近したので田警務局長は仇白警長第一區長等の率ゆる四百餘名を指揮しこれを邀へて激戰の結果、午後二時味方に一名の損傷なく賊に多大の損害を與へ完全に擊退した

滿洲青年聯盟は近く解體す
十月二日臨時會議で

【奉天】滿洲國の承認と共に日滿青年の活動する機關は協和會を中心とすることになつたので、事變前後より活躍した滿洲青年聯盟は解體する意嚮である、十月二日午前九時から滿洲教育專門學校講堂において第六回臨時聯盟會議を開催し、右解散案を上程し決定する筈である、これまで滿蒙諸問題の論究をなして來た同聯盟の解體は何となく秋風落寞の感を懷かしめる

英露漢字新聞を全滿的に統一す
邦字新聞通信も統制

【奉天】日滿兩國協調し滿洲における各種新聞の統制案が關係當局間において審議されてゐる、先づ内鮮民に對しては從來武内式戈氏が經營してゐた滿鮮新聞を民意代表する東民日報によりこれを新京に發刊せしめる方針をたて、次で英字新聞、漢字新聞を全滿的に統一さし、通信關係についても滿洲國の代表機關を創設し統括すると共に日本側は右の各紙の外邦字紙をも漸進的に綜合統一する方針である、目下全滿的に英、露、漢の各紙統制が研究されてゐる

懷德縣の匪賊

【公主嶺】匪賊の動靜懷德縣浩山に集結せる三百餘名の匪賊は抗日義勇軍と稱し暴威を揮ひつゝあり、この情報に同縣第一區警察署は偵察の警官を派遣した其の報告によると、二十六日午後三時伏龍泉驛に六千人の匪賊來襲同地を包圍せしも進駐の軍に出でず後方部隊の到着を待ち大擧襲撃を演ぜんとする形勢ありと、目下該地各所に於て騒擾が收穫期に際し縣命の斷さたしてなるので縣公署の保安隊はこれが討伐に出動準備中である

掠奪娘と結婚
匪賊頭目が

【鞍山】鞍山朝日山東方任家峪にて鞍山守備隊、警察官の攻撃を受け鐵道西に移動し立山西方一里牛城皋堡に滯在中の頭目双山好事佐雲は附近豪農より掠奪した娘と廿五日午前六時結婚式を擧げ之を第二夫人となした、之が爲め鞍山方面から乞食やルンペンが多數城皋堡に向ひ施米を受けたさ

學童使節一行鐵嶺にて交驩

【鐵嶺】日本兒童使節一行十五名は二十七日午後四時三十八分着列車にて横川、上濱小學校長、田村訓導、西村、渡邊兩訓導引率の下に生日鮮滿の兒童千餘名は手に日滿國旗の小旗を持つて驛頭に整列し列車の到着するや使節兒童と在鐵兒童總代相對し使節側代表札幌西創成小學校山口豐君の緣故あり日本全國兒童より贈られたる在滿兒童慰問作文綴集害の贈呈あり在鐵兒童代表縣立第二小學校耿鳴盛君、鐵嶺小學校高等二年田中秀治君の謝辭あり更に使節兒童は全部打揃つて在鐵兒童に挨拶し交驩五分再び北行したるが双方共に日滿國旗を打振り萬歲々々を歡呼して盛んな迎送であつた

教育專門學校は存續されん

【奉天】滿洲の實體が事變を機として一大轉換したので、滿洲教育專門學校存置も問題となつてゐる、武部地方部次長からは來年度新入生募集の關係もあり存續方を提案した模樣であるが、林總裁の歸任によつて直に決定する問題となつてゐる、多分教員の養成上存置されるものとみられてゐる

撫順縣鮮農出産税

【撫順】撫順縣下鮮農の出産税は昨秋事變直後に於て當地守備隊長の斡旋にて免除されてゐたが、今秋は從前通り糧一石當り現大洋五十錢を徴收し若し應ぜざれば搬出を禁じてゐる、蓋し合法的措置ではあるが目下縣下鮮農は匪賊のため大打擊を受けてゐることゝて各地とも不平をこぼしてゐる、尚水利税についても鮮農等は昨今領事館よりの達しなりとて支拂を拒むものがあるとて業者が困つてゐる由でこの旨總領事館に交渉があつたので領事館からは二十七日朝鮮人民會宛納附するやう示達して來た

二女性奉天署をてこずらす
尻の輕い女とキ印

【奉天】留置場に繫がれ呻吟してゐる二人の女性……一人は内地からハルビンの夫の許に赴く途中奉天で身許も知れぬ男と意氣投合し夫婦同樣の關係を結んだが、その男には妻も子もあることが判り甘い戀の夢も一夜にして醒めた兵庫縣生れ富田さみ子(二〇)で夫の許から再三の便りも來るし、奉天署でも今か今かと引取方を待つてゐたが、どうしたものかその夫も一向來奉する模樣なく、遂に愛想をつかされ二十六日留置場から追ひ出された始末、その夫も何のためにか取押へ方を手配したのやら見當らつかずに解決、又一人は東京小石川區元町生れ田中榮子(二〇)と自稱するキ印の女、内地に身許を照會したがサッパリ判らず保官を手古摺らしてゐた處二十七日遂に滿洲醫大醫院の精神病棟に入れられて兩名とも漸く始末がついた

三谷氏招待宴

【奉天】奉天警察廳長三谷清氏の在奉新聞記者招待宴は廿七日午後六時から金城館で開催されたが、三谷廳長の挨拶にたいして都甲達案通信社長は日滿記者を代表して謝辭を述べ主客歡を盡して八時散會した

四平街八面城電話連絡復活

【四平街】四平街郵便局では事變以來中斷されてゐた當地、八面城間の電話連絡の復活に今春以來八面城居留邦人並に同地商務會の猛運動ありたるに鑑み、之が復活を當局に申請中の處、過般認可の報に接し、此程愈開通の運びとなつたが昨秋來不便を嘆つてゐた同地居住民に取つては一大福音である

セメント强調

【安東】セメント界は日本内地が需要期に入つたのと朝鮮の窮民救濟土木工事が最近一齊に行はれて來たこと及び滿洲内の需要激增により目先品薄を告げたので滿洲

沿線往來

▲八田滿鐵副總裁 二十七日安東へ
▲山西滿鐵總務部次長 二十七日來奉同日安東へ
▲蜂須賀侯 二十七日新京へ
▲下田一雄氏 滿鐵本社地方部學務課に榮轉の同氏は二十七日各方面を離訪挨拶をなした
▲船津辰一郎氏 二十七日新京へ
▲堀璐英二氏(東大教授) 二十七日來奉ヤマトホテル
▲阪谷希一氏(財政部長) 二十七日新京より來奉
▲山本壽喜太氏(關東廳體育研究所主任) 新京に研究所設置のため來奉
▲菅原義助氏(奉天列車區長) 二十七日歸奉
▲西山政猪氏(滿洲國文教部司長) 廿七日來奉ヤマトホテル
▲閻傳紱氏(奉天市長) 廿七日新京より歸奉
▲天野少將 廿七日遼陽より來奉
▲川村少將 廿六日來奉
▲小林海軍中將 廿六日夜北滿視察を終へ歸奉
▲天野少將(步兵第〇〇團長) 二十七日矢田副官を同へ奉天往復
▲泉警長 二十六日遼陽往復
▲林不動産事務 二十六日急行赴遼
▲上田大隊長 二十七日本溪湖往復
▲小野寺所長 二十六日歸鞍
▲久留島課長 二十七日大連奉へ
▲山本高等係 二十六日遼陽往復

鴨江上流各地に海關出張所設置
朝鮮より密輸多き爲

【安東】最近鴨綠江上流の鮮地より滿洲側への密輸入激増しつゝある現狀に鑑み、滿洲國安東海關ではこれが取締の爲め上流各地に海關出張所を設ける事となり二十四日朝現地調査の爲め囑託三名を派遣した、右一行は鮮地を上流に向けて進み臨江に到る途中の各主要地に渡り實狀調査を行ふものでその報告に依り出張所の設置も具體化するものと見られてゐる

大石橋方面の棉花は豐作
前年の五割增の見込

【大石橋】當地方の農民は縣當局の慫慂もありて極力收穫を急ぎつゝある結果鐵道以東は約四分の三以西にありては約三分の一棉花は約十分の六方の收穫を終了したるも數日以來の降雨に障害せられ自然遲延の止むなき狀態にあり而して以東に比し以西地方は現下の情狀に於て止むを得ざる所なるべきも棉花は降雨の爲め未收穫の大部分は收穫不能となるやも計られず然れども本年度に於ける棉花作柄は近年稀なる豐作にして客年の產額百萬斤に比し本年は百五十萬斤を下らざる見込にして且つ品質も極めて良好なりと謂ふ

滿洲國實業部で貯蓄會も調査す

【新京】滿洲國實業部では先に銀號錢莊店狀況を調査し滿洲國經濟界の爲につくす所あつたが今回更に各地方貯蓄會の現狀を調査すべく地方關係當局に大體左記の如く調査方命令した

一、貯蓄會の名稱
二、貯蓄會の沿革及組織
三、資本金額
四、會長姓名
五、職員數
六、現在の損益狀況
七、現在の狀況
八、分會の有無
九、分會の狀況

瀋海線時間改正
奉天、山城子間開通

【奉天】瀋海線の列車時刻は廿五日から左の如く改正された

第一列車 奉天發午前七時、淸原八時三十七分、撫順十二時十八分、山城鎭午後一時四十分
第二列車 山城鎭午前八時、淸原九時四十九分、撫順着十三時五十分、奉天着十五時四十分

である、奉天總站、山城子間は既に開通したが、海龍までは地方匪賊の跳梁又は討伐が行はれた後、線路の修理により開通せしめるが十月末迄は續開されてゐる

日滿學藝大會と大運動會を開催
十月一、二日奉天で

【奉天】南滿中學堂では創立十五周年を迎へ來る三十日午前十時から同校講堂に於て學生職員着席、來賓着席、堂長式辭、功勞者表彰式、來賓祝辭、來賓並に學生職員選手の順序で記念式を擧行するが十月一日は正午から奉天驛前に於て日滿聯合の學藝大會、二日には午前九時から同校講堂に於て日滿聯合大運動會の極めて意義ある催しを行ふこととなり各方面から非常に興味を以て迎へられてゐる

鞍山で全滿中學射擊大會を開催

【鞍山】鞍山を中心として毎年開催されて居た全滿鐵甲等學校の秋季大演習は昨年事變勃發以來中止されたが本年は鞍山に於て全滿中等學校の射擊大會を開催すべく鞍山中學校配屬將校伊東大尉により立案され近く實施される豫定である

登樓を斷られ樓主妻女に重傷
酩酊の自分も重傷

【撫順】撫市街衛生町三丁目三ノ一七古城子採炭所勤務前川隆松(三〇)假名は廿六日夕方友人と自宅でしたゝか飲酒の上廿七日午前二時半頃泥醉して新撫町料亭某の家事小松樓事助方に登樓の目的で行つたが、體よく謝絶されたのに憤慨し樓主の寢室に侵入して秀助内縁の妻和田ノブ子(三〇)の肩を所持の手斧で毆打し重傷を負はせたので、秀助は大いに驚き同居人岡部正雄さゝもに加害者を取押へ附近の派出所に連行したが、前田は在鄕軍人下士官で勤務先でも信用厚く平素優秀な社員であつたのに飲酒の末この亂暴を働き己もまた前頭部右足等に重傷を負ふた

旅順

マダム、ヨシノ

カフエー取締規則改正に依り從來の日本間を改造全く近代的のホールに改築に着手したマダム、ヨシノでは愈々竣工を告げたので廿八日午後五時から關係者を招じ披露を爲すが頗るモダン振を發揮した旅順に珍しいホールである

旅順放送

▲二十六日午後五時四十五分西町三七新萬歳稻村錄姪イツ子(八)が路上に遊戯中西町三七荷馬車馭者(三二)が馭して來た荷馬車の金棒がイツ子を引懸け倒し右足を負傷せしめたが治療日數約二週間を要すると
▲松村町二三三田米子(二七)乃木町一ノ二渡邊弘里(三二)高等公學校寄宿舍邸議生(一七)出雲町一吉田ミエコ(三二)松村町二二一岩邊珍子(四)西町一カ方西田たみ(二五)はいづれも赤痢と診斷された
▲市内殿町の匿名者一名は金五圓又大津町九番地居住の某氏は金五圓を愛國機へ献金した
▲松村町日坂萬藏氏方では三男秀滿君が十三日出生

普蘭店

學童使節一行通過

内地からの學童使節一行は二十七日午前十時二十二分の下り急行列車にて當驛を通過したが驛頭に整列した當地小學校及公學堂生徒を始め多數の送迎を受け兩校生徒より贈られた華果の御禮を述べ元氣で行つて參りますと可憐な決心の籠つた挨拶を窓口に殘し日章旗を振りつゝ嬉々として北上した

矢野氏送別試合

普蘭店驛勤務矢野正矩氏は當地庭球部の副將格であつたが今回瓦房店勤務を命ぜられたので二十五日午後二時より南山コートに於て送別庭球試合を催し引續き庭球部としての送別宴を開いて盛行を盛にしたが同氏は二十六日午後零時四十分發の十五列車にて多數の見送りを受け赴任した

林警務局長來往

關東廳林警務局長は二十六日來貔子窩方面巡視中の處二十七日午後一時普蘭店署着甲原署長の管内狀況報告を聽取し貝民政署長始め署内主任者及び本社支局長等の挨拶を受け午後二時自動車にて出發金州街道を南下した

大石橋

林總裁より弔慰金

過般當地及び遼南方面出動中匪賊討伐の際名譽の戰死を遂げたる當地獨立守備歩兵第三大隊所屬故船戸曹長同鄕内伍長同渡邊伍長同杉浦並木金子各上等兵に對し、二十六日附林滿鐵總裁より當平尾地方事務所長を經て弔慰金一封宛を送附し鄭重なる弔意を表する所ありたり

山下分會長招宴

大石橋在鄕軍人分會長山下義明氏は時局以來警備團長として既教育兵のみを以て編成せる警備團を督し日夜寢食を忘れ只管管内擁護の任に當り去る九月九日匪賊襲來當時の如き活動は實に軍警に劣らざる堅强精神に克く任務を遂行し警備の完璧を期したるは實に各員の平素軍人精神を涵養せざる賜なり二十七日午後五時より當地各個所幹部を來賓とし約七十名公會堂に招じて警備團長個人としての慰勞宴を開催し各團員の勞を犒ふと共に將來に處し益々自重第一線に伴む在鄕軍人としての重大性を自覺せよと挨拶を述べ盛會を極め有志諸氏萬歳の裡に午後九時解散せり

營口

收穫を掩護す

營口警察署は今秋の穀物收穫期を控へ目下の狀勢にては農民等の匪賊より被る被害なきを保し難きため以て二十六日相良警部補以下○○名を刈込期間中彼等保護のため當警察署の警備船青柳丸に便乘該中心地たる田庄臺へ向け出張せしめた尚一行は今收穫終了後歸營する筈である

商議役員會

營口商業會議所に於ては廿六日午後四時より役員會を開き直に日下書記長より滿鐵營口運賃問題に關する經過報告あり、後左の二件を協議せり 一、滿洲商議聯合會提出議案及出席者に關する件 二、關東廳内務局長より照會の滿洲國關稅改正に關する件

鞍山

三間甲田兩氏昇段

鞍山警察署勤務柔道教師三間氏並に劍道教師甲田氏に對し今回滿洲武德會支部より五段に昇段の由發表せられた

氣の毒な福原一家に同情

本紙に依つて報道された鞍山敷島町二丁目の氣の毒な老夫婦福原淺吉さん一家に對し二十六日大連市聲德街五四○北川德愛氏より鞍山警察署保安係に宛て左の手紙に金三圓を添へて送つて來たので保安係では直に淺吉さんに屆けた

福原淺吉さん老夫婦の氣の毒な御境遇を新聞記事で見まして誠にお同情に堪へません、甚だ僅かなお金では御座いますがお米代の足しにでもして下さる樣お手數ながら御本人にお屆け下さいますやうお願ひ致します

秋季野球大會

鞍山體育協會野球部主催の第三回滿輪鐵事務所鞍山秋季野球大會は來る十月二日午前九時から滿鐵本グランドに於て開催されることになつたが、出場チームは會計、庶務聯合、五星會、工作製造聯合の四チームにて組合せ及各チームのメンバー左の如く決定し目下各組共必勝を期し猛練習中で一般野球ファンに頗る期待されて居ることて故定めし當日は賑ふことであらう

午前九時 會計對庶務聯合
午前十一時 製工聯合對五星會
午後二時 優勝戰

▲庶務聯合 吉村、辻、神前、坂河原、佐藤、野依、渡部、角田補缺河原畑、酒井、片山
▲會計 平岩、黑澤、米倉、佐藤原、野田、石井、佐藤(榮)大塚、補缺尾仲、竹内、高木
▲五星會 安藤、文、重井、原口柳澤、秋山、石川、齋藤、廣川補缺久保、田中、杉浦
▲製工聯合 高塚、喜多川、永松小湖、大高、江口、岡元、梶原野尻、補缺直江、姫木、西内、松尾

遼陽

振武館建設委員會

遼陽警察署構内に建設される振武館建設委員會は二十六日午後一時から警察署樓上に於て開催されたが工事に關する一切は矢野工作課長に一任し十月一日より工事に着手すると

振興會役員會

遼陽財團法人振興會では廿六日午後六時半から公會堂に於て役員會開催、譲て聯合町内會から提出に係る振興業並に救濟事業確立に要する經費捻出の件を協議せるが異議なく即決更に近く任期滿了する評……

遊擊隊出動す

煙臺炭坑附近賊狀

傷病兵到着

憲兵分隊着任

撫順

寫眞講習會

石川少佐軍事講演

客用電車脫線

蜂谷慰安部の映畫

鷄冠山

小學校の開校二十周年記念

鐵嶺

コレラ終熄す

鐵嶺鐵道

開原

馬賊を射殺

公主嶺

野球リーグ戰

鳳凰城

自治會へ寄附

第○中隊出動

軍隊へ寄附

四平街

保線區軍勝つ

軟球大會

秋季庭球大會

吉林

匪賊擊退さる

チチハル

内田領事着任

列車發時刻變更

祝大滿洲國承認

東京—モスクワ間 只一飛びの空の路
滿洲政府、滿鐵、住友合辦で 滿洲航空會社設立

滿洲國政府は滿洲の航空事業につき本日午後二時左の如く發表した

一、ソウエートの極東航空路モスクワ、イルクック線及日本航空輸送株式會社東京大連線と結んで**歐亞連絡の大幹線を完成することは萬人等しく要望するところであり又廣大無邊の滿洲の大平原を連絡するには航空機が最も便利である**ことも一般に認むるところであつて滿洲の各地に定期航空輸送が開始せらるれば産業の開發、文化の促進に貢獻すること大なるものあるに鑑みかれてこの種事業につき研究を續けてゐたが最近に至り成案を得て**滿洲航空株式會社を設立**することゝした

二、滿洲航空株式會社は**滿洲國政府滿鐵及び住友の株式會社て滿洲國にその籍を有するもの**である、而して名は株式會社であるが日本政府及び滿鐵會社より積極的援助に依る公益法人とも見るべきもので**當分無配當である**

三、滿洲航空輸送株式會社は定期輸送に任ずるのが主なる事業で同會社の本年度の開設豫定線は左の通りであつて逐次增設することにしてゐる

一、新義州、奉天、新京、ハルビン、チチハル線
二、大連、奉天線【奉天電話】

征空二萬餘キロ 全く無傷の航空部
嚴寒酷暑を知らぬ空の旅
快適な興安嶺越え

滿洲航空會社が創立された、事變以來航空部では既に滿洲の上空を約三萬キロ征服した記錄を持つてゐる、本庄司令官よりの感謝狀にもあるやうに、一回も事故を起したことが無いことを誇りとしてゐる、特に定期航空に從事してゐる人員は少くて、かうまで最大限の能率を發揮したかと驚かれる程で、

發動機に 天候の影響を受ける程度の大きいにもかゝはらず、よく今日まで何等故障を發生したことの無いのは、時局で緊張してゐた證據である、滿蒙全土の航空氣象としては、觀測所の氣流觀測が不充分であるが、飛行士等は大陸的氣候と氣象の判斷を自然のうちに、養成され、彼等の鋭い感覺に訴へて、よく判斷を誤らず、調節をつけて來た賜物だ、滿洲の空を飛行するうち、飛行士も搭乘者も一番驚くことは誰も所屬

々とした滿洲野ケ原が完全に、農民の鍬が入れられ耕作されて餘裕のないことであつた、龍井村の如き山岳地帶まで耕地となつてゐる耕作のない處は近づいてよく見ると岩石であつた、此は天空を翔けるもののみが知る

滿蒙の姿 である、北滿地方の大洪水は今も尚ひかぬ處あり、ノアの洪水もこれに劣ると想像せしめるに充分であつた、農家の何れもが土壁を廻らしてゐるのは、馬賊の防禦のみではない昔水害を屢々受けたために、堤防工事とも思はれ、松花江流域が變貌してゐることに依つても洪水の多かつたことを知る、一番樂しい處は、何と言つても興安嶺の山脈地帶から滿洲野への航空路で、全山は紅葉して分水嶺が何處かさへ分らぬなごやかさ、チチハル、滿洲里間を空中旅客として最初に踏破したのは恐らく私（航空會社長淵）

だけだらうが、牛馬羊の群をなしてゐる點々とした氣分に、馬の半分位ある水鳥が呼倫池畔に

悠々飛翔 してゐる姿は、空中より俯瞰するものゝみに

慶明戰
ドロンゲーム

【東京二十七日發】慶明第一回戰は明大先攻で開始されたが大接戰後一回の補回戰を試みたが決せず暮色迫りたるを以てドロンゲームを宣せらる時五時十八分

バッテリー（慶大）根本、岸本、小川（明大）戸來、釘持、八十川、二木、中村鍬

明大000 210 000 0　3
慶應000 012 000 0　3

興へられた特權だ、箱根を大にした想像に旅愁は湧く、冬は搭乘者の防寒に充分なるやう、設備がしてあり決してチチハル上空零下五十度になつても寒くない今後滿洲の交通網は空中を中心として發達する可能性あり、列車は内地の如く一日幾度も運行せぬから勢ひ飛行機を利用する者が增加するだらう、現に搭乘の希望者は多い、これは長淵氏の語るところだ、滿洲航空會社の前途は歐亞空中握手連絡を目標に光輝ある門出のスタートを切つた【奉天電話】

彩票を購入し 愉快に義捐
水災救援彩票の聲明

今夏の北滿に於ける大水災に際しこれ等罹災者救濟のためにその資金を獲得すべく嚮て滿洲國政府に於て水災救援彩票を發行の準備であつたことは屢々報じたところであるが、廿六日右に關し政府より左の如く聲明するところあつた

我國建國 以來漸く半歲、その間國利民福を圖り本を固め邦寧きを得べく、然るに匪賊未だ平定せず、水災亦頻なり、北滿一帶に瀰漫すること數百里、流浸するもの十數縣、悲しむべし我國民死者道に橫はり存者又治路なし、空前の浩劫世界稀に知るところ、然れども古人曰く難多

くして邦興り憂ひ盛にもして聖を開くと今の水災は正しく天之を以つて我國人を戒め督勵するものなり、我滿洲國民は宜しく立つて勇敢に救援に當るべく、財政當局たるもの、責任は更に重大なり、總て救濟は財力を要せざるなく災變以來

中央政府 及各省長官各慈善團體はもとより大聲叱呼基金募集に盡力するも災區の廣大なるに比して災水車薪の難あり後患また流さるべく袖手傍觀するを許さず、本部再參財源捻出を籌劃し或は增稅を行はんか、重ねて人民を苦しむるに至る、已むを得ず玆に比較的實行可能の案として彩票發行をなさんとす、本彩票は先づ期限を一ケ年とし一每月一回發行一回每に經費を控除して尙相當の剩餘を得べくこの金額を以つて水災救濟に當れば窮救及善後の各便法次第を追ふて施行し得べく人民の勒捐の苦を免れ官府財源枯渴の虞れなし

臨時救濟 としてこれに勝るの計なし、或は之を新國家の政體に徵し不可となすものあらんか、されどこの種便法は世界各國皆その例あり、即ち中華民國前内務部及廣東浙江等の省に於て災害救濟のために發行したる彩票は皆これに類す、その歸するところは以て基金募集の缺を補はんとするもの人民を壓迫搾取するに非ず、人民には得彩の希望あり且つ喜んでその金を義捐に代ふるを得る、且つ彩票を購入せんとするは槪して中流

我滿洲國 には素より善を樂しみ施を好むの士少なからざるべく、この慶幸に難を免れたるものは家產の一部を削きて被災者を救濟することは當然の舉なるべきものあり官府彩票實行に際しては敢へて購買を强制するに非ず人民の自由に委せるものにして、これを本邦人民の爲め想を設けたるもの必ず以つて實行

以上に屬しその餘裕ありし得べしと固く信ずるものなりこれを要するに本國發行の水災彩票は臨時的のものにして永久的のものに非ず、資產を有するものなくして形を變じて愉快に義捐をなさしめんとするものなり彩票章程及發行購買手續に至つては別に之を職務に規程し公表示すべし、特に玆に宣言す

大同元年九月二十六日
財政部總長熙洽代理
部務次長　孫其昌

體育研究所を 新京へ進出
全滿的活動計畫進む

滿洲國文教部では全國體育協會の組織規定を制定し全滿的體育の向上を圖る意向である、關東廳體育研究所は旅大に偏在し州內一部の體育指導と訓練に沒頭することは時代逆行なりとの見地より今回新京で開催された全滿陸上競技の盛況を契機として新京に關東廳體育研究所を進出せしめ滿洲體育研究所を開設する意見有力で關東廳體育研究所主事山本壽喜太氏は關係當局と折衝奔走し具體化進行中である【奉天電話】

海賊完全に 袋の中のねずみ
族順の捜査隊活躍

海賊捜査に向つた族順警官隊の一行各班は山又山沖床を越えつゝ一隊は六時半羊頭窪に到着又一隊は双島灣に引返す等虱つぶしの捜査を行つたが賊蹤を發見するに到らず此の間豪雨に見舞はれること二回討伐隊の勞苦察するに餘りありたるが暗夜の捜査は効果なきを以て中島總指揮は一先づ岡野、德田瓜生各警部補の三班を引き揚げることゝなり九時半本營に歸着した一方山頭村双島灣羊頭山、南山連の各村落には佐藤警部補の指揮する一隊に私服隊を加へ嚴重なる警戒線を張り又前記各村の壯丁は徹宵警官隊と協力賊蹤の發見に努めつゝあり賊の經路もや〻判明し且つ又最早完全に袋の中に追ひつめた形となつてゐるので今日中（二十八日）には逮捕の快報に接するものと見られてゐる

長風丸出發

二十七日正午旅順を出港した岸場警部補乘組の長風丸は午後二時賊に積島に到着完全に陸上との連絡を執り目下は同島附近の海上捜査に當つてゐる

滿洲里實情視察に 宮崎少佐急行
飛行機で哈市を出發

【ハルビン二十八日發】滿洲里方面の蘇炳文の部下軍隊は給料不渡で兵變を起した說あり又呼倫貝爾不穩形勢あるため、實狀視察のため二十八日午前宮崎少佐はハルビン發飛行機で滿洲里に急行した、

滿洲里には國境警備の特別部隊二百名あり最悪の場合は在留邦人は齋領に避難すべしと、なほ同地には邦人約四百名あり通信不完全のため詳細は不明である

反軍が完全に 市街を占領
二十七日午後八時に

【ハルビン特電二十八日發】東支管理局入電によれば反亂した滿洲里護路軍は二十七日午後八時完全に市街を占領し海拉爾滿洲里間鐵道は反軍の手に依り運轉されて居る通信不通のため從業員の安否不明である、滿洲里の在留邦人は女子供は齋領に避難したと思はれるが、領事館警察國境守備隊の運命無事と思はれる、一部の情報によれば領事館は反軍に占領され市中は掠奪され邦人の死傷多數だと、二十八日チチハルより飛行機で偵察に赴いた

わが當局に 公電なし
邦人は無事か

【東京二十八日發】滿洲里兵變に就いては二十八日午後二時迄陸軍外務兩省は何等公電なし、なほ外務當局はソウエート側と萬一兵變の場合は邦人は旅行券査證なく齋領に避難し得ることになつてゐるから無事避へらるゝ如き考へは持て

麻雀倶樂部 違反トップ
營業化の廉で

市内浪速町扇芳ビル二階の扇芳倶樂部（麻雀遊戲場）は四十八名の會員組織であるに拘らず最近會員外の者に四十錢、三十錢、十錢の料金を徵收してゐたことが發覺、二十七日代表者を呼出し警告を發したが麻雀倶樂部最初の違反事件で當局では嚴罰に處する方針である

ことなしと見てゐる

柔道大會
滿鐵道場にて

滿鐵運動會柔道部では來る十月二十三日正午より大連滿鐵道場に於て左記規定に從ひ秋季柔道大會を開催することゝなつたが沿線支部對抗試合優勝團體には滿鐵社長賞を授與されたる山本、故小松原兩氏賞を提供されることゝなつた

コレラで安心 赤痢が激增
附屬地の傳染病患者

六月以來全滿を荒し廻つたコレラも漸く終熄したが、それに引きかへて例年の如く腸チブス、赤痢等の傳染病患者が續發して來た、いま九月一日から二十七日までの滿鐵附屬地內各種傳染病患者數を示せば（括弧內は昨年九月中の患者數）

腸チブス二五（三八）パラチブス一七（七）天然痘四（一）猩紅熱四〇（一一）ヂフテリヤ三（五）赤痢一七二（八八）

となり、即ちヂフテリヤ、腸チブスを除けば何れも昨年九月中の總患者數よりも增加を示し、なほ今後共激增の傾向にある、この患者の激增は本年春以來の數字が明らかに示してゐることで最近に起つた現象ではなく、またその主なる原因としては事變以來各所附屬地の人の往來が激しくなつたこと、所謂事變景氣なるものに刺戟されて在住民の一部に心の緊張を缺く點が現はれて來たこと等が擧げられており、殊に最近コレラ禍から解放された一般住民の一安心に乘じて特に赤痢患者が激增を示したのである、なほ例年十月から十二月にかけては腸チブス、十二月から二月にかけては猩紅熱が激增を示し本年もいよ〳〵その流行期に入つたのであるが腸チブスに就ては食物、猩紅熱に就ては含嗽等特に注意されたいと

取引人看板で 證據金を橫領す
日華商共謀して惡事

錢鈔取引人の如く裝ふて世間を欺き各方面から一萬圓に近い證據金を橫領してゐた資産家の邦人と支那人が大連署司法係の取調べを受けてゐる、右は市內監部通五番地內地人・德街黑田瀨一郞（…）と共同で去る五月二日から錢鈔取引人を裝ひ仲買店を開業、黑田が同店內に日滿部といふものを設け日本人客の銀貨買を擔當してゐるが去月十七日市內浪速町二丁目採式所（…）に同業權を讓渡し其後も依然黑田は共謀で各方面の賣買依賴に應じてゐる取引所で探知し遂に取引を禁止されるに至りいよ〳〵多方面から預つた證據金を返還するために至つて尻尾を出し被害者の告訴により大連署司法係の取調べとなつたものである、目下判明してゐる被害證據金及び氏名は左の如く

金之助六百圓▲信濃町七五番地辻源三百圓▲監部通五一番地武山春二百圓▲常盤町一番地大野信實百五十圓▲信濃町一四三一色啄輔百圓▲東公園町八三番地岩本秀治郞五百圓▲東公園町八三番地岩本宗吉廿五圓

市內淵治町一番地是村男平四千二百圓▲伊勢町六三番地內山カ二百圓▲北條……

奉天に避難中の 鮮農を歸耕さす
日滿當局に盡力中

滿鐵沿線の金川、柳河、海龍各縣から兵匪に追はれて奉天に避難して來てゐる鮮農は現在二千人に達しその內約三千人は旣に歸還の途に就いて居るがあとの二千人に對しては保護が行き屆かないので日滿當局では七月十三日以來三千人を救濟した

踊るカフエー 罷り成らぬ
きついお達し

ダンスホールで酒や料理を賣らせぬやうに監督しても營業で一方に附して取り上げぬに憤慨した大連カフエーバー組合ではこの程總會を開き對策協議を行つたところ議員出し結局「ダンスホールがカフエー類似の營業する以上カフエーもダンスホールに類似の營業をしようぢやないか」と至る無茶な決議を行ひカフエー取締規則で禁じてゐるダンスを蓄音機のヂヤズにステツプを合せエプロン嬢が客とよく踊り出さうと計畫してゐるを大連警察署保安係が探知し二十七日午後三時當局保安主任は同組合員幹部を召致しきついお達しを言ひ渡した

劍道昇段試驗
大連と奉天で

滿鐵運動會劍道部では左記規定の下に第十四回秋季劍道昇段試驗を執行することゝなつた

▲試驗施行期日及び場所　奉天十月二十三日　奉天道場　大連十月三十日　大連道場

▲受驗者の申込方法　劍道部宛申込みのこと

刀劍研究會

大連刀劍同好會では二十五日午後一時より遼東ホテル樓上において第二十二回刀劍研究會を開催したが左記の如く珍しき逸品出で非常な盛會であつた

出品者氏名　古備前則包太刀　水關敏政／無銘刀來國次折紙付　戶田德三／仙臺國包刀　仙福岩二郞／丸津田越前守助廣刀　河野芳榮／關兼定刀　後藤勇次郞

安樂椅子

その談話は談話として八年間一日も休まずあの丸ツこい身體を突然椅子に縛られる命ぜられた同人を知つてゐる人達はその話を聞いていづれも一驚してゐるが、當の御本人もこの度突の變動には一寸意外らしく「どうしたんだらうなあ」と不審の眉をひそめてゐる。

今でも記憶に新しいのは某怪事件に關係した一女性が取調べを受けてゐる時、彼女の方から「あの人は立派な人だ」と言はれたのであつた、あの人達の事だから「尊敬されてゐる」

曙の鐘 (421)

倉田潮　河野想多畫

曙 (一)

「マリアさん、春木さんが旅先で病氣になつたと云ふしらせがありましたわ」

たえ子が元の體に回復してから、毎月小舍の開く前に、一度は必ず見舞に行つてゐたマリアが、或日少し遲くたえ子の家を訪れて行くと、玄關に出迎へたたえ子が心配さうな顏付きで云つた。

「今日、春木さんの下宿のおかみさんが訪れて來ましてね、旅先で春木さんが病氣になつて殆ど意識を喪失してゐると云ふ手紙が、宿の主人からついてゐると、これを……」

と部屋に通ると、半紙に墨で書いたぎごちない候文の手紙を取り出した「病氣は餘りひどい旅の苦しみに逢つた爲め」にと書いてゐるが「先の宿をたつてから飲まず食はずで三日間歩き通し、燒るやうな暑さに目まひを覺えて昏倒」したと説明してあるところから考へると、直接の原因は日射病にあるらしかつた。マリアは讀み終ると、

「たえ子さん、直ぐあなた、その土地へ急行なさいよ」

とすゝめた。が、たえ子はためらつて、

「私の爲に春木さんは東京をもつて旅に出たのでせうか、私を憎んでゐることは解つてゐるわ、それに私がその春木さんのもとに行けば、感情が亢ぶつてかへつて病氣に惡くはないかと思ふの」

「……」

「何うでせう、マリアさん、あなた、行つて下さらない」

「私、行つてもよいですが、こゝはやはりたえ子さんが行くべきところだと思ふわ」

「でも、その結果が今も云ふ通り惡いのですから、私、行かない方がいいと思ふわ。私はたゞ春木さんが早く治つてくれゝばよいのですから」

「それはさうですね。では、私が行つて、病氣が直つてからよくあなたの心を春木さんに申し傳へませう」

「病氣が治りさへすれば、私の心な●謝して下さらなくともよいわ。私、また春木さんと一緒にならうなぞと思つてゐないのよ。それどころか、あなたと御承知なら春木さんと御二人を一緒にして上げたいと思つてゐるのです」

「そんな變なことがあるでせうか。が、私、とにかく行つて、よいやうにして來ませう」

「でも、小舍の方が困りはしなくて」

「それは大丈夫だわ。私の代りの出來る人が近頃出來ましたから」

「ぢや、マリアさん、御願ひですわ。行つて下さい」

マリアはたえ子が再び自殺なぞしないことを知つてゐた。で、その事にはふれないで、春木のもとに行つて後時期を見はからつて手紙をよこすから、その時はすぐ來てくれるやうにと云ひ殘して座を立つた。

マリアはたえ子と春木を再び結びつけてやりたいと思つてゐるのだつた。また春木もたえ子の自殺のことを聞けば志た郷でだらうと豫想された。

淺草では淺野夫婦がマリアの春木のもとに行くことに贊成の意を表した。二人もたえ子が行きすらしないことはよく察してゐたので、まづマリアをやつて二人の仲を融和させ度いと考へたのだつた。

マリアは次日の朝、春木の病床に臥してゐると云ふ上州鬼石の宿に旅立つことになつた。上野十時二十分の汽車にはせつけると、橋内にはすでにたえ子やよもぎが來て待つてゐて、旅に必要ないろいろな注意を與へた。

汽車はいよいよ發車した。旅の果が何んな風に落ちつくとも知らず、マリアは嬉しげに車内の人となつた。

けふの放送

大連 JQAK　九月二十九日

▲午前六時　ラヂオ體操
▲午後七時　ニュース
▲講話「三崎山三烈士」關山勝三
▲謠曲「砧」(梅若流)ワキ岩村櫻處、ツレ野村廉次郎、地岩村櫻處、同山上太主
▲義太夫「伊賀越道中双六沼津の段」淨瑠璃勝本三四、三味線竹本佐太夫
▲連續新講談「赤穂義士打入戰譜」(第一席)日夢六郎
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

九月二十九日午後六時三十分

▲放送舞臺劇「城山落城の日」(眞山青果作)第一場鹿兒島城下南洲翁山莊、第二場其の山莊裏手、第三場元の山莊、南洲翁夫人糸子(喜多村緑郎)娃光子(英太郎)蜩隆則(小堀計作)長男寅太郎(伊藤薫)次男午二郎(藤間弘二)河口雪峰(大矢市太郎)吉左衛門佐市太郎(伊志井寛)官軍陸軍少尉宇田八郎(梅島昇)老僕吉左衛門(小堀誠)其の他官軍の兵士及私學校生徒達の遠囃

▲ラヂオレビュー(七時三十分)(大阪より)「ブーケ・ダムール愛の花束」(白井鐵造作、酒井協、津久井祐喜、山内匡二作曲並編曲)演出寶塚少女歌劇花組生徒、解説フレッド(秋月さえ子)カルソン・ローレライの歌手(橘薫)エンマ、舟人、歌賣(三浦時子)マリネット(明津麗子)ルル(岡眞砂)パストヤン(葦原邦子)フランソア(奈良美也子)ローラ(草笛美子)コレット(笠原和子)ドアボーイ(大空ひろみ)マダムブランエ、風(村雨まさ子)老夫人、父(如月照子)歌の人魚(櫻井綵紗子)同(蘆澤映子)歌賣(伊勢川鈴子)同(水上清子)友達(大町かな子)同(花里いさ子)其の他大勢、伴奏寶塚少女歌劇C組オーケストラ、音樂指揮白井鐵造

第九回 滿日特選碁戰

先相先先番　三段 蒲原繁治　四段 向井一男

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

—【2】—

●二一ホの十五　○二二への十六
●二三カの十四　○二四レの七
●二五チの十六　○二六カの十七
●二七チの十四　○二八ツの十六
●二九ソの十五　○三〇ヌの五
●三一トの十四　○三二ニの九
●三三ニの十　○三四ホの九
●三五ロの八　○三六への五
●三七トの九　○三八ホの十
●三九トの十一　○四〇ニの五

對局者の感想

白曰く　黑から二三と曲されるとへの六〇のかゝりが絶好の點となります二四はそれを防いだ手です

白曰く　三〇は始め三六に打つ筈考へましたがどうも本手で無い樣に思はれましたのです

黑曰く　白三六の手は三七に飛んで打たれるかと思つて居りました

白曰く　それは三六に黑から打たれず十分と思ひました